取扱説明書

H31IA

はじめに

この度は、携帯電話H31IAをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用の前に、H31IA取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ご不明な点がございましたら、お問い合わせ先（P.14-33）にご連絡ください。
- 本書をお読みになった後は、いつでもご覧になれるようお手元に大切に保管してください。

ご注意

- 本書の内容は、予告無しに変更することがございます。
- 本書の内容はたとえ一部であっても無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、お問い合わせ先（P.14-33）にご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

お買い上げ品の確認

■H31IA本体
■電池パック
■電池カバー
■ACアダプタ
■USBケーブル
■取扱説明書（本書）
■簡易取扱説明書
■保証書（本体／ACアダプタ）
■インストールディスク（CD-ROM）

携帯電話のリサイクルについて

- 携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客さまが不要となってお持ちになる電話機端末・電池・充電器を、ブランド・メーカー問わず下記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。
- 回収した電話機端末・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。プライバシー保護のため、電話機端末に記憶されているお客さま情報（アドレス帳、通信履歴、メールなど）は事前に消去してください。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

Li-ion 00

目 次

1 ご利用になる前に

2 電話機能

3 文字の入力方法

4 アドレス帳

5 メール

6 EMnet／インターネット

7 カメラ

8 マルチメディア

9 データフォルダ

10 外部接続

本書の検索方法と見かた

本書の本文中においては、H31IAを「本機」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
また、本書で記載されているイラストや画面は実際のものと異なる場合がございます。操作の目安としてご利用ください。
名称変更などの理由で、現在のサービス名称と本書内の記載が異なる場合がございます。サービスについて詳しくは、イー・モバイルの公式サイト（http://emobile.jp/）をご参照ください。

■検索方法

本書では、以下の方法で知りたい機能やサービスなどの説明が記載されている箇所を検索できます。

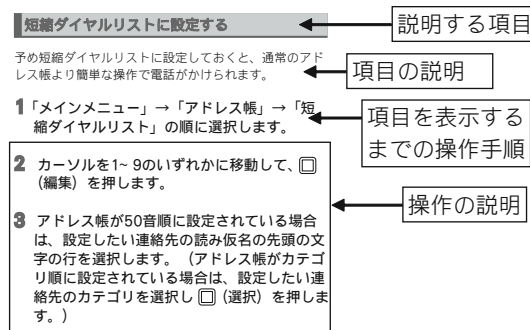
目次を利用する

説明項目のタイトルから、説明が記載されている箇所を検索できます。

索引を利用する

画面に表示される機能やサービス名から、説明が記載されている箇所を検索できます。

■本書の見かた

本機の操作手順の説明は、以下のように記載しています。

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、必要なときにご覧になれるよう大切に保管してください。
- 以下の注意事項は、ご使用になる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容が記載されていますので、よくお読みの上、必ずお守りください。
- 本機の故障、誤作動または不具合などにより、通話や通信が困難となり、お客さま、または第三者の方が受けられた損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ご使用の前に

■絵表示の説明

絵表示とその意味は次のとおりです。内容をご理解の上、本文をお読みください。

⚠	危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れが高い内容を示しています。
⚠	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物損が生じる可能性がある内容を示しています。

■絵表示の意味

	してはいけないことを表しています。
	しなければならないことを表しています。
⚠	気をつける必要があることを表しています。

本体の取り扱いについて

⚠ 警告	
必ず専用の機器をご使用ください。指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。	
車両の運転中に本機を使用しないでください。運転しながら携帯電話機を使用することは、法律で禁止されています。交通事故の原因となります。車両を安全な場所に止めてからご使用ください。	
歩行中の使用は、注意力が散漫になりやすいので、周囲には十分ご注意ください。	
航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では使用しないでください。電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。	
植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。	

⚠ 警告	
引火ガスが発生する場所では、必ず事前に電源をお切りください。ガスに引火するおそれがあり、火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火ガスが発生する場所では携帯電話機の電源を切り、充電もしないでください。	
満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、電源を切り、本機の使用を控えてください。電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。	
医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。 ・手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本機を持ち込まないでください。 ・病棟内では電源を切り、本機を使用しないでください。 ・ロビーなどであっても付近に医療用電気機器がある場合は、電源を切り、本機を使用しないでください。 ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの措置を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。 ・自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医療用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波の影響で、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。 ・高精度な電子機器の近くでは電源を切ってください。電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。 ※影響を受けるおそれがある機器の例： 心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど。心臓ペースメーカーやその他医療用電子機器をお使いの場合は、電波による影響について各機器メーカー、もしくは販売業者にご相談ください。	

⚠	警告
本体について、次のことをお守りください。発熱、発火、破裂や感電の原因になります。 ・分解、改造をしないでください。なお本機の改造は電波法違反になります。 ・直射日光や熱風が直接当たる所、炎天下の車内、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用、放置はしないでください。本機が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。 ・電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。 ・ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では使用しないでください。 ・濡れた手で触らないでください。 ・浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。 ・コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。 ・強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。 ・本体に無理な力を加えないでください。	
煙が出ている、変な臭いがするなどの異常な状態の場合には、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを外してください。そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。煙が出なくなったことを確認して、お問い合わせ先（P.14-33）にご連絡ください。	
万一、異物（金属片・水・液体）が製品の内部に入った場合は、まずACアダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを外し、お問い合わせ先（P.14-33）にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。	
落雷のおそれがあるときは、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、電源を切ってください。落雷、感電、発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください。	

⚠	注意
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下して、けがや故障の原因となります。	🚫
自動車の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。安全走行を損なうおそれがあります。	🚫
長時間の連続使用などで本機が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、長時間触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。	⚠
故障の原因となりますので、ほこりや湿気の少ない場所に保管してください。	❗
小児が使用する際に、保護者が使用方法を間違えていないか確認し、正しい取り扱い方法を教えてください。間違った使用はけがの原因となる可能性がありますので十分にご注意ください。	⚠
クレジットカードなどを本機に近づけないでください。クレジットカードなどの磁気カードデータが消えるおそれがあります。	🚫
皮膚に異常が生じた場合は、直ちに使用を止め、医師の診断を受けてください。お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。本機は以下に記載の材料の使用や表面処理を施されております。	❗

⚠ 注意

使用箇所	材料	表面処理
外部ケース	PC樹脂／PC+20%GF樹脂	塗装
カメラレンズ	PMMA樹脂	裏面印刷
通話キー 電源／終話キー	PC樹脂	裏面印刷
スクロールキー	電気鍍金／金メッキ	塗装、レーザーカット
メニュー／決定キー	ABS樹脂	電気鍍金
ダイヤルキー、#キー、＊キー	PC樹脂	裏面印刷
ディスプレイ表面	PMMA樹脂（強化ガラス）	裏面印刷／裏面飛散防止フィルム
電池パック端子	銅合金	電気鍍金
外部接続端子	銅合金	金メッキ
赤外線ポート	GE-LEXAN121R-21051	―
microSDカードスロット	銅合金	金メッキ
ネジ	AISI 1018	亜鉛鍍金（白亜鉛メッキ）

microSDカードを取り外すときは、指でカードを押し込み、カードが出てきても、すぐに指を離さないようにしてください。また、取り付けるときは、カードがカチッと音がするまでしっかりと押し込み、すぐに指を離さないでください。microSDカードを装着しているカードスロットを顔の方に向けて、取り付けたり、取り外さないでください。急に指を離すと、カードが飛び出し危険です。

電池パックの取り扱いについて

電池パック（リチウムイオン電池パック）について、次のことをお守りください。発熱、発火、破裂や感電の原因になります。

⚠	危険
この電池パック（PBH31IAZ10）を使用できるのはH31IAのみです。本機以外で使用しないでください。	❗
装着するとき、電池パックの向きが決められています。本機にうまく装着できないときは、無理をしないでください。電池パックの向きを確かめてから取り付けてください。	❗
充電には、付属のACアダプタ（PCH31IAZ10）およびUSBケーブル（PGH31IAZ10）もしくは指定以外のものを使用しないでください。また、電池パックは指定機器以外の機器には使用しないでください。	❗
直接日光の当たる所や、炎天下の車内、火やストーブのそばなどの高温の場所に放置しないでください。	❗
針を刺す、ハンマーでたたく、踏みつけるなどの強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。外傷、変形の著しい電池パックは使用しないでください。	❗
分解、改造、ハンダ付けをしないでください。	🛇
水や火の中に投入したり、加熱したりしないでください。	❗
端子をショートさせないでください。金属小物（鍵、アクセサリー、ネックレスなど）と一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。	❗
電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口等に直接接続しないでください。	🛇

⚠	危険
ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では電源を切ってください。	
電池パックから漏れた液が眼に入ったときには、きれいな水で洗い、すぐに医師の治療を受けてください。失明するおそれがあります。	

⚠	警告
電子レンジや高圧容器に入れないでください。	
濡れた手で触らないでください。	
コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。	
水や海水につけたり、雨滴などで濡らしたりしないでください。万一、濡れた場合には、直ちに使用をやめてください。	
電池パックから液が漏れたり、異臭がしたりするときには、直ちに使用をやめて火気より遠ざけてください。	
液漏れ、変色、変形など今までと異なることに気がついたときは、使用しないでください。	
充電時に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。	

⚠	警告
煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態の場合は、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを外し、お問い合わせ先（P.14-33）にご連絡ください。そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因になります。	

⚠	注意
充電は必ず5～35℃の範囲で行ってください。充電方法については、本書をよくお読みください。	❗
電池パック内部の液が皮膚や衣類に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。	❗
電池パックを本体に装着する際に、サビ、異臭、発熱その他異常と思われたときは、電池パックを本体に装着しないでお問い合わせ先（P.14-33）にご連絡ください。	❗
小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。感電やけがの原因となります。	❗
乳幼児の手の届かない所に保管してください。また、使用する際にも、乳幼児が本機から電池パックを取り出さないように注意してください。間違えて飲み込むなど、事故やけがの原因となります。	❗

ACアダプタの取り扱いについて

⚠	警告
このACアダプタ（PCH31IAZ10）を使用できるのはH31IAのみです。本機以外の機器で使用しないでください。	
付属のACアダプタはコンセントに直接接続してください。タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。	
使用されないときには、安全のため、ACアダプタをコンセントおよび本体から外しておいてください。	
煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態の場合は、そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。すぐにACアダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを外し、お問い合わせ先（P.14-33）にご連絡ください。	
表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。それ以外の電圧で使用されますと、火災の原因となります。 ACアダプタ：100-240V	
濡れた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。	
ACアダプタを水やその他の液体につけたり、濡らしたりしないでください。	
コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。倒れて内部に水などが入りますと、火災や感電の原因となります。	
お客さまによる改造や分解・修理はしないでください。	

⚠	警告
ACアダプタに強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。	❗
ACアダプタのコネクタを針金などの導電性物質でショートさせないでください。感電、故障、発火の原因となります。	🚫
コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりするとコードを傷め、火災や感電の原因となります。	❗
落雷のおそれがあるときは、落雷による感電、火災の防止のため、本体の電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。	
長期間使用されないときには、安全のため、ACアダプタをコンセントおよび本体から外しておいてください。	

⚠	注意
ACアダプタを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。	❗
周囲温度5～35℃、湿度35～85％の範囲でご使用ください。	❗
直射日光の当たる場所で使用および放置しないでください。	❗
ほこりの多い場所に置かないでください。	❗

⚠	注意
落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。	❗
コードの根元部分を無理に曲げないでください。	🚫
重いものを載せないでください。	❗
電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しないでください。	❗
布などでくるまないでください。	❗
電子レンジや高圧容器に入れないでください。	🚫

USBケーブルの取り扱いについて

⚠	危険
分解、改造をしないでください。火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。	分解禁止
火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強いところや炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。機器の変形、故障、発熱、発火の原因となります。	❗
濡らさないでください。水などの液体が入ると、感電、火災、故障の原因となります。使用場所、取り扱いにはご注意ください。	🚫

⚠	警告
電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。故障や火災の原因となります。	🚫
強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。故障や火災の原因となります。	🚫
端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となります。	❗
雷が鳴り出したら、USBケーブルには触れないでください。落雷、感電の原因となります。	❗

⚠	注意
USBケーブルは、対応機種以外にはご使用にならないでください。指定の機器以外のものを接続した場合、破損の原因となります。	❗
小児が使用する場合は、保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。	❗
乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むなど、事故やけがの原因となります。	❗
湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用や保管はしないでください。故障の原因となります。	🚫
USBケーブルを取り外す場合は、コードを引っ張らずにコネクタを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。	❗
USBケーブルのコードの上に重いものを載せたりしないでください。感電、火災の原因となります。	❗

EM chip（USIMカード）の取り扱いについて

⚠ 警告	
EM chipを本機へ取り付けや取り外す際、手や指を傷つける可能性があります。また、取り付け、取り外しの際に過剰な力を加えますと故障の原因になりますので、ご注意ください。	

⚠ 注意	
EM chipのIC部分への接触は、データの消失や故障の原因となる可能性があります。不要なIC部分への接触はお避けください。	
分解や改造はしないでください。データの消失や故障の原因となります。故障した場合、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。	
火のそばやストーブのそばなど高温の場所での使用および放置はしないでください。溶解、発熱、発煙やデータの消失、故障の原因となります。	
EM chipは当社が指定した機器にてご使用ください。指定機器以外で使用した場合、データの消失や故障の原因となることがあります。なお、当該要因による不具合が発生した場合、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。	
本機を使用中、EM chip自体が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば、異常ではありませんので、そのままご使用ください。	
落としたり、濡らしたり、曲げたり、衝撃を与えたり、重いものを載せたりすることは、変形、破損、故障の原因となります。	

⚠	注意
高温・低温・多湿・ほこりの多いところでの保管は避けてください。故障の原因となります。	⚠
電子レンジなどの加熱調理器や高圧となる容器にEM chipを入れないでください。溶損、発熱、発煙やデータの消失、故障の原因となります。	🚫
小児が使用する際に、保護者が使用方法を間違えていないか確認し、正しい取り扱い方法を教えてください。間違った使用はけがの原因となる可能性がありますので十分にご注意ください。	⚠
小児や乳幼児が誤ってEM chipを飲み込むなどの事故やけがを防止するため、EM chipは小児や乳幼児の手が届かないところに保管してください。	⚠
その他、本来の用途以外の方法での使用はデータ消失や故障の原因となりますので、ご注意ください。	⚠

付属CD-ROMの取り扱いについて

⚠	警告
付属のCD-ROMは、一般オーディオ用のCDプレイヤーでは絶対に使用しないでください。再生音によって耳を痛めたり、スピーカーを破損したりするおそれがあります。	🚫

ご使用上のお願いとご注意

■ご利用に当たって

- 本機は電波を利用しているので、サービスエリア内であっても、屋内、地下、電車の中、トンネルなど、電波の届きにくいところでは通信ができない場合がございます。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れる場合がございます。ならびに、地域によっては電波の伝わりにくい場所もございますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご使用になるときは、周りの方のご迷惑にならないようご使用ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がございますのでご注意ください。
- デジタル方式は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に盗聴される可能性がないとはいえません。留意してご使用ください。
- 本機は電波法に基づく携帯電話ですので、電波法に基づく検査を受けていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 本製品はイー・モバイルの提供するサービスエリアおよび国際ローミングのサービスエリアにおいてのみご使用になれます。This product can be used only in the coverage that EMOBILE offers and the coverage of the international roaming.
- EM chipを取り外している状態では、緊急電話のほかに一切の機能がご利用できません。
- 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の使いかたを誤ったときや静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、もしくは故障、修理、電池の充電量がなくなった（放電しきった）場合、または電池交換の方法を誤ったときは登録している情報が消失するおそれがありますが、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。メモリカード（市販）をご使用する場合は、ご使用なさる前にメモリカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。

■共通

- 本機は防水仕様ではありません。浴室や加湿器のそばといった多湿環境や、雨が降りかかる環境下では使用しないでください。また洗濯機で洗わないでください。故障の原因が水濡れであると判明した場合、保証の対象外となります。
- 次のような極端な温度環境での使用は避けてください。
  - 直射日光の当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなど、特に温度が上がる場所。
  - 冷蔵倉庫など、特に温度が下がる場所。
- エアコン吹出口の近くなどで使用しないでください。温度が急激に変化することにより結露が発生して、故障の原因となります。
- 落としたり、強い衝撃を与えたり、曲げたりしないでください。落としたり、重い物の下敷きにしたり、変な持ち方をして曲げるなど、無理な力を加えないでください。故障の原因となります。この場合、保証の対象外となります。
- 汚れたり、水滴が付いたりしたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの薬品や、化学雑巾、洗剤などを用いると、外装や印刷が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 湿った衣類のポケットに入れて持ち運ばないでください。衣類のポケットにこもる汗などの湿気が故障の原因となります。
- 無理な力がかかるような場所に置かないでください。
- 荷物のつまったカバンに入れるときは、重いものの下にならないようご注意ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。

■本体

- 使用中に本機が温かくなることがありますが手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。そのままお使いください。ただし、長時間触れたまま使用していると低温やけどになるおそれがあります。
- お客さまご自身で本機に登録されたデータやアドレス帳などは、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ズボンやスカートの後ろポケットなどに本機を入れたまま、椅子などに座らないでください。またカバンの底など無理な力がかかるような場所には入れないでください。

- 本体を直射日光の当たる所に放置しないでください。変色を起こす場合があります。
- 表示部を開いた状態で表示部だけを持って移動したり、振り回したりしないでください。本体が外れ、落ちて破損したり故障の原因となります。
- 画面を強く押さえたり、爪や硬いもの、先のとがったもので操作したりしないでください。画面などを傷めることがあります。
- 本体の上に書類などをのせないでください。誤って書類などの上から力を加えると、破損の原因となります。
- 突起部のある硬いもの（クリップなど）と一緒に入れたり、バッグの底に入れないでください。入れかたや取り扱いかた（誤って、ぶつけたり落とすなど）によっては、破損の原因となります。
- 使用中に、強い磁石を近づけないでください。故障の原因となります。

■電池パック
- 電池パックは消耗品です。使用状況などにより異なりますが、十分に充電しても、使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
- 直射日光が当たらず、風通しの良い涼しい場所に保管してください。長時間使用しないときは、使い切った状態で本機から外し、電池パックを包装しているビニール袋などに入れて保管してください。
- 電池パックの角はとがっていますので、取り扱いには十分ご注意ください。

■ACアダプタ
- 充電中、ACアダプタが温かくなることがありますが異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、コネクタ、端子、プラグを変形させないでください。

■EM chip

- IC 部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お客様ご自身でEM chipに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあっても、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- EM chipを本機に取り付けるときや取り外しのときに注意してください。必要以上の力をかけると、手や指を傷つけたり、EM chipの破損の原因となります。
- EM chipは当社指定のものを使用してください。指定以外のものを使用した場合、データ消失や故障の原因となります。
- 他社のIC カードを本機に挿入しないでください。故障した場合、お客様の責任となり、当社では一切の責任を負いません。
- IC 部は傷つけたり、ショートさせたりしないでください。故障の原因となります。
- 使用中、EM chipが温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。

■カメラ

- カメラに直射日光が当たらないようにしてください。直射日光が当たる状態で放置すると、素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- 大切な撮影をするときは、必ず試し撮りをして正しく撮影されることを確認してください。
- お客さまが本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為等を行う場合、法律、条例（迷惑防止条例等）に従い処罰されることがあります。撮影や画像送信を行う際は、プライバシー等にご配慮ください。
- 販売されている書類や撮影の許可されていない文字情報の記録には使用しないでください。

■外部接続端子

- 外部接続端子にゴミやホコリ、金属片などの異物を絶対に入れないようにしてください。それらが入ると、故障や記録内容の消失の原因となります。
- 外部接続端子にはカバーがあります。使用していないときは、カバーを閉じてください。

■液晶表示

- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯するものがあります。これらはカラー液晶ディスプレイの構造によるもので故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- 画面や本体に強い力を加えたとき、画面の一部が一瞬黒ずむことがありますが、故障ではありません。

■ハンドストラップ

ストラップホールには、携帯電話用などに販売されている市販のハンドストラップを取り付けることができます。ハンドストラップの種類によっては取り付けられない場合もありますので、店頭で取り付けが可能であることを確認してからご購入ください。なお、ハンドストラップを取り付けた状態でハンドストラップを持って振り回したり、ハンドストラップを強く引っぱるなどストラップホールに強い力が加わる行為は行わないでください。故障や破損の原因となります。

免責事項について

● 洪水、地震などの自然災害および当社責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

● 本機の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、通信などの機会を失ったために生じた損害、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

● 本書の記載内容を守らなかったことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

● 当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

● 本機の故障、修理、その他取り扱いによって、撮影した静止画、動画データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがございますが、これらのデータの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

● アドレス帳など、お客様が登録された内容は、故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。登録された内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容はあらかじめメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

著作権について

● 音楽、動画、絵画、写真、コンピュータ・プログラム、その他のデータベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保障されています。このような著作物は個人的または家庭内のみにおいて使用する目的の場合しか複製することができません。このような目的以外で、権利者の了解なくこれらを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製の譲渡、ネットワーク上での配信などを行う場合、「著作権侵害」や「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受ける場合がございます。

肖像権について

● 肖像権は、他人が無断で写真を撮ったり、撮った写真を無断で公表したり、利用しない様に主張できる権利です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。従って、勝手に他人やタレントの写真を撮影したり、公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、本機のカメラ機能の適切なご使用を心がけてください。

商標について

microSDロゴはSDアソシエーションの商標または登録商標です。

Bluetooth®およびロゴは、Bluetooth® SIG, INCの商標または登録商標で、ライセンスを受けて使用しています。

EM ネット及びEMnetの名称、ロゴはイー・モバイル株式会社の商標または登録商標です。

イー・モバイル及びEMOBILEの名称、ロゴはイー・モバイル株式会社の商標または登録商標です。

下記の一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM社よりライセンスされています。

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:

4.901.307	5.504.773	5.109.390
5.535.239	5.267.262	5.600.754
5.416.797	5.778.338	5.490.165
5.101.501	5.511.073	5.267.261
5.568.483	5.414.796	5.659.569
5.056.109	5.506.865	5.228.054
5.544.196	5.337.338	5.657.420
5.710.784		

Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名およびロゴは、各社の商標または登録商標です。

Bluetooth®使用に関するご注意

本機のBluetooth®が使用する周波数帯域は、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器などの他、工場の製造ラインなどで使用されている構内無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」）が運用されています。
本機のBluetooth®機能を使用する前に、その周囲で同じ周波数帯域を使用する「他の無線局」が運用されていないことをご確認ください。
万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにBluetooth®機能の使用を停止した上、使用場所を変えるなどして干渉をお避けください。

周波数帯域について

Bluetooth®搭載機器は、2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。

セキュリティに関するご注意

本機のBluetooth®通信機能には、Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティシステムを採用しています。Bluetooth®は電波を利用してパソコンなど他のBluetooth®機器間と情報のやり取りを行うため、ある範囲内であれば障害物を越えてすべての場所に電波が届きます。そのため、Bluetooth®通信を行う場合は十分ご注意ください。
Bluetooth®機能ご利用の際、データや情報の漏洩が発生した場合は、いかなる問題について、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

良好な通信のために

他のBluetooth®器とは、見通しの良い場所で通信してください。本機と他の Bluetooth®機器との間にある障害物や、建物の構造によっては接続距離が短くなります。特に、鉄筋コンクリート製の建物では、壁に鉄筋が埋め込まれているため、電波が届かずに通信できない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

AV機器、OA機器、デジタルコードレス電話およびその他の電気製品からは2m以上離して通信をしてください。特に電子レンジの影響を受けやすいため、少なくとも3m以上離れた場所でご使用ください。ご使用する場所の近くで、このような機器に電源が入っていると、正常に通信できなかったり、テレビ、ラジオなどの受信障害（映像や音声にノイズが発生するなど）の原因になったりする場合がございます。
放送局や無線機など強い電波を発するものの近くでは、正常に通信ができない場合がございます。このような場合には、通信場所を変更してください。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種H31IAの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人体の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W／kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機構（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。この携帯電話機H31IAも、電波法の定める工事設計認証を受けており、SARの値は0.118 W／kgです。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によって SARに多少の差異が生じることもございますが、いずれも許容値を満足しています。
また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常 SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。
総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/index.html
イー・モバイルのホームページ
http://emobile.jp/
※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

輸出管理規制について

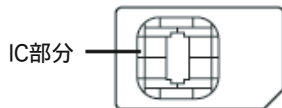
海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がございますが、本機を旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただし、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合がございます。
また、米国政府の定める輸出規制国（キューバ、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、スーダン、シリア）に持ち出す場合は、米国政府の輸出許可が必要となる場合がございます。輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどをご参照ください。

ご利用になる前に

1

EM chipのお取扱い

EM chipは、お客様の電話番号や情報などが記録されたICカードです。EM chip対応のイー・モバイル携帯電話に取り付けてご使用ください。
EM chipが取り付けられていないときは、日本国内における電話の発着信、メール／ウェブおよびパケット通信による無線接続などがご利用できません。

- EM chipの詳しい取り扱いにつきましては、EM chipの台紙に記載されている注意事項、および取扱説明をご覧ください。
- 他社製品のICカードリーダーなどに、EM chipを挿入して故障したときは、お客様ご自身の責任となり、当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- IC部分は、いつもきれいな状態でご使用ください。IC部分を破損したり、ショートさせたりしないでください。

- お手入れは、乾いた柔らかい布などでお拭きください。
- EM chipにラベルやシールなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- EM chipを取り扱う際には、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。また無理に取り外そうとするとEM chipが変形し破損の原因となります。
- 使用中、EM chipが温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。

EM chipについてのその他注意事項

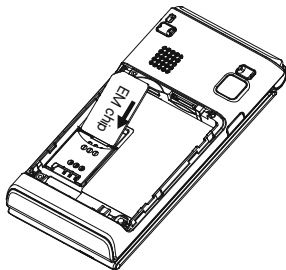
- EM chipは、当社が指定するネットワーク以外では使用できません。
- EM chipの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、盗難時などEM chipの再発行は有償となります。また解約時は当社にご返却ください。
- EM chipの仕様、性能は予告なしに変更となる場合がございます。
- お客様自身でEM chipに登録されたデータやアドレス帳などは、メモなどに控えておいてください。万が一、登録された内容が消失した場合、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

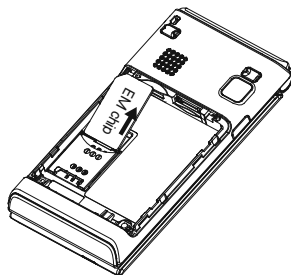
- EM chipや本機（EM chip装着済）を紛失・盗難された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（P.14-33）にご連絡ください。

EM chipの取り付け方／取り外し方

EM chipの取り付けや取り外しは、電源を切り、ACアダプタ、USBケーブルを抜き、電池パックを取り外してから行います。

■EM chipの取り付け方

EM chipのIC部分を下にして、矢印の方向へEM chipが固定されるまでゆっくり差し込みます。

■EM chipの取り外し方

矢印の方向へEM chipをゆっくりと引き抜きます。

PINについて

EM chipには、PIN／PIN2と呼ばれる2種類の暗証番号があります。大切な暗証番号ですので、忘れないようにメモなどを取り、他人に知られないよう十分ご注意ください。PINの入力を3 回連続して間違えた場合は、EM chipはロックされ、使用できなくなります（PINロック）。ロックを解除するには、PINロック解除コードの入力が必要になります。

■PIN

PINとは、第三者による本機、またはEM chipの無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。変更する場合は「PIN変更」を行います（P.12-25）。
「PINロック」を「ON」に設定すると、電源を入れたときにPIN を入力しないと本機を使用することができません（P.12-24）。
お買い上げ時は「9999」に設定されています。

■PIN2

PIN2とは、EM chipに記録されている情報を変更する場合などに入力する4 ～8 桁の暗証番号です。変更する場合は「PIN2変更」を行います（P.12-26）。
お買い上げ時は「9999」に設定されています。

■PIN ロック解除コード（PUK）

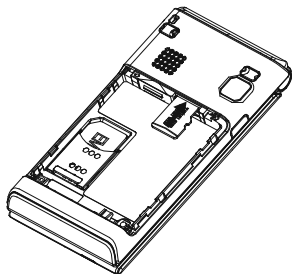
PINロック解除コード（PUK／PUK2）とは、PIN／PIN2ロック状態を解除するために入力する暗証番号です。この暗証番号は変更できません。PINロック状態の解除にはPUK、PIN2ロック状態の解除にはPUK2を入力します。
PINロック解除コードについては、お問い合わせ先（P.14-33）にご連絡ください。

PINロック解除コードの入力を10回続けて間違えた場合は、EM chipがロックされ、使用できなくなります（EM chipロック）。EM chipロックされた場合は、ロックを解除する方法はありません。お問い合わせ先（P14-33）にご連絡ください。

microSDカードの取り付け方／取り外し方

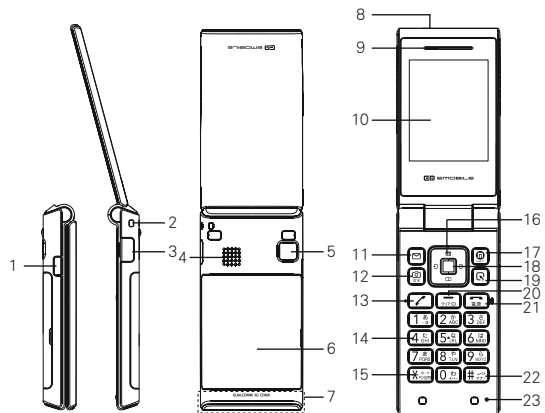
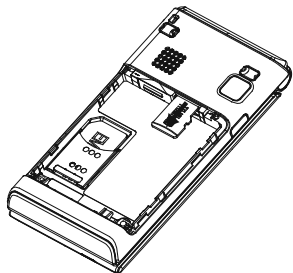
本機では、メモリ容量が最大16GBのmicroSDカードに対応していますが、市販されているすべてのメモリカードの動作を保証するものではありません。本機では、NTFSフォーマットのmicroSDカードに対応できません。パソコンでmicroSDカードをフォーマットする場合、ご注意ください。ご使用になるmicroSDカードの製品説明書をご参照の上、お取り扱いください。
microSDカードの取り付けや取り外しは、電源を切り、ACアダプタ、USBケーブルを抜き、電池パックを取り外してから行います。

■microSDカードの取り付け方

下図のように矢印の方向へ金属面を下にし、microSDカードを差し込みます。microSDカードをスロットの奥まで押し込み、カチッという音がしたら、microSDカードがロックされます。

■microSDカードの取り外し方

microSDカードを取り外す場合、本体の電源を切り、電池パックを取り外します。microSDカードを軽く押し込み、でてきたmicroSDカードを、スライドさせて取り出してください。

各部の名称と機能

本体

1	赤外線ポート	赤外線でアドレス帳などを送受信するときに使用します。
2	ストラップホール	ストラップを装着できます。
3	外部接続端子	付属のUSBケーブルやACアダプタを接続します。
4	スピーカー	着信音や再生した音楽などがここから流れます。
5	カメラ	静止画や動画を撮影するときに使用します。
6	電池カバー	
7	内蔵アンテナ部分	通話中、通信中に内蔵アンテナ部分に触れますと、通話品質に影響します。携帯電話を使用時に内蔵アンテナ部分に触れますと、アンテナの電波感度が弱まる可能性があります。
8	充電ランプ	充電中は赤色点灯し、充電が完了すると消灯します。メール／SMSの受信や電話の着信があったとき点滅します。
9	レシーバ（受話口）	通話相手の音声がここから聞こえます。
10	ディスプレイ	
11	左ソフトキー	待受画面からメールメニューを呼び出すことができます。画面左下の項目を実行するときにも使用します。また、待受画面で長押し（約1秒以上）すると、メール新規作成の画面が表示されます。
12	文字キー	待受画面からカメラ機能を呼び出すことができます。文字入力画面で入力文字種類を選択できます。また、待受画面で長押し（約1秒以上）すると、動画撮影画面が表示されます。
13	通話キー	電話をかけるときや受けるときに使用します。待受画面から電話番号を入力する画面を表示します。
14	ダイヤルキー	電話番号や文字を入力するときなどに使用します。待受画面で［1］～［9］を長押し（約1秒以上）すると、短縮ダイヤルに設定された相手に電話がかかります。
15	＊キー	＊、＋、Pを入力します。（キーを繰り返し押すと切り替わります）。文字入力画面で、絵文字リストや記号リストなどを表示したり、濁点／半濁点を入力したりすることができます。

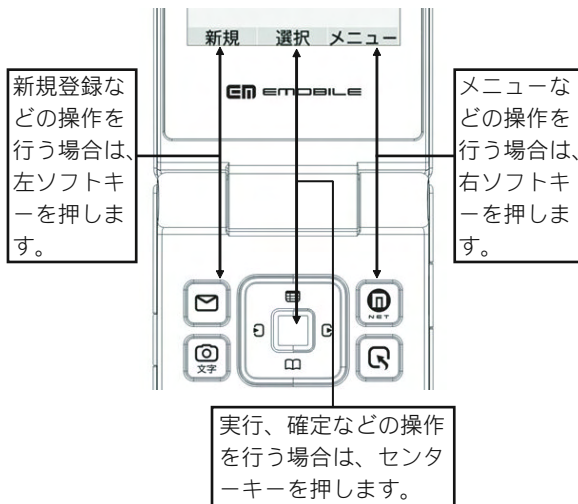
16	スクロールキー	メニューのカーソルの移動、画面をスクロールするときなどに使用します。キーの各方向に割り当てられた機能を呼び出します。（P.1-15） また、待受画面でを長押し（約1秒以上）すると、アラーム一覧画面が表示されます。を長押し（約1秒以上）すると、アドレス帳新規登録画面が表示されます。を長押し（約1秒以上）すると、受信メール画面が表示されます。を長押し（約1秒以上）すると、送信メール画面が表示されます。
17	右ソフトキー	待受画面からEMnetに接続します。画面右下の項目を実行するときにも使用します。また、待受画面で長押し（1秒以上）すると、EMnetメニューが表示されます。
18	メニュー／決定キー	待受画面からメインメニューを表示させるときに使用します。メニュー項目などの選択の決定に使用します。また、待受画面で長押し（約1秒以上）すると、誤動作防止を設定／解除します。
19	ショートカットキー	待受画面でショートカットキーを押すと、機能を直接呼び出すことができます。
20	クリア／バックキー	入力した電話番号、文字などを削除するときや、操作を1つ前の状態に戻すときなどに使用します。待受画面から簡易留守録画面を表示します。また、待受画面で長押し（約1秒以上）すると、簡易留守録を設定／解除します。
21	電源／終話キー	通話を終了するときや操作を終了し、待受画面に戻すときに使用します。また、待受画面で長押し（約1秒以上）すると、電源OFFします。 電源OFFの状態で、長押し（1秒以上）すると、電源ONします。
22	#キー	「#」を入力します。待受画面で長押し（約1秒以上）すると、マナーモードに切り替わります。文字入力時の改行に使用します。文字確定前にキーに割り当てられた文字を逆順に表示します。
23	マイク（送話口）	通話相手に自分の音声をここから送ります。

	アイコン	説明
1	2G／3G	GSMサービス圏内／3Gサービス圏内
2		電波受信状態 電波の状態を4段階で表示します。 ：強　：中　：弱　：微弱
	圏外	圏外
3	／	着信中／通話中
4	／ ／	未読メールあり／メール受信中／メール送信中／受信メールフォルダ容量不足時
5	／	パケット通信可能／パケット通信中
		SSL対応サイト接続中 セキュリティで保護されているサイトへ接続中に表示します。
6		全転送設定中
7		ローミング中

	アイコン	説明
8	／／	microSDカード装着中／使用中／フォーマット中
9	／	音楽ファイル再生中／音楽ファイル再生保留中
10		USB接続中
11	／ ／	Bluetooth®通信可能／Bluetooth®送信中／Bluetooth®受信中／接続待機中
		Bluetooth®イヤホンマイク接続中
		赤外線通信中
12		マナーモード設定中
13		電池パックの残量（電池レベル）の目安が4段階で表示されます。 ：十分残っています。：少なくなっています。 ：残りわずかです。：充電してください。
		充電中

アイコン		説明
14	01/01 Thu 00:12	日付／時刻表示
15		簡易留守録ON
16		留守番電話メッセージあり
17		アラーム設定中
18		誤動作防止設定中
19		自動応答設定中
20		イヤホンマイク装着中
21		シークレットモードON

ソフトキーの使いかた

画面下に表示されている内容を実行する場合は、それぞれの表示に対応するボタンを押します。

■ お知らせ

- ソフトキーの表示は、利用する機能によって異なります。

電池パックと充電器のお取り扱い

電池パックについて

お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。
本機は充電式リチウムイオン電池を使用しています。充電・放電の繰り返しにより利用可能時間は徐々に短くなります。利用可能時間が短くなったら指定の新しい電池パックをお買い求めください。
高温、低温環境では性能が低下し、使用時間が短くなります。また、高温下での使用は電池パックの寿命を短くすることがあります。
使用していない状態でも電池パックは放電しますので、長期間使用しなかった場合は、充電してからご使用ください。
充電には、必ず本機付属または指定のACアダプタをご使用ください。

充電時間／使用時間の目安

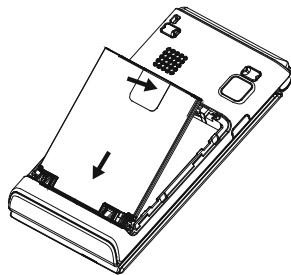
ACアダプタ充電時間	連続待受時間	連続通話時間
約2時間	約350時間	約4時間

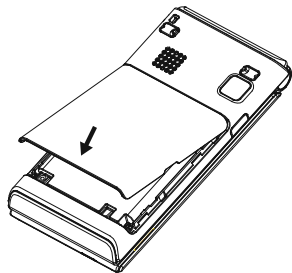
電池パックの取り付け／取り外し

電池パックの取り付け／取り外しは、必ず本機の電源を切り、ACアダプタ、USBケーブルを抜き、手で持って行ってください。電源を切らずに電池パックを取り外した場合、本機が破損することがあります。

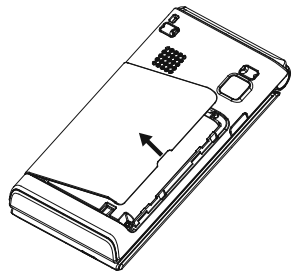
■取り付ける

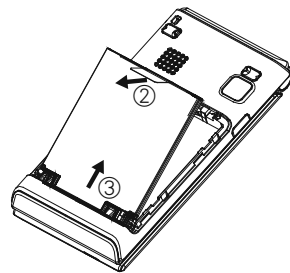
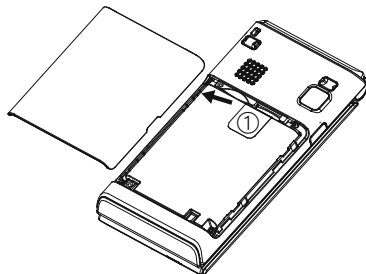
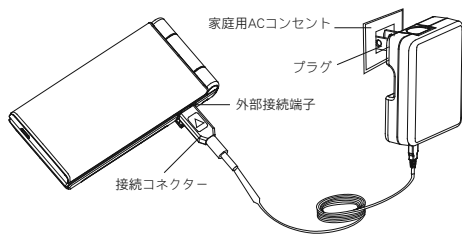
1 電池パックを取り付ける。

本体の端子部に電池パックの端子部を押し当てながら、電池パックを押し込みます。電池パックを取り付ける場合は、引くタブが電池パックの上に出るようにします。

2 電池カバーを取り付ける。

電池カバーのツメを本体に引っ掛けて、矢印の方向に取り付けます。

■取り外す

1 電池カバーを取り外す

電池カバーを矢印の方向に持ち上げて取り外します。

2 電池パックを持ち上げ、取り外す。

電池パックを取り外す場合は、引くタブを持ち上げます。

ACアダプタで充電する

指定のACアダプタを使用して充電します。

1 ACアダプタのコネクターの取り付け向きを確認したら、本機の外部接続端子に差し込みます。

2 家庭用ACコンセントにプラグを差し込みます。

充電ランプが赤色で点灯し、充電が始まります。充電中、充電マークが点滅します。

充電ランプが消灯すれば、充電は完了です。同時に、充電マークの点滅が停止します。

3 充電が完了したら、家庭用ACコンセントからACアダプタのプラグを抜き、本機からACアダプタのコネクタを抜きます。

■ お知らせ

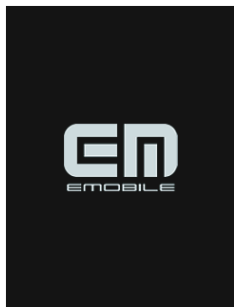
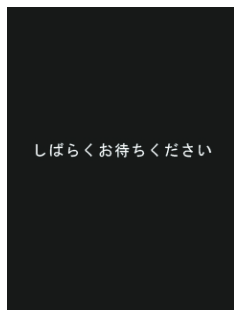
- ACアダプタは、家庭用AC100～240Vの電源に対応しています。
- ACアダプタのプラグは日本国内仕様です。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 本機を開いた状態にします。

2 [電源]を長く押します。

しばらくすると、起動画面が表示されたあと、「待受画面」が表示されます。

■ お知らせ

- 電源を入れたときに EM chipのデータを読み込むため、電波状態が表示されるまで時間がかかることがあります。EM chipが未装着のときは、画面に EM chipが未挿入の旨が表示されます。
- 端末操作ロック、またはPINロック設定中は、電源を入れて起動画面が表示されたあと、端末暗証番号入力画面、またはPIN入力画面が表示されます。端末暗証番号、またはPINを正しく入力すると、ロックが解除され、「待受画面」が表示されます。端末操作ロックとPINロックの両方とも設定されている場合は、端末暗証番号入力画面→PIN入力画面の順に表示されます。

電源を切る

1 [電源]を長く押します。

2 終了画面が表示されたあと、ディスプレイが消灯します。

機能の呼び出しかた

メインメニューから機能を呼び出す

本機の各操作は、「メインメニュー」から行います。

1 待受画面で □を押します。

メインメニューが表示されます。

2 [方向キー]でカーソルを移動し、□を押すと、選択されたメニューの画面が表示されます。

メインメニューの項目

メール	カレンダー	EMnet
(または 1)	(または 2)	(または 3)
メールメニューを表示します。	カレンダーメニューを表示します。	EMnetメニューを表示します。
カメラ	**データフォルダ**	**ツール**
(または 4)	(または 5)	(または 6)
静止画や動画を撮影できます。	データフォルダ内の画像やメロディなどの各種ファイルを管理できます。	アラームなど便利な機能が利用できます。
マルチメディア	**アドレス帳**	**外部接続**
(または 7)	(または 8)	(または 9)
オーディオプレイヤー、ビデオプレイヤー、ボイスレコーダー、ストリーミングの再生ができます。	アドレス帳一覧を表示します。	Bluetooth®やUSB通信などの設定を行うことができます。
赤外線通信	**ユーザ情報**	**設定**
(または *)	(または 0)	(または #)
赤外線通信の利用ができます。	本機の情報を編集することができます。	本機の各種機能の設定を行うことができます。

ショートカット機能を使って機能を呼び出す

待受画面でキーを押して対応する機能を直接呼び出すことができます。

	メールメニューを表示します。		カレンダーメニューを表示します。
	ホームページに接続します。		着信履歴一覧を表示します。
	静止画や動画を撮影できます。		発信履歴一覧を表示します。
	ショートカット機能が利用できます。		アドレス帳一覧を表示します。

1

ショートカットキーを使って機能を呼び出す

1 待ち受け画面で [キー] を押すと、ショートカットリスト画面が表示されます。

2 呼び出したい機能を選択し、[□]（選択）を押します。

■ショートカットキーの順番を移動する
「メインメニュー」、「電話番号入力」を除き、1から0までの機能の順番を変更することができます。

1 ショートカットリストから、1から0までのいずれかを選択し、[m]（メニュー）→「移動」の順に選択します。

2 [↕] で選択された機能の順番を変更します。

3 [□]（決定）を押します。

■他の機能をショートカットリストに設定する
「メインメニュー」、「電話番号入力」を除き、1から0までに対応している機能を編集することができます。

1 ショートカットリストから、1から0までのいずれかを選択し、[m]（メニュー）→「変更」の順に選択します。

2 機能リストから設定したい機能を選択し、[m]（決定）を押します。
選択された機能に下位機能が含まれている場合、該当機能を選択し、[□]（選択）を押します。下位機能から設定したい機能を選択し、[m]（決定）を押します。

■初期設定に戻す
ショートカットリストから、1から0までのいずれかを選択し、[m]（メニュー）→「初期設定に戻す」の順に選択します。ショートカットリストに設定した機能をお買い上げ時の状態にリセットします。

暗証番号

本機で各機能やサービスをご使用にあたっては、「端末暗証番号」、「ネットワーク暗証番号」、「発着信規制暗証番号」が必要になります。

- 暗証番号は忘れないように、別にメモなどを取り、他人に知られないように十分ご注意ください。
- 暗証番号を他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 万一暗証番号をお忘れになった場合は、手続きが必要となります。詳しくは、お問い合わせ先（P.14-33）にご連絡ください。

端末暗証番号について

本機の各機能をご使用する場合などに入力する4桁の暗証番号です。端末暗証番号は変更できます（P.12-25）。お買い上げ時は「1234」に設定されています。

ネットワーク暗証番号について

ご契約時に申込書に記入した4桁の暗証番号で、イー・モバイルへの各種お申し込みや留守番電話サービスなどを一般電話から操作する場合に入力します。

発着信規制暗証番号について

本機で「発着信規制」を行うときに入力する4桁の暗証番号です。お買い上げ時は、ネットワーク暗証番号と同じ番号が設定されています。発着信規制暗証番号は変更できます（P.13-9）。

日付／時刻の設定

待受画面に表示される日付／時刻、および電話の発着信履歴やメールの送信履歴などの記録に使用される日付／時刻を設定します。

1 メインメニューの ⚙(設定) または #(マナー) を押し、「一般設定」→「時計設定」→「日時設定」の順に選択します。

2 (十字キー)で設定したい日付にカーソルを移動し、数字を入力します。

3 入力完了後、□(OK) を押します。

■ お知らせ

- 2000年1月1日0時0分から2030年12月31日23時59分までの日付／時刻を設定できます。
- 「自動時刻補正」が「ON」に設定されている場合は、本機の電源を入れたときにネットワークから時間情報を受信し、日付／時刻を自動的に補正します。ただし、国際ローミング中など、接続するネットワークによっては、補正できないことがあります。
- 「自動時刻補正」が「ON」に設定されている場合は、日付／時刻の変更ができません。

電話機能

2

電話をかける

本機は、音声電話で通話ができます。

1 電波状態を確認してください。

2 待受画面で電話番号を入力します。

(同一市内への通話でも、必ず市外局番を入力してからダイヤルしてください)
入力した電話番号を訂正したい場合は、[ナビキー]でカーソルを消したい番号の右側に移動し、[クリア]を押します。[クリア]を長く押すと、待ち受け画面に戻ります。

3 電話番号を確認し、[通話]を押します。

4 通話を終了する場合は、[電源]を押します。

■ お知らせ

- [通話]を押した後、かけ間違えた場合は、[電源]を押し電話を切ってから、かけ直してください。
- 相手が通話中の場合は、[電源]を押し電話を切り、しばらくしてからかけ直してください。
- アドレス帳や通話履歴から相手の電話番号を選択し、電話をかけることができます。
- 通話時にマイクをふさぐ状態になると、通話者の声が相手に聞こえにくくなります。
- 本機のアンテナは、本体に内蔵されています。内蔵アンテナ部分は、触れたり覆ったりしないでください。通話品質が悪くなります。また、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないでください。電波感度が悪くなり、発着信、メールの送受信、ウェブの接続ができなくなる場合があります。
- 体の向いている方向や本機の向き、または通話している場所によっては、通話品質が悪くなることがあります。

電話を受ける

1 電話がかかってきたとき、[通話キー] を押すと、電話がつながります。

2 通話を終了するときは、[電源キー] を押します。

■ お知らせ

- エニーキーアンサーを「ON」に設定している場合は、次のボタンを押すと電話を受けることができます。
  [0]～[9]、[*]、[#]、[決定]、[カメラ]、[アプリ]、[クリア]。
  非通知設定をしている相手から着信があったときは、「非通知設定」と表示されます。

自動着信応答で電話を受ける

「ON」に設定した場合、イヤホンマイクを接続しているとき、設定した時間が過ぎると自動的に電話を受けることができます。

1 「メインメニュー」→「設定」→「通話設定」→「自動着信応答」の順に選択します。

2 「自動着信応答」のON／OFFと「応答時間」を設定します。

イヤホンマイクを接続し通話する

本機とイヤホンマイクを接続して、通話することができます。イヤホンマイク接続中に電話がかかってくると、スピーカーから着信音が流れます。マナーモードではイヤホンマイクから着信音が流れます。

1 イヤホンマイクのスイッチを押すと、電話が受けられます。

2 通話を終了するときは、イヤホンマイクのスイッチを押し、電話を切ります。

■ お知らせ

- イヤホンマイク接続中も、本機のキーで電話を受けたり、切ったりするなどの操作ができます。

簡易留守録で電話を受ける

電話に出られなかったとき、応答文が流れたあとに相手メッセージを録音することができます。

1 「メインメニュー」→「設定」→「通話設定」→「簡易留守録」の順に選択します。

2 「簡易留守録」のON／OFFと「応答時間」を設定します。

■ お知らせ

- 簡易留守録と自動着信応答を同時に設定している場合は、簡易留守録が優先されます。

着信を拒否する

電話がかかってきたとき、次の操作で着信を拒否することができます。

1 [✉]（拒否）を押します。

■ お知らせ

- イヤホンマイクのスイッチで着信を拒否することはできません。

通話中の操作

受話音量を調節する

1 通話中に [▲] または [▼] を押すと、相手の声の音量を5段階に調節できます。

■ お知らせ

- 通話中に [✉]（ミュート）を押すと、自分の声が相手に聞こえなくなります。もう一度 [✉]（ミュート解除）を押すと聞こえるようになります。

通話を保留にする

音声電話の場合、割込通話（P.13-6）をお申し込みいただいているときは、通話を保留できます。保留中の相手には、アナウンスと保留音が流れます。

1 通話中に Ⓜ（メニュー）→「保留」の順に選択すると、通話が保留されます。

2 通話を再開するときは、Ⓜ（メニュー）→「保留解除」の順に選択します。

■ お知らせ
- 保留中でも、発信側は通話料金がかかります。

相手の音声を録音する

通話中に相手の音声を録音することができます。

1 通話中に Ⓜ（メニュー）→「録音開始」の順に選択すると、録音が始まります。

2 録音画面で、□（停止）を押し、録音を終了します。

■ お知らせ
- 録音した内容はツールの「簡易留守録」に保存されます。
- 録音できる時間は、1件あたり16秒までです。簡易留守録（P.11-16）と合わせて4件まで録音ができます。

ハンズフリー通話に切り替える

通話中に、スピーカーから相手の声が聞こえるように切り替えることができます。

1 通話中に □（ハンズフリー）を押します。

2 □（レシーバ）を押すと元に戻ります。

通話履歴を確認／利用する

電話をかけた相手や、かかってきた相手、また応答できなかった着信などは、通話履歴として記録されます。「着信」／「発信」／「全件」の各タブを選択すると、それぞれの履歴を確認することができます。

1「着信」タブ：不在着信と応答した着信の履歴が表示されます。

2「発信」タブ：発信の履歴が表示されます。

3「全件」タブ：すべての発着信履歴が表示されます。

4「通話時間」タブ：「前回通話時間」／「応答通話時間」／「発信通話時間」／「積算通話時間」が表示されます。

■ お知らせ

- 全履歴は最大100 件、発信／着信履歴はそれぞれ最大50件まで記録されます。最大記録件数を超えると古いものから順に自動的に削除されます。

通話履歴を確認する

待受画面で [←○] (着信) ／ [○→] (発信) を押します。または、「メインメニュー」→「アドレス帳」→「通話履歴」の順に選択します。

通話履歴を表示する画面で、[←○→] を左右に押すと、通話履歴のタブが切り替わります。

■ お知らせ

- 電話帳に登録済みの場合、電話番号の代わりに名前が表示されます。

通話履歴の詳細を確認する

「着信」／「発信」／「全件」の各画面から履歴の詳細を表示し、その内容を確認することができます。
<例>:着信履歴の詳細を確認する

1 待受画面で [←○] (着信) を押すと、着信履歴が表示されます。

2 カーソルを確認したい履歴に移動し、[□] (表示) を押します。

3 名前、日付、時刻、電話番号が表示されます。

通話履歴を利用する

通話履歴を利用して、音声電話をかけることができます。
<例>:着信履歴から電話をかける場合

1 待受画面で [着信キー]（着信）を押すと、着信履歴が表示されます。

2 電話をかける相手の電話番号を選択し、[□]（表示）→ [□]（発信）の順に選択すると、電話番号入力画面が表示されます。[通話キー] を押すと音声電話がかかります。
または、電話をかける相手の電話番号を選択し、[メニューキー]（メニュー）→「音声発信」の順に選択すると、電話番号入力画面が表示されます。[通話キー] を押すと、音声電話がかかります。

通話履歴を削除する

■1件削除

1 通話履歴画面で、削除したい通話履歴を選択します。

2「メニュー」→「1件削除」の順に選択します。

3 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

■全件削除

1 通話履歴画面で、「メニュー」→「全件削除」の順に選択します。

2 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

3 端末暗証番号（P.1-17）を入力し、[□]（OK）を押します。

通話時間を確認する

「前回通話時間」／「応答通話時間」／「発信通話時間」／「積算通話時間」を確認したり、リセットしたりすることができます。

2

2

■通話時間を確認する

1 通話履歴画面で、[◀○▶] で「通話時間」タブを選択します。

2 確認したい通話時間を選択すると、その通話時間が表示されます。

■通話時間を削除する

1 通話時間画面で、削除したい通話時間を選択します。

2 [□]（リセット）を押します。

3 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

4 端末暗証番号（P.1-17）を入力し、[□]（OK）を押します。

緊急通報について

PINロック中（P.12-24）または端末操作ロック中（P.12-24）でも、110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部）に発信することができます。

緊急通報位置通知について

緊急通報位置通知とは、本機から緊急通報を行った場合に、発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察、消防、救急、海上保安本部）に通知するシステムです。
通知する位置情報は、基地局測位情報※です。
※ 基地局測位情報の精度は、数100m 〜 10km程度です。遠方の基地局電波を受信した場合など、実際の位置とは異なった位置情報が通知される場合があります。

- 発信場所や電波の受信状況により、正確な位置が通知されない場合があります。緊急通報の際は、必ず口頭で発信場所や目標物をお伝えください。
- 申込料金、通信料は一切必要ありません。

3 文字の入力方法

文字入力について

本機では、ひらがな、カタカナ、漢字、英字、数字、記号、絵文字、顔文字を入力できます。

文字の入力画面

①現在の文字入力モード
②入力可能な最大文字数／バイト数
③入力文字数／バイト数

文字入力モードの切替

利用できる文字入力モードは、以下のとおりです。

かな漢	ひらがなと漢字	絵文字	絵文字の入力
カナ	全角カタカナ	ｶﾅ	半角カタカナ
ａＡ	全角アルファベット	aA	半角アルファベット
１２	全角数字	12	半角数字
＃＠	全角記号	#@	半角記号
顔文字	顔文字の入力		

1 文字入力画面で [文字] を押します。

2 文字入力モードを選択し、□（選択）を押します。

入力モード表示の先頭の数字をダイヤルキーで押し、選択することもできます。

■ お知らせ

- 「絵文字」または「顔文字」などを選んだときは、文字入力モードは変更されずに、絵文字リストまたは顔文字リストなどが表示されます。
- 機能によって、文字入力時に選択できる文字入力モードや入力できる文字の種類は異なります。
- 顔文字入力モードと全角／半角数字入力モード以外では、[＊]で絵文字／全角記号／半角記号を切り替えることができます。

キーの割り当て

１つのボタンには複数の文字が割り当てられています。入力したい文字が表示されるまで、キーを繰り返し押してください。

キー	入力モード			
	かな漢	カタカナ（全角／半角）	英数字（全角／半角）	数字（全角／半角）
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	.@－_／：～ 1	1
2	かきくけこ	カキクケコ	a b c A B C 2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	d e f D E F 3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	g h i G H I 4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	j k l J K L 5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	m n o M N O 6	6
7	まみむめも	マミムメモ	p q r s P Q R S 7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	t u v T U V 8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	w x y z W X Y Z 9	9
0	わをんゎ、。ー・～！？（スペース）	ワヲンヮ※1、。ー・～！？（スペース）	，．－_！？（スペース） 0	0
＊	絵文字／全角記号／半角記号を切り替える			＊
#	改行			#
クリア	入力した文字の削除			

※1:「ヮ」:全角カナ入力モードの場合のみ、入力できます。

3

文字の入力方法

ひらがな／漢字を入力する

かな漢入力モードで文字を入力すると、ひらがなの入力、または漢字に変換することができます。
<例>:「中村」を入力する

1 かな漢入力モードの文字入力画面で 5 を押します。

2 2 を押します。

3 7 を3回押します。

4 9 を押します。

5 ▽ で予測候補から「中村」を選択し、□（OK）を押します。

6 クリア を押し、予測候補を終了します。

■ お知らせ
- 続けて同じキーで文字を入力する場合は、▷ でカーソルを右に移動します。

■小文字と促音（ぁ、っなど）を入力する

数字入力モード以外では、カーソル上の文字（未確定）の大文字、小文字を切り替えることができます。（入力モードに対応している文字のみ）
<例>:「あ」を小文字に切り替える

1 文字入力画面で 1 を押します。

2 ＊ を押します。

3 □（OK）を押します。

■濁点（゛）／半濁点（゜）を入力する

かな漢入力モードやカナ入力モードでは、カーソル上の文字（未確定）を濁点や半濁点に変えることができます（対応している文字のみ）。「は」のように濁点と半濁点の両方を付けられる文字の場合は、＊ を押して濁点、半濁点を切り替えます。

<例>:「だ」を入力する

1 かな漢入力モードの文字入力画面で [4 た GHI] を押します。

2 [＊ 小゛゜ 絵/記号] を押します。

3 [□]（OK）を押します。

■スペースを入力する

1 文字入力画面で [□▸] を押します。

■ お知らせ

- かな漢入力モードや全角カナ入力モードでは、[0 わ] を12回押すとスペースを入力することができます。半角カナ入力モードでは、[0 わ] を11回押すとスペースを入力することができます。また、英数字入力モードでは、[0 わ] を7回押すとスペースを入力することができます。

カタカナを入力する

カタカナを入力するには、入力モードから「カナ」を選択します。
<例>:「タイム」を入力する

1 文字入力画面で [📷 文字] を押します。

2「カナ」を選択します。

3 [4 た GHI] を押します。

4 [1 あ .@] を2回押します。

5 [7 ま PQRS] を3回押します。

英字を入力する

英字の入力モードには、「aA」（半角）と「ａ Ａ」（全角）の2種類があります。
英字を入力する場合は、入力モードから「aA」（半角）または「ａ Ａ」（全角）を選択します。
<例>:半角英字で「Zero」を入力する

1 文字入力画面で [文字] を押します。

2「aA」（半角）を選択します。

3 [9] を8回押します。

4 [3] を2回押します。

5 [7] を3回押します。

6 [6] を3回押します。

数字を入力する

数字の入力モードには、「12」（半角）と「１２」（全角）の2種類があります。
数字を入力する場合は、入力モードから「12」（半角）または「１２」（全角）を選択します。
<例>:半角数字で「15」を入力する

1 文字入力画面で [文字] を押します。

2「12」（半角）を選択します。

3 [1] を押します。

4 [5] を押します。

記号／絵文字を入力する

文字入力画面（数字入力モード、顔文字入力モードを除く）で [*] を押すと、絵文字リスト／全角記号リスト／半角記号リストが表示されます。または、文字入力画面で [文字] を押すと、「絵文字」／「＃＠」（全角）／「#@」（半角）を選択することができます。
<例>:絵文字を入力する

1 文字入力画面で [*] を押し、絵文字リストに切り替えます。

2 [方向キー] で入力したい絵文字にカーソルを移動し、[□]（OK）を押します。

■ お知らせ

- 次ページの記号／絵文字を入力したい場合、（次ページ）を押すと、次ページの記号／絵文字リストが表示されます。
- 記号／絵文字を連続入力したい場合、で入力したい記号／絵文字にカーソルを移動し（連続）を押すと、続けて記号／絵文字を入力することができます。
- 連続入力している記号／絵文字はリストの一行目に表示されます。最近入力した記号／絵文字はリストの二行目に表示されます。

顔文字を入力する

1 文字入力画面で を押します。

2「顔文字」を選択します。

3 で入力したい顔文字にカーソルを移動し、（選択）を押します。または、各顔文字の先頭の数字に対応しているダイヤルキーを押します。

文字の変換機能

予測変換機能について

予測変換設定をオンにしている場合、入力した文字から予測される変換候補が候補リスト表示エリアに表示されます。予測変換機能を利用すると、よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中まで入力しただけで変換できます。予測変換機能については、（P.12-2）をご参照ください。

<例>:「学校に行く」を入力する

1 かな漢入力モードの文字入力画面で 2 を押します。候補リスト表示エリアに「か」から予測される変換候補が表示されます。

2 を押して、候補リスト表示エリアにカーソルを移動し、「学校」を選択します。候補リスト表示エリアに「学校」に続くことが予測される単語の候補が表示されます。

3 「に」を選択します。

4 1 を2回押します。予測候補から「行く」を選択します。

■ お知らせ

- 文字入力画面で (変換) を押した場合、入力した文字の変換候補が表示されます。再度 (予測) を押した場合、予測候補が表示されます。
- 文字入力画面で (カナ英数) を押すと、入力した文字に対応した英数およびカタカナの変換候補が表示されます。
- 予測候補が表示されている場合、 を押すと、候補リスト表示エリアの表示が終了します。

ユーザ辞書について

特殊な読み方をする漢字やよく使う略語などをユーザ辞書に登録することができます。1ページで10件まで登録出来ます。10件以上登録する場合「*」、「#」キーでページを切り替えて登録してください。ユーザ辞書に登録できる単語数は、最大100件までです。

登録した語句を呼び出すには、文字入力画面で、ユーザ辞書に登録した読み仮名を入力し、変換します。

1 「メインメニュー」→「設定」→「一般設定」→「ユーザ入力」→「ユーザ辞書」の順に選択します。

2 カーソルを編集したいユーザ辞書に移動し、 (編集) を押します。

3 単語を入力し、 (OK) を押します。

記号、絵文字、顔文字を含めて、最大全角20文字または半角40文字まで入力できます。

4 読み仮名を入力し、 (OK) を押します。

全角ひらがなで最大20文字まで入力できます。

文字の編集

文字を削除／修正する

1 で削除したい文字を選択し、 を押すと、カーソル上の１文字が削除されます。

2 入力したい文字を入力します。

■ お知らせ

- カーソルが文末にあるときは、 を押すとカーソルの左側の1文字が削除されます。
- カーソルの右側に文字があるときは、 を約1秒以上押すとカーソル位置の文字を含め右側の文字がすべて削除されます。
- カーソルが文末にあるときは、 を約1秒以上押すとすべての文字が削除されます。

文字コピー／切り取り／貼り付けをする

文字の全角／半角を問わず最大1024 バイトまでコピー／切り取りをし、他の箇所へ貼り付けることができます。

1 文字入力画面で （メニュー）→「コピー」／「切り取り」の順に選択します。

2 カーソルをコピー／切り取りする文字の始点に移動します。

3 （始点）を押します。

4 を押し、コピー／切り取りの範囲を選択します。

5 （終点）を押します。

6 カーソルを貼り付けたい箇所に移動します。

7 （メニュー）→「貼り付け」の順に選択します。

■ お知らせ

- コピー／切り取りできる件数は1件のみです。
- 貼り付け先で使用できない文字は、自動的にスペースに置き換えられます。

3-10　文字の入力方法

アドレス帳

4

本体アドレス帳に登録する

よく電話をかけたり、メールのやりとりをする相手の名前や電話番号、メールアドレスなどをアドレス帳に登録しておくと、簡単な操作で相手と連絡することができます。
また、連絡先別に着信音を指定したり、カテゴリ別に管理したりといろいろな項目を登録できます。

本機のアドレス帳には、下記の2種類があります。

1「本体」のメモリを使用するアドレス帳

2「EM chip」のメモリを使用するアドレス帳

電話番号やメールアドレスなどの連絡先を本体アドレス帳に最大1,000件、EM chipに最大50件登録できます。

本体アドレス帳に登録する

登録できる項目や内容は、次のとおりです。

項目	説明
名前	名前を登録します。 最大半角32文字または全角16文字まで入力できます。
フリガナ	読み仮名を登録します。名前を入力すると自動的に設定されます。最大半角32文字まで入力できます。
電話番号 1 電話番号 2 電話番号 3	電話番号を登録します。 数字、+、P、＊、＃を最大32桁まで入力できます。
メール 1 メール 2 メール 3	メールアドレスを登録します。 半角アルファベット（小文字、大文字）、半角数字、半角記号を最大64文字まで入力できます。
カテゴリ	連絡先別にカテゴリの設定ができます。
メモ	相手の情報などを、最大半角120文字または全角60文字まで入力できます。
音声着信音 SMS着信音 メール着信音	着信音を設定できます。 本体、プリセットまたはメモリカードから着信音を選択します。
音声着信バイブ設定 SMS着信バイブ設定	着信バイブレータのパターンを設定できます。

項目	説明
メール着信バイブ設定	着信バイブレータのパターンを設定できます。
シークレット	シークレットモードを設定できます。

■アドレス帳の基本的な登録方法

1 待受画面で 🕮 を押します。または、「メインメニュー」→「アドレス帳」→「アドレス帳」の順に選択します。

アドレス帳一覧画面が表示されます。

2 [メニュー]（メニュー）を押し、「新規登録」を選択します。

アドレス帳の新規登録画面が表示されます。

3 [上下キー] で入力または設定したい項目にカーソルを移動します。

4 [選択]（選択）を押すと、選択された項目の入力または設定画面が表示されます。

5 必要な項目を設定してから、[メニュー]（登録）を押します。

■ お知らせ

- 名前を入力すると、「フリガナ」が自動的に入力されます。入力された「フリガナ」を修正したいときは、カーソルを「フリガナ」に移動し、[選択]（選択）を押すと、「フリガナ」の編集画面が表示されます。

4

EM chipアドレス帳に登録する

登録できる項目や内容は、次のとおりです。

項目	説明
名前	名前を登録します。 最大半角32文字または全角16文字まで入力できます。
フリガナ	読み仮名を登録します。名前を入力すると自動的に設定されます。最大半角32文字まで入力できます。
電話番号 1 電話番号 2	電話番号を登録します。 数字、+、P、＊、＃を電話番号 1は最大32桁まで、電話番号 2は最大20桁まで入力できます。
メール	メールアドレスを登録します。 半角アルファベット（小文字、大文字）、半角数字、半角記号を最大64文字まで入力できます
カテゴリ	連絡先別にカテゴリの設定ができます。

1 待受画面で ⎕ を押します。または、「メインメニュー」→「アドレス帳」→「アドレス帳」の順に選択します。

アドレス帳一覧画面が表示されます。

2 アドレス帳一覧画面で、⎕（メニュー）を押し、「設定」→「保存先設定」→「本体」／「EM chip」／「毎回選択」の中から、「EM chip」を選択し、保存先を設定します。

3 アドレス帳一覧画面で ⎕（メニュー）を押し、「新規登録」を選択します。

連絡先の新規登録画面が表示されます。

4 ⎕ で入力または設定したい項目にカーソルを移動します。

5 ⎕（選択）を押すと、選択された項目の入力または設定画面が表示されます。

6 必要な項目を設定してから、⎕（登録）を押します。

通話履歴の電話番号を登録する

1 待ち受け画面で［左キー］か［右キー］を押します。または「メインメニュー」→「アドレス帳」→「通話履歴」の順に選択します。

2 ［左右キー］で「着信」／「発信」／「全件」を選択します。

3 カーソルを保存したい電話番号に移動します。

■新規登録

1 ［m］（メニュー）を押し、「アドレス帳登録」→「新規登録」の順に選択します。自動的に電話番号が入力され、アドレス帳登録画面が表示されます。

2 必要な項目を設定してから、［m］（登録）を押します。

■追加登録

1 ［m］（メニュー）を押し、「アドレス帳登録」→「追加登録」の順に選択します。アドレス帳が50音順に設定されている場合は、追加したい連絡先の読み仮名の先頭の文字の行を選択します。（アドレス帳がカテゴリ順に設定されている場合は、追加登録する連絡先のカテゴリを選択し［□］（選択）を押します。）

2 追加登録する連絡先を選び、［□］（選択）を押します。自動的に電話番号が入力され、アドレス帳登録画面が表示されます。

3 必要な項目を設定してから、［m］（登録）を押します。

カテゴリ設定

アドレス帳で使用するカテゴリ名を変更したり、カテゴリごとに着信音や着信音量、バイブレータのパターンを設定したりします。

4

カテゴリ名を変更する

「メインメニュー」→「アドレス帳」→「カテゴリ設定」の順に選択します。
カテゴリ一覧画面が表示されます。

1 で「本体」または「EM chip」を選択します。

2 カーソルを変更したいカテゴリ名に移動します。

3 (編集)を押すと、カテゴリ名の編集画面が表示されます。

4 新しいカテゴリ名を入力し、(OK)を押します。

■ お知らせ

- 「本体」のメモリを使用するアドレス帳のカテゴリ名は最大全角10文字、または半角20文字まで入力できます。「EM chip」のメモリを使用するアドレス帳のカテゴリ名は最大全角9文字、または半角19文字まで入力できます。（「EM chip」のメモリを使用するアドレス帳のカテゴリ名が全角と半角の混在の場合、最大9文字まで入力できます。）
- お買い上げ時は、カテゴリ名が設定されていません。

カテゴリオプションを設定する

「メインメニュー」→「アドレス帳」→「カテゴリ設定」の順に選択し、カテゴリ一覧画面を表示します。で「本体」を選択します。

■着信音を設定する

1 カテゴリを選択し、（メニュー）を押します。

2「着信音設定」を選択します。

3 「音声着信音」／「SMS着信音」／「メール着信音」→「着信音」→「個別設定」／「設定なし」の順に選択します。

4 「個別設定」を選択すると、「本体」／「プリセット」／「メモリカード」から着信音を選択できます。設定したい着信音があるフォルダを選択し □（開く）を押します。

5 設定したい着信音のファイルを選択して、□（選択）を押します。

■着信音量を設定する

1 カテゴリを選択して、Ⓜ（メニュー）を押します。

2 「着信音設定」を選択します。

3 「音声着信音」／「SMS着信音」／「メール着信音」→「着信音量」→「個別設定」／「設定なし」の順に選択します。「個別設定」を選択すると、着信音量を調節することができます。

■着信音の長さを設定する

「着信音」を「個別設定」にした場合、着信音の長さを設定できます。

1 カテゴリを選択し、Ⓜ（メニュー）を押します。

2 「着信音設定」→「SMS着信音」／「メール着信音」→「鳴動時間」の順に選択し、着信音の長さを入力します。

■バイブレータを設定する

1 カテゴリを選択し、Ⓜ（メニュー）を押します。

2「バイブ設定」→「音声着信音」／「SMS着信音」／「メール着信音」→「ON／OFF」→「ON」／「OFF」／「設定なし」の順に選択します。

3 バイブレータのON／OFFを「ON」に設定した場合、「バイブ設定」→「音声着信音」／「SMS着信音」／「メール着信音」→「バイブパターン」でバイブレータのパターンを設定できます。

■ お知らせ

- 「EM chip」にカテゴリオプションはありません。

アドレス帳の利用

アドレス帳の表示を切り替える

「表示切替」を「本体／EM chip」に設定しているとき、アドレス帳を本体カテゴリ別表示とEM chipカテゴリ別表示へ切り替えられます。「表示切替」については、「表示するアドレス帳を設定する（P.4-14）」をご参照ください。

1 待受画面で 📖 を押します。または、「メインメニュー」→「アドレス帳」→「アドレス帳」の順に選択します。

2 50音順でアドレス帳一覧画面が表示されている場合は、✉（ソート）を押して、カテゴリ順に切り替えます。

3 ◀▶ で本体カテゴリまたはEM chipカテゴリを選択します。

4 □（選択）を押すと、選択されたカテゴリのアドレス帳一覧が表示されます。

アドレス帳を検索する

「表示切替」で表示設定されているアドレス帳にある連絡先を以下の3つの方法で検索できます。「表示切替」については、「表示するアドレス帳を設定する（P.4-14）」をご参照ください。

■1.あかさたな別

1 アドレス帳一覧画面がカテゴリ順で表示されている場合、☐（ソート）を押し50音順に切り替えます。☐で表示したい連絡先の読み仮名の先頭の文字の行を選択します。

2 ☐で連絡先を選択します。

3 ☐（表示）を押すと、選択された連絡先の詳細が表示されます。

■2.カテゴリ別

1 アドレス帳一覧画面が50音順で表示されている場合、☐（ソート）を押しカテゴリ順に切り替えます。カテゴリを選択しカテゴリ内のアドレス帳一覧を表示します。

2 ☐で連絡先を選択します。

3 ☐（表示）を押すと、選択された連絡先の詳細が表示されます。

■3.読み仮名で検索する

1 「メインメニュー」→「アドレス帳」→「検索」の順に選択します。

2 読み仮名を入力し、☐（OK）を押すと、検索結果が表示されます。

■ お知らせ

- 読み仮名には、半角カタカナ、半角アルファベット（小文字、大文字）、半角数字、半角記号が入力できます。
- 検索結果を利用して電話をかけたり、メールなどを作成することができます。
- 電話番号／メールアドレスが複数登録されているときは、電話番号／メールアドレスを選択して、☐（発信／作成）を押します。
- 読み仮名の先頭の文字を入力して、検索することができます。

アドレス帳の編集

アドレス帳を修正する

4

1 待受画面で 📖 を押します。または、「メインメニュー」→「アドレス帳」→「アドレス帳」の順に選択します。

アドレス帳一覧画面が表示されます。アドレス帳が50音順に設定されている場合は、修正したい連絡先の読み仮名の先頭の文字の行を選択します。（アドレス帳がカテゴリ順に設定されている場合は、修正したい連絡先のカテゴリを選択し □（選択）を押します。）

2 ⬍ で修正したい連絡先を選択し、□（表示）を押します。

3 ✉（編集）を押します。

4 修正する項目を選択し、□（選択）を押します。

5 修正が終了し、ⓜ（登録）を押すと、連絡先が上書き保存されます。

アドレス帳を削除する

待受画面で 📖 を押します。または、「メインメニュー」→「アドレス帳」→「アドレス帳」の順に選択します。

アドレス帳一覧画面が表示されます。アドレス帳が50音順に設定されている場合は、削除したい連絡先の読み仮名の先頭の文字の行を選択します。（アドレス帳がカテゴリ順に設定されている場合は、削除したい連絡先のカテゴリを選択し □（選択）を押します。）

■1件削除する

1 ⬍ で連絡先を選択します。

2 ⓜ（メニュー）を押し、「削除」→「1件削除」の順に選択します。

3 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

■複数選択して削除する

1 (メニュー)を押し、「削除」→「選択削除」の順に選択します。

2 アドレス帳が50音順に設定されている場合は、削除したい連絡先の読み仮名の先頭の文字の行を選択します。(アドレス帳がカテゴリ順に設定されている場合は、削除したい連絡先のカテゴリを選択し (選択)を押します。)

3 でカーソルを削除したい連絡先に移動して、(選択)を押します。選択を取り消す場合、もう一度 (選択)を押します。アドレス帳が50音順に設定されている場合は で別の読み仮名の行を表示できます。アドレス帳がカテゴリ順に設定されている場合は、 で別のカテゴリを表示できます。

4 (削除)を押します。

5 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

■全件削除する

1 (メニュー)を押し、「削除」→「全件削除」の順に選択します。

2 削除するアドレス帳の保存先(「本体」/「EM chip」/「本体/EM chip」)を選択します。

3 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

4 端末暗証番号(P.1-17)を入力して、(OK)を押します。

ユーザ情報登録

ユーザ情報には、お客様の名前、電話番号、メールアドレスなどを登録し、自己紹介用のデータとして利用することができます。登録した情報はメール、Bluetooth®などで送信できます。

4

登録できる項目や内容は、次のとおりです。

項目	説明
名前	名前を登録します。 最大半角32文字または全角16文字まで入力できます。
フリガナ	読み仮名を登録します。名前を入力すると自動的に設定されます。最大半角32文字まで入力できます。
自局電話番号	現在使用中のEM chip電話番号が表示されます。
電話番号 2 電話番号 3	電話番号を登録します。 数字、+、P、＊、＃を最大32桁まで入力できます。
メール 1 メール 2 メール 3	メールアドレスを登録します。 半角アルファベット（小文字、大文字）、半角数字、半角記号を最大64文字まで入力できます。
メモ	お客様の情報などを、最大半角120文字または全角60文字まで入力できます。

1 「メインメニュー」→「ユーザ情報」の順に選択します。

ユーザ情報画面が表示されます。

2 [✉]（編集）を押します。

3 [◇]で編集したい項目にカーソルを移動します。

4 [□]（選択）を押すと、選択された項目の入力画面が表示されます。

5 必要な項目を入力してから、[NET]（登録）を押します。

短縮ダイヤルリスト設定

短縮ダイヤルリストに設定する

予め短縮ダイヤルリストに設定しておくと、通常のアドレス帳より簡単な操作で電話がかけられます。

1「メインメニュー」→「アドレス帳」→「短縮ダイヤルリスト」の順に選択します。

2 カーソルを1~ 9のいずれかに移動して、□（編集）を押します。

3 アドレス帳が50音順に設定されている場合は、設定したい連絡先の読み仮名の先頭の文字の行を選択します。（アドレス帳がカテゴリ順に設定されている場合は、設定したい連絡先のカテゴリを選択し □（選択）を押します。）

4 ◎ でカーソルを設定したい連絡先に移動して、□（選択）を押します。

■ お知らせ

- 電話番号が複数登録されている連絡先を選択した場合、上記操作の後、電話番号選択画面が表示されます。その場合 ◎ で電話番号を選択し、□（選択）を押します。
- 短縮ダイヤルリストに設定した連絡先をアドレス帳から削除したり、連絡先の電話番号を編集した場合は、短縮ダイヤルリストから連絡先が自動的に削除されます。

短縮ダイヤルリストで電話をかける

1 待受画面で短縮ダイヤルリストに登録済の[1]～[9]のいずれかを長押しします。

短縮ダイヤルを削除する

■1件削除する

1 短縮ダイヤルリスト表示画面で、[↕]で削除する番号を選択します。

2 [m]（メニュー）を押し、「1件削除」を選択します。

3 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

■全件削除する

1 短縮ダイヤルリスト表示画面で、[m]（メニュー）を押し、「全件削除」を選択します。

2 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

3 端末暗証番号（P.1-17）を入力して、[□]（OK）を押します。

アドレス帳の設定

アドレス帳の表示を設定する

1「メインメニュー」→「アドレス帳」→「設定」→「ソート」の順に選択します。

2「カテゴリ順」または「50音順」を選択し、[□]（選択）を押します。

表示するアドレス帳を設定する

アドレス帳画面を表示するとき、表示するアドレス帳（「本体」／「EM chip」／「本体／EM chip」）を設定できます。

1「メインメニュー」→「アドレス帳」→「設定」→「表示切替」の順に選択します。

2 [↕] で設定したい項目を選択し、[□]（選択）を押します。

アドレス帳の保存先を設定する

連絡先を新規登録する場合の保存先を設定できます。

1「メインメニュー」→「アドレス帳」→「設定」→「保存先設定」の順に選択します。

2 [↕] で設定したい項目を選択し、[□]（選択）を押します。

アドレス帳の管理

コピー

本体とEM chipの間で、連絡先を複数または全件コピーできます。本体とEM chipでは、アドレス帳に登録できる項目が異なります。そのため、本体からEM chipに連絡先をコピーする場合、EM chipに登録できる項目のみコピーされます。また、全件コピーするための空き容量が足りないときは、コピーできる件数までコピーされます。

■複数選択してコピーする

1「メインメニュー」→「アドレス帳」→「管理」→「コピー」→「選択コピー」の順に選択します。

2「EM chip→本体」または「本体→EM chip」を選択します。

3 アドレス帳が50音順に設定されている場合は、コピーしたい連絡先の読み仮名の先頭の文字の行を選択します。（アドレス帳がカテゴリ順に設定されている場合は、コピーしたい連絡先のカテゴリを選択します。）

4 [↕] でカーソルをコピーしたい連絡先に移動して、[□]（選択）を押します。選択を取り消す場合、もう一度 [□]（選択）を押します。アドレス帳が50音順に設定されている場合は、[↔] で別の読み仮名の行を表示できます。アドレス帳がカテゴリ順に設定されている場合は、[↔] で別のカテゴリを表示できます。

5 （コピー）を押します。

6 「本体→EM chip」を選択した場合、コピーの確認画面が表示されるので、「はい」を選択します。

■全件コピーする

1 「メインメニュー」→「アドレス帳」→「管理」→「コピー」→「全件コピー」の順に選択します。

2 「EM chip→本体」または「本体→EM chip」を選択します。

3 「本体→EM chip」を選択した場合、コピーの確認画面が表示されるので、「はい」を選択します。

削除

■複数選択して削除する

1 「メインメニュー」→「アドレス帳」→「管理」→「削除」→「選択削除」の順に選択します。

2 アドレス帳が50音順に設定されている場合は、削除したい連絡先の読み仮名の先頭の文字の行を選択します。（アドレス帳がカテゴリ順に設定されている場合は、削除したい連絡先のカテゴリを選択し （選択）を押します。）

3 でカーソルを削除したい連絡先に移動して、（選択）を押します。選択を取り消す場合、もう一度 （選択）を押します。アドレス帳が50音順に設定されている場合は、で別の読み仮名の行を表示できます。アドレス帳がカテゴリ順に設定されている場合は、で別のカテゴリを表示できます。

4 (削除）を押します。

5 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

■全件削除する

1「メインメニュー」→「アドレス帳」→「管理」→「削除」→「全件削除」の順に選択します。

2「本体」、「EM chip」または「本体／EM chip」のいずれかを選択して、（選択）を押します。

3 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

4 端末暗証番号（P.1-17）を入力して、(OK)を押します。

アドレス帳の登録件数を確認する

1「メインメニュー」→「アドレス帳」→「管理」→「メモリ容量確認」の順に選択します。

2 本体／ EM chipに登録されている連絡先の件数が表示されます。

アドレス帳のバックアップとリストア

本体アドレス帳を本体またはメモリカードにバックアップしたり、バックアップしたアドレス帳をリストアしたりすることができます。

■アドレス帳をバックアップする

1「メインメニュー」→「アドレス帳」→「管理」→「バックアップ／リストア」→「バックアップ」の順に選択します。

2「本体へ」または「メモリカードへ」のいずれかを選択し、（選択）を押します。

3 端末暗証番号（P.1-17）を入力し、□(OK)を押します。

■アドレス帳をリストアする

4

1 「メインメニュー」→「アドレス帳」→「管理」→「バックアップ／リストア」→「リストア」の順に選択します。

2 「本体から」または「メモリカードから」のいずれかを選択します。

3 端末暗証番号（P.1-17）を入力し、□(OK)を押します。

■ お知らせ

- バックアップを行うと、「本体へ」を選択した時はデータフォルダ、「メモリカードへ」を選択した時はメモリカードのルート・ディレクトリに「backup」フォルダが自動的に作成されます。
- バックアップしたアドレス帳のデータファイル、またそのファイルがある「backup」フォルダを編集または削除するとリストアができなくなります。

赤外線、メール、Bluetooth®を使ってアドレス帳の連絡先情報／ユーザ情報を送信する

アドレス帳の連絡先情報またはユーザ情報を電子名刺（vCard）として送信できます。

■赤外線、メール、Bluetooth®を使ってアドレス帳の連絡先情報を送信する

1 待受画面で🕮を押します。または、「メインメニュー」→「アドレス帳」→「アドレス帳」の順に選択します。
アドレス帳一覧画面が表示されます。アドレス帳が50音順に設定されている場合は、送信したい連絡先の読み仮名の先頭の文字の行を選択します。（アドレス帳がカテゴリ順に設定されている場合は、送信したい連絡先のカテゴリを選択し□（選択）を押します。）

2 Ⓒで連絡先を選択します。

3 (メニュー)を押し、「外部送信」→「赤外線送信」／「メール送信」／「Bluetooth送信」の順に選択します。

■赤外線、メール、Bluetooth®を使ってユーザ情報を送信する

1 「メインメニュー」→「ユーザ情報」の順に選択します。

ユーザ情報画面が表示されます。

2 (送信)を押し、「赤外線送信」／「メール送信」／「Bluetooth送信」の順に選択します。

4

メール 5

メールについて

本機では、メールまたはSMSを利用してメッセージの送受信ができます。

メール

メール機能に対応したイー・モバイル携帯電話、または他社の携帯電話やパソコンとの間で、メッセージや画像、音楽ファイル、動画などの送受信ができます。

SMS

SMSに対応したイー・モバイル携帯電話との間で、電話番号を宛先としたメッセージの送受信ができます。

■ お知らせ

- 通信料金については、お問い合わせ先（P.14-33）にご連絡ください。
- メールのご利用には、別途お申し込みが必要です。

メールアドレスを確認する

ご自分のメールアドレスを確認することができます。
「メインメニュー」→「メール」→「設定」→「設定Web」でWebに接続します。「ログイン画面」でネットワーク暗証番号（P.1-17）を入力しログイン後、「EMnetメール設定確認」を選択します。

新着メール・SMSを受信／確認する

メールまたはSMSを受信すると、待受画面に「新着メール　X」の通知メッセージが表示されます（「X」には、受信した件数が表示されます）。受信したメール、SMSは「受信メール」に保存されます。「受信メール」には受信フォルダと10個のフォルダがあります。メール、SMSは指定したフォルダへ自動的に保存されます。

1 待受画面に通知メッセージが表示されているときに □（表示）を押します。

「受信メール表示」を「フォルダ表示」に設定している場合に、「受信フォルダ一覧画面」が表示されます。

2 表示したいメール／SMSが保存してあるフォルダを開き、メール／SMSを選択します。受信メール表示がリスト表示の場合は、表示したいメール／SMSを選択します。

■ お知らせ

- 本機の受信フォルダの容量不足により、送られてきたメールまたはSMSが受信できないときは が点灯して通知します。フォルダ内の不要なメールまたはSMSを削除してください。
- ライセンスキーを取得しないとファイルの表示／再生ができない場合があります。
- メッセージと添付ファイルの容量が約1MBを超えるメールは受信できません。
- 添付ファイルの数が10件を超える場合、超過した分のファイルは受信されませんが、添付ファイル10件のみが添付されたメールが受信されます。
- メールによって、最大容量を超えない場合でも、全ての内容を表示できない場合があります。

メール作成／送信する

メールに入力、設定できる項目は以下のとおりです。

項目	説明
To	相手のメールアドレスを入力します。 半角で最大256文字入力できます。
Cc	Ccで送信する相手のメールアドレスを入力します。 半角で最大256文字入力できます。
Bcc	Bccで送信する相手のメールアドレスを入力します。 他の受信者には、Bccで送信した相手のメールアドレスは表示されません。 半角で最大256文字入力できます。
件名	メールのタイトルを入力します。 最大全角50文字または半角100文字まで入力できます。
内容	メールの本文を入力します。 全角で約15000文字まで、半角で約30000文字まで入力できます。
添付ファイル	画像や動画、音楽ファイルを添付します。 最大10ファイルまで添付できます。

■ お知らせ

- 宛先をTo ／ Cc ／ Bcc合わせて最大10件（半角312文字）まで入力できます。
- 「件名」と「内容」に半角カタカナは入力できません。

1 待受画面で [メール] を押します。または、「メインメニュー」→「メール」の順に選択します。

2「新規作成」を選択すると、メール作成画面が表示されます。

3「アドレス追加」欄を選択し、宛先を指定します。アドレスを直接入力したり、アドレス帳／送受信履歴から選択することができます。

4「件名入力」欄を選択し、件名を入力します。

5「添付ファイル」欄を選択し、添付ファイルを指定します。

6「本文入力」欄を選択し、本文を入力します。

7 [メール]（送信）を押す、または [メニュー]（メニュー）を押し、「送信」の順に選択します。

■ お知らせ

- 送信メールの空き容量が不足している場合、保護メール／SMSを除いた送信メール／SMSが自動的に削除され、メールが送信されます。保護メール／SMSを除いた送信メール／SMSを削除しても、空き容量が不足している場合は「送信メール」に保存されません。
- 件名、本文、添付ファイルを含めて容量が約1MBを超えるメールは、作成できません。
- メールによって、最大容量を超えない場合でも、全ての内容を表示できない場合があります。

宛先を入力する

宛先には、メールアドレスを直接入力する以外に、アドレス帳や送信履歴、受信履歴から選択することができます。

1 メール作成画面で、「アドレス追加」欄を選択します。

2 サブメニューから、入力方法を選択します。

■アドレス帳から指定する

1 サブメニューから「アドレス帳検索」を選択します。

2 アドレス帳からメールアドレスを選択します。

■直接入力する

1 サブメニューから「アドレス入力」を選択します。

2 メールアドレスを入力します。

■送信履歴／受信履歴から指定する

1 サブメニューから「送信履歴」／「受信履歴」を選択します。

2 送信履歴／受信履歴からメールアドレスを選択します。

■ お知らせ

- 「アドレス帳検索」を選択した場合、メールアドレスが登録されていない連絡先は表示されません。
- アドレス帳が表示されているとき、「カテゴリ順」または「50音順」で表示するかを設定することができます。「カテゴリ順」に設定すると、カテゴリから宛先を指定することができます。
- 宛先が10件を超えた場合は、連絡先を選択できません。
- 宛先リスト表示画面で、カーソルをメールアドレスに移動し、(メニュー) を押し、「Ccへ変更」／「Bccへ変更」のいずれかを選択すると、宛先のタイプを変更することができます。
- 宛先リスト表示画面で (メニュー) を押し、「1件削除」／「全件削除」を選択すると、宛先リストからメールアドレスを削除することができます。
- 宛先リスト表示画面で、カーソルをメールアドレスに移動し、(編集) を押すと、メールアドレスを編集することができます。

5

添付ファイルを指定する

メールにデータフォルダ内のファイルを添付することができます。

1 メール編集画面で、「添付ファイル」欄を選択し、<追加>を選択します。

2「ピクチャ」／「ミュージック」／「ビデオ」／「通話・留守録」／「その他」から、添付ファイルのタイプを選択します。

3 ファイルが保存されているフォルダを選択します。

4 添付するファイルを選択します。

■ お知らせ

- リサイズできる画像サイズの大きさは1600x1200までとなります。
- ファイル形式やサイズによっては、添付できないことがあります。
- 添付ファイルを削除する場合は、添付ファイルリスト表示画面でファイルを選択し、[m]（メニュー）を押し、「削除」を選択します。

SMS作成／送信する

SMSに対応したイー・モバイル携帯電話との間で、電話番号を宛先として、メッセージを送信することができます。
SMSに入力、設定できる項目は以下のとおりです。

項目	説明
宛先	相手の電話番号を入力します。 最大32桁入力できます。
本文	メッセージの本文を入力します。 半角英数字、および半角記号のみ入力した場合は最大160文字、それ以外の文字が含まれる場合は最大70文字まで入力できます。

1 待受画面で [✉] を押します。または、「メインメニュー」→「メール」の順に選択します。

2「SMS新規作成」を選択します。

3「アドレス追加」欄を選択し、宛先を指定します。相手の電話番号を直接入力したり、アドレス帳／送受信履歴／通話履歴から選択することができます。

4「本文入力」欄を選択し、本文を入力します。

5 [送信キー]（送信）を押す、または [メニューキー]（メニュー）を押し、「送信」を選択します。

■ お知らせ

- 送信メールの空き容量が不足している場合、保護メール／SMSを除いた送信メール／SMSが自動的に削除され、SMSが送信されます。保護メール／SMSを除いた送信メール／SMSを削除しても、空き容量が不足している場合は「送信メール」に保存されません。

宛先を入力する

宛先は、相手の電話番号を直接入力する以外に、アドレス帳の連絡先、送信履歴／受信履歴や通話履歴から選択することができます。

1 SMS作成画面で、「アドレス追加」欄を選択します。

2 サブメニューから、入力方法を選択します。

■アドレス帳から指定する

1 サブメニューから「アドレス帳検索」を選択します。

2 アドレス帳から電話番号を選択します。

■直接入力する

1 サブメニューから「アドレス入力」を選択します。

2 相手の電話番号を入力します。

■送信履歴／受信履歴／通話履歴から指定する

1 サブメニューから「送信履歴」／「受信履歴」／「通話履歴」を選択します。

5

2 送信履歴／受信履歴／通話履歴から電話番号を選択します。

■ お知らせ

- 「アドレス帳検索」を選択した場合、電話番号が登録されていない連絡先は表示されません。
- アドレス帳が表示されているとき、「カテゴリ順」または「50音順」で表示するかを設定することができます。「カテゴリ順」に設定すると、カテゴリから宛先を指定することができます。
- 宛先が10件を超えた場合は、連絡先を選択できません。
- 宛先リスト表示画面で [m] (メニュー) を押し、「1件削除」／「全件削除」を選択すると、宛先リストから電話番号を削除することができます。
- 宛先リスト表示画面で、カーソルを電話番号に移動し [□] (編集) を押すと、電話番号を編集することができます。

本文を入力する

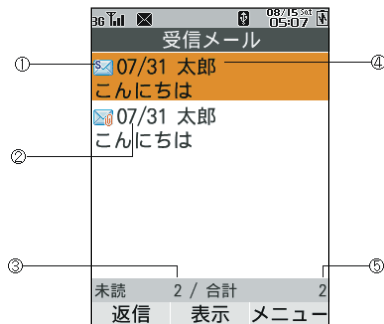
1 SMS作成画面で、「本文入力」欄を選択します。

2 SMSの本文を入力します。

■ お知らせ

- 半角160文字（全角文字が含まれる場合は70文字）を超える入力をした場合は、メールに切り替えることができます。

メールフォルダを利用する

メールフォルダの画面

❶ メール／ SMSの種類

アイコン	説明	アイコン	説明
	受信メール未読・添付なし		受信SMS未読
	受信メール未読・添付あり		受信SMS既読

アイコン	説明	アイコン	説明
	受信メール既読・添付なし		受信SMS未読・保護あり
	受信メール既読・添付あり		受信SMS既読・保護あり
	受信メール未読・保護あり		EM chip内の受信SMS未読
	受信メール既読・保護あり		EM chip内の受信SMS既読
	受信メール未読・添付あり・保護あり		受信Vcard未読
	受信メール既読・添付あり・保護あり		受信Vcard既読
	メール送信済み・添付なし		受信Vcard未読・保護あり
	メール送信済み・添付なし・保護あり		受信Vcard既読・保護あり

アイコン	説明	アイコン	説明
	メール送信済み・添付あり		プッシュSMS未読
	メール送信済み・添付あり・保護あり		プッシュSMS既読
	メール送信失敗・添付なし		プッシュSMS未読・保護あり
	メール送信失敗・添付あり		プッシュSMS既読・保護あり
	新着通知未読		SMS送信済み
	新着通知既読		SMS送信済み・保護あり
	新着通知未読・保護あり		EM chip内の送信済みSMS
	新着通知既読・保護あり		SMS送信失敗
	メール下書き・添付なし		SMS下書き

アイコン	説明	アイコン	説明
	メール下書き・添付あり		

❷ 受信日（「下書き」の場合は保存日、「送信メール」の場合は送信日を表示します。「未送信メール」の場合は送信試行日を表示します。また、受信、保存、送信日が当日の場合、時間が表示されます。）

❸ 未読メール、SMS件数（「下書き」、「送信メール」、「未送信メール」の場合は表示されません。）

❹ 送信者のアドレス（アドレス帳に登録されている場合は名前が表示され、登録されていない場合は電話番号またはメールアドレスが表示されます。「下書き」、「送信メール」、「未送信メール」の場合は宛先が表示されます。）

❺ 総件数

■ お知らせ

- 現在イー・モバイルでは、プッシュSMSのサービスは行っておりません。

メール／SMSの内容を確認する

1 待ち受け画面で [メール] を押します。

2「受信メール」を選択します。

3 受信メール表示がフォルダ表示の場合は、確認したいメール／SMSが保存してあるフォルダを開き、メール／SMSを選択します。

受信メール表示がリスト表示の場合は、確認したいメール／SMSを選択します。

4 [□]（表示）を押すと、メール／SMSの本文が表示されます。

■ お知らせ

- 受信したメールに複数のスライド（ページ）がある場合は、[◀□▶] を押すとページの切り替えができます。[メール]（再生）を押すと「プレビュー」画面が表示され、スライドの自動再生が始まります。

受信したメール／SMSに返信する

1 待ち受け画面で [メール] を押します。

2「受信メール」を選択します。

3 受信メール表示がフォルダ表示の場合は、返信したいメール／SMSが保存してあるフォルダを開き、メール／SMSを選択します。

受信メール表示がリスト表示の場合は、返信したいメール／SMSを選択します。

4 [メール]（返信）を押す、または [m NET]（メニュー）を押し、「返信」を選択します。

5 受信SMSに返信する場合、「返信」／「引用返信」を選択することができます。

「返信」：新たに本文を入力し、送信者へ返信します。
「引用返信」：受信SMSの本文を引用し、送信者へ返信します。

受信メールに返信する場合、「返信」／「引用返信」／「全員に返信」／「全員に引用返信」を選択することができます。

「返信」：新たに本文を入力し、送信者へ返信します。
「引用返信」：受信メールの本文を引用し、送信者へ返信します。
「全員に返信」：新たに本文を入力し、全員へ返信します。
「全員に引用返信」：受信メールの本文を引用し、全員へ返信します。

6 [送信キー](送信）を押す、または [NETキー](メニュー）を押し、「送信」を選択すると、メール／SMSが送信されます。

■ お知らせ

- 受信メール／SMSの表示中に [NETキー](メニュー）を押し、「返信」を選択しても、同様の操作ができます。

メール／SMSを転送する

1 待ち受け画面で [メールキー] を押します。

2 「受信メール」／「送信メール」のいずれかを選択します。

3 受信メール表示／送信メール表示がフォルダ表示の場合は、転送したいメール／SMSが保存してあるフォルダを開き、メール／SMSを選択します。

受信メール表示／送信メール表示がリスト表示の場合は、転送したいメール／SMSを選択します。

4 [NETキー](メニュー）を押し、「転送」を選択します。

5 編集画面で宛先を入力します。

6 [送信キー](送信）を押す、または [NETキー](メニュー）を押し、「送信」を選択すると、メール／SMSが送信されます。

■ お知らせ

- 受信または送信メール／SMSの表示中に Ⓜ（メニュー）を押し、「転送」を選択しても、同様の操作ができます。

メール／SMSを下書き保存する

1 メール／SMSの編集画面で Ⓜ（メニュー）を押し、「下書き保存」を選択します。

2「下書き」へ保存されます。

3 待ち受け画面で ✉ を押し、「下書き」を選択するか、「メインメニュー」→「メール」→「下書き」の順に選択すると、「下書き」に保存されているメール／SMSが表示されます。

下書きを編集／送信する

1 待ち受け画面で ✉ を押します。

2「下書き」を選択します。

3 送信したいメール／SMSを選択し、Ⓜ（メニュー）を押し、「編集」を選択します。

4 編集した後 ✉（送信）を押す、または Ⓜ（メニュー）を押し、「送信」を選択すると、下書きが送信されます。

未送信メール／SMSを送信する

圏外などでメール／SMSの送信が失敗した場合、「未送信メール」に保存されます。

1 待ち受け画面で ✉ を押します。

2「未送信メール」を選択します。

3 送信したいメール／SMSを選択し、✉（再送信）を押す、または Ⓜ（メニュー）を押し、「再送信」を選択すると、メール／SMSが送信されます。

メール／SMSを削除する

1 待ち受け画面で [メール] を押します。

2 「受信メール」／「送信メール」／「下書き」／「未送信メール」のいずれかを選択します。

受信メール／送信メールを選択した場合
メール表示がフォルダ表示に設定されている場合は、削除したいメール／SMSが保存してあるフォルダを開きます。「保護」が設定されているメール／SMSは削除できません。（[↕] で保護／解除したいメール／SMSを選択し、[m] (メニュー）を押し、「保護」／「解除」を選択するとメール／SMSの保護／保護の解除ができます。）

■1件削除する

1 [↕] で削除したいメール／SMSを選択します。

2 [m] (メニュー）を押し、「削除」→「1件削除」の順に選択します。

3 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

■複数選択して削除する

1 [m] (メニュー）を押し、「削除」→「選択削除」の順に選択します。

2 [↕] でカーソルを削除したいメール／SMSに移動して、[□] (選択）を押します。選択を取り消す場合、もう一度 [□] (選択）を押します。

3 [m] (削除）を押します。

4 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

■全件削除する

1 [m] (メニュー）を押し、「削除」→「全件削除」の順に選択します。

2 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

3 端末暗証番号（P.1-17）を入力し、[□] (OK)を押します。

メール／SMS内の情報を利用する

■メール／SMS本文内の電話番号を利用する

メール／SMS本文内に含まれている電話番号をアドレス帳に登録したり、電話をかけたりすることができます。

<例>:受信メールの場合

1 待ち受け画面で ✉ を押します。

2「受信メール」を選択します。

3 受信メール表示がフォルダ表示の場合は、利用したいメール／SMSが保存してあるフォルダを開き、メール／SMSを選択し、□(表示)を押します。

受信メール表示がリスト表示の場合は、利用したいメール／SMSを選択し、□(表示) を押します。

4 ◎ で本文中の電話番号を選択します。

5 □(選択) を押すと、「音声発信」／「SMS新規作成」／「アドレス帳登録」の選択ができます。

「音声発信」:音声発信の確認画面で、「はい」を選択します。📞 を押す、または Ⓜ (メニュー) を押し、「音声発信」を選択して電話をかけます。

「SMS新規作成」:選択した電話番号が自動的に宛先欄に表示され、本文を編集した後 ✉ (送信) を押す、または Ⓜ (メニュー) を押し、「送信」を選択すると、SMSが送信されます。

「アドレス帳登録」:

①**「新規登録」**

「新規登録」を選択すると、選択した電話番号が自動的に入力され、アドレス帳登録の画面が表示されます。必要な項目を設定し Ⓜ (登録) を押します。

②**「追加登録」**

「追加登録」を選択し、追加登録する連絡先を選び、□ (選択) を押します。自動的に電話番号が入力され、アドレス帳登録の画面が表示されます。必要な項目を設定し、Ⓜ (登録) を押します。

■メール／SMS内のメールアドレスを利用する
メール／SMS本文内に含まれているメールアドレスをアドレス帳に登録したり、メールを作成したりすることができます。
<例>:受信メールの場合

5

1 待ち受け画面で ✉ を押します。

2「受信メール」を選択します。

3 受信メール表示がフォルダ表示の場合は、利用したいメール／SMSが保存してあるフォルダを開き、メール／SMSを選択し、□（表示）を押します。
受信メール表示がリスト表示の場合は、利用したいメール／SMSを選択し、□（表示）を押します。

4 ◇ で本文中のメールアドレスを選択します。

5 □（選択）を押すと、「新規作成」／「アドレス帳登録」の選択ができます。
「新規作成」：選択したメールアドレスが自動的に宛先欄に表示され、本文などを編集した後、✉（送信）を押す、または Ⓜ（メニュー）を押し、「送信」を選択するとメールが送信されます。
「アドレス帳登録」：
①「新規登録」
「新規登録」を選択すると、選択したメールアドレスが自動的に入力され、アドレス帳登録の画面が表示されます。必要な項目を設定し、Ⓜ（登録）を押します。
②「追加登録」
「追加登録」を選択し、追加登録する連絡先を選び、□（選択）を押します。自動的にメールアドレスが入力され、アドレス帳登録の画面が表示されます。必要な項目を設定し、Ⓜ（登録）を押します。

■インターネットへアクセスする
メール／SMSの本文にウェブページのURLが入力されている場合は、ウェブページにアクセスすることができます。
<例>:受信メールの場合

1 待ち受け画面で ✉ を押します。

2「受信メール」を選択します。

3 受信メール表示がフォルダ表示の場合は、利用したいメール／SMSが保存してあるフォルダを開き、メール／SMSを選択し、□ (表示) を押します。
受信メール表示がリスト表示の場合は、利用したいメール／SMSを選択し、□（表示）を押します。

4 ◇ で本文中のURLを選択します。

5 □(接続) を押し、接続の確認画面で「はい」を選択すると、URLにアクセスします。

■添付ファイルリストを表示する／添付ファイルを保存する

メールから添付ファイルを選択し、データフォルダに保存することができます。画像の場合は「マイピクチャ」、動画の場合は「マイビデオ」、音楽の場合は「マイミュージック」というように、選択したファイル形式にあったフォルダに保存されます。

〈例〉:受信メールの場合

1 待ち受け画面で ✉ を押します。

2「受信メール」を選択します。

3 受信メール表示がフォルダ表示の場合は、利用したいメールが保存してあるフォルダを開き、メールを選択し、□ (表示) を押します。
受信メール表示がリスト表示の場合は、利用したいメールを選択し、□（表示）を押します。

4 Ⓜ (メニュー) を押し、「添付ファイルリスト」を選択し、添付ファイルリストを表示します。

5 保存したい添付ファイルを選択し、Ⓜ（メニュー）を押し、「保存」を選択します。

5

フォルダを管理する

受信／送信メールには「受信フォルダ」／「送信フォルダ」のほかに、10個のユーザーフォルダがあります。

■フォルダ名を変更する

受信／送信メールがフォルダ表示の場合、ユーザーフォルダ名「フォルダ1」～「フォルダ10」の変更が可能です。

〈例〉:受信メールの場合

1 待ち受け画面で ✉ を押します。

2 「受信メール」を選択し、受信フォルダ一覧画面を表示します。

3 名前を変更したいユーザーフォルダを選択し、Ⓜ（メニュー）を押し、「名称変更」を選択します。

4 フォルダ名を編集して、□（OK）を押します。

■メール／SMSを移動／コピーする

1 待ち受け画面で ✉ を押します。

2 「受信メール」／「送信メール」のいずれかを選択します。

3 受信／送信メールがフォルダ表示の場合は、移動／コピーしたいメール／SMSが保存されているフォルダを開き、メール／SMSを選択します。

受信／送信メールがリスト表示の場合は、移動／コピーしたいメール／SMSを選択します。

4 Ⓜ（メニュー）を押します。移動の場合は「フォルダへ移動」→「1件移動」／「選択移動」／「全件移動」を選択します。コピーの場合は「フォルダへコピー」→「1件コピー」／「選択コピー」／「全件コピー」を選択します。「選択移動」／「選択コピー」を選択した場合は、移動／コピーしたいメール／SMSを選択し、Ⓜ（移動）／（コピー）を押します。

5 移動／コピー先のフォルダを選択します。

■振分を設定する

受信メール、送信メール表示がフォルダ表示の場合、振り分けの設定が可能です。
〈例〉:受信メールの場合

1 待ち受け画面で [メールキー] を押します。

2 「受信メール」を選択し、受信フォルダ一覧画面を表示します。

3 設定したいユーザーフォルダを選択します。

4 [メニューキー]（メニュー）を押し、「振分設定」を選択します。

5 「追加」を選択し、「アドレス選択」／「件名入力」の振分条件を二種類設定することができます。

「アドレス選択」:
「アドレス帳」を選択すると、アドレス帳の連絡先データを振分条件に設定します。
「グループ選択」を選択すると、アドレス帳のカテゴリを振分条件に設定します。
「アドレス入力」を選択すると、メールアドレスを入力して振分条件に設定します。
「件名入力」：
メールの場合は件名、SMSの場合は本文内容を振分条件に設定します。
(件名の振り分けは前方一致で行われます。設定した件名と一致、または前半に含まれる場合、振り分けされます。）

6 受信メールフォルダ一覧画面に戻り、カーソルを振分条件が設定されたユーザーフォルダに移動し、[メニューキー]（メニュー）を押し、「振分を実行」を選択します。

■フォルダにセキュリティを設定する

シークレットをONにすると、フォルダにセキュリティをかけられます。セキュリティ設定のシークレットモード（P.12-19）がOFFの場合は、シークレットがONにされたフォルダは表示されません。セキュリティ設定のシークレットモード（P.12-19）がONの場合は、シークレットがONにされたフォルダが表示されますが、フォルダを開くには端末暗証番号（P.1-17）の入力が必要になります。

1「メインメニュー」→「メール」→「受信メール」／「送信メール」の順に選択します。

2 カーソルを設定したいフォルダに移動し、[NET]（メニュー）を押し、「シークレットON」を選択します。

3 端末暗証番号（P.1-17）を入力して、[□]（OK）を押します。

フォルダのセキュリティ設定を解除するには、セキュリティ設定のシークレットモード（P.12-19）をONにして、「メインメニュー」→「メール」→「受信メール」／「送信メール」の順に選択し、カーソルを解除したいフォルダに移動し、[NET]（メニュー）を押し、「シークレットOFF」を選択します。端末暗証番号（P.1-17）を入力して、[□]（OK）を押します。

サーバにあるメールを確認する

サーバに接続してサーバに保存されているメールを確認することができます。

サーバメールリストを確認する／受信する

1 待ち受け画面で[✉]を押します。

2「サーバメール操作」→「サーバメールリスト」の順に選択します。

3 受信したいメールを選択し、[□]（受信）を押します。

サーバメールリストからメールを削除する

1 待ち受け画面で[✉]を押します。

2「サーバメール操作」→「サーバメールリスト」の順に選択します。

■1件削除する

1 [↕] で削除したいメールを選択します。

2 [m] (メニュー) を押し、「削除」→「1件削除」の順に選択します。

3 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

■複数選択して削除する

1 [m] (メニュー) を押し、「削除」→「選択削除」の順に選択します。

2 [↕] でカーソルを削除したいメールに移動して、[□] (選択) を押します。選択を取り消す場合、もう一度 [□] (選択) を押します。

3 [m] (削除) を押します。

4 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

■全件削除する

1 [m] (メニュー) を押し、「削除」→「全件削除」の順に選択します。

2 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

3 端末暗証番号 (P.1-17) を入力し、[□] (OK) を押します。

サーバメールの使用状況を確認する

「メインメニュー」→「メール」→「サーバメール操作」→「サーバメール容量」の順に選択します。

■ お知らせ

- サーバメールリスト表示中に [m] (メニュー) を押し、「全件受信」を選択するとサーバにあるメールを受信できます。
- サーバメール操作にてメールを受信した場合は、着信音は鳴りません。

メールの各種設定

設定Web

イー･モバイルのウェブページに接続し、メールアドレスの変更などを行います。

一般設定

設定できる項目は以下のとおりです。

項目	説明
リスト項目表示	「受信メール」、「送信メール」、「下書き」、「未送信メール」を表示するときの表示方法を設定します。アドレス／件名表示、アドレス表示、件名表示の3つ中から選択できます。
スクロール単位	を押したときのスクロール単位を設定します。1行単位、1／2画面単位、1画面単位の3つの中から選択できます。
バックアップ／リストア	メモリカードを使用して、「受信メール」、「下書き」、「送信メール」、「未送信メール」をバックアップ／リストアすることができます。
バックアップ／リストア	バックアップを行うと、メモリカードのルート・ディレクトリに「H31IAMailBackup」フォルダが自動的に作成されます。バックアップしたメールのデータファイルまたそのファイルがある「H31IAMailBackup」フォルダを編集または削除するとリストアができなくなります。再度バックアップを実行するとバックアップしたメールのデータファイルは上書きされます。
受信メール表示	「受信メール」を表示するとき、リスト表示またはフォルダ表示するかを設定します。
送信メール表示	「送信メール」を表示するとき、リスト表示またはフォルダ表示するかを設定します。

メールに関する設定

設定できる項目は以下のとおりです。

項目	説明
署名設定	メールの本文に挿入する署名を設定します。 署名なし：メールの本文に署名を挿入しません。 署名１／署名2／署名3：署名を入力／編集します。全角128文字／半角256文字入力できます。
自動受信設定	メールの受信を自動／手動に設定します。 メールを全て自動受信する場合は「全て」、ローミング時のみ手動受信する場合は「ホームのみ」、メールを全て手動受信する場合は「全て手動」を選択します。「全て」を選択すると、ローミング中でもメールが自動受信されます。
配信レポート	メールを送信したとき、相手先が受信したことを知らせるレポートの配信を受けるかどうかを設定します。
メッセージ有効期間	送信したメールがメールサーバーに保管される期間を設定します。

SMSに関する設定

設定できる項目は以下のとおりです。

項目	説明
ｼｮｰﾄﾒｯｾｰｼﾞｾﾝﾀｰ	ショートメッセージセンターの番号を設定します。
署名設定	SMSの本文に挿入する署名を設定します。 署名なし：SMSの本文に署名を挿入しません。 署名１／署名2／署名3：署名を入力／編集します。全角4文字／半角8文字入力できます。
配信レポート	SMSを送信したとき、相手先が受信したことを知らせるレポートの配信を受けるかどうかを設定します。
メッセージ有効期間	送信したSMSがメールサーバーに保管される期間を設定します。
返信先設定	受信したSMSがショートメッセージセンターを指定している場合、「返信先設定」をONにすると、指定されたショートメッセージセンターを経由して返信します。

メモリ容量確認

受信メール／送信メール／下書き／未送信メールの各フォルダのメモリの使用状況を確認できます。

EMnet／インターネット

6

EMnet／インターネットをご利用になる前に

EMnet／インターネットについて

本機では、イー・モバイル携帯電話専用のネット接続サービス「EMnet」とパソコン用のインターネット情報画面を閲覧することができます。
EMnetでは、天気やニュースなどの情報の他、音楽／動画などを提供しています。
本書では、EMnetとインターネットの情報画面を総称して「ウェブページ」と呼びます。
インターネットに接続したときに最初に表示するウェブページを「ホームページ」と呼びます。

■ お知らせ

- EMnetのご利用には、お申し込みが必要です。
- 本機でパソコン用のインターネット情報画面を閲覧する場合、表示に時間がかかったり、正しく表示されなかったりすることがございます。
- ブックマークを最大50件登録することができます。
- 「ブックマーク」の中に10個のフォルダを作成できます。
- サイズの大きな画像は表示できない場合があります。
- 本機のブラウザが表示できないサイズの大きなページを表示しようとした場合、ブラウザが再起動し、自動的にホームページに接続します。

キャッシュについて

ウェブページから読み出された情報は、一時的に「キャッシュ」と呼ばれるメモリに保存されます。一度閲覧したウェブページを表示すると、キャッシュに保存されている情報が表示されるため、すばやく表示することができます。
キャッシュに保存されている情報は、メモリが一杯になると古い情報から順に削除されます。

■ お知らせ

- 最新の内容を表示するには、情報の更新が必要です。
- キャッシュを無効にすることができます。（P.6-11）
- ブラウザを終了させるとキャッシュに保存されている情報が消去されます。

SSL／TLSについて

SSL（Secure Socket Layer）およびTLS（Transport Layer Security）はデータを暗号化して送受信するための通信方式です。SSL／TLSを使用してインターネットに接続すると、個人情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。SSL／TLSによる通信を行うには、認証機関から発行された電子証明書が必要です。

■ お知らせ

- 本機には、認証機関から発行された電子証明書があらかじめ設定されています。
- セキュリティで保護されたウェブページを表示する場合は、お客様の自己責任においてSSL／TLSをご利用ください。
- お客様のSSL／TLSのご利用について、イー・モバイルは、SSL／TLSの使用に関するいかなる損害に対しても一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

ウェブページの操作のしかた

ページのスクロール

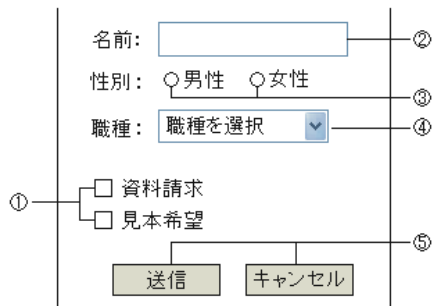
ウェブページが画面に収まりきらないときは、画面の右または下にスクロールバーが表示されます。[左右キー]または[上下キー]を押すと、続きの画面を表示できます。

6

カーソルの移動

画面内に選択可能な項目がある場合は、[左右キー]または[上下キー]を押してカーソルを項目部分へ移動し、[□]（選択）を押します。

前のページに戻る／次のページに進む

以前に閲覧したウェブページがキャッシュメモリに保存されている場合は、前のページに戻ったり、次のページに進んだりすることができます。

[m]（メニュー）を押し、「戻る」を選択すると、前のページに戻ります。または、[クリア]（クリア／バック）を押すと、前のページに戻ります。

[m]（メニュー）を押し、「進む」を選択すると、次のページに進みます。

文字の入力と項目の選択について

入力欄や選択項目が表示された場合は、次のように操作します。

下記画面は一例です。実際の画面とは異なります。

①チェックボックスを選択する

□にカーソルを移動し[□]（選択）を押すと、[■]に変わり、選択されていることを示します。

②文字を入力する

入力欄にカーソルを移動し[□]（選択）を押し、文字を入力して[□]（OK）を押します。

③ラジオボタンを選択する

○にカーソルを移動し□（選択）を押すと、⊙に変わり、選択されていることを示します。
④プルダウンメニューを選択する
カーソルを選択欄に移動し□（選択）を押すと、セレクトメニューが表示されます。選択する項目にカーソルを移動し、□（選択）を押します。
⑤ボタンを押す
カーソルをボタンに移動し、□（選択）を押します。ボタンに記載されている動作を実行します。

ウェブページへの接続

EMnetに接続する

EMnetをお申し込みいただいている場合は、待受画面で[EMnetボタン]を押すと、ワンタッチで「ホームページ」に接続できます。または、「メインメニュー」→「EMnet」→「ホーム」の順に選択すると、「ホームページ」に接続できます。

URLを直接入力して接続する

1 「メインメニュー」→「EMnet」→「URL入力」→「直接入力」の順に選択します。

2 URLを入力します。

3 □（OK）を押します。

URLの履歴から接続する

1 「メインメニュー」→「EMnet」→「URL入力」→「URL履歴」の順に選択します。

2 URL履歴を選択し、□（選択）を押します。

3 □（OK）を押します。

アクセス履歴から接続する

1 「メインメニュー」→「EMnet」→「アクセス履歴」の順に選択します。

2 アクセス履歴を選択し、□（選択）を押します。

■ お知らせ

- URL履歴、アクセス履歴は、それぞれ新しい順に最大10件まで保存されます。
- ウェブページを表示中に (メニュー) を押し、「URL入力」→「直接入力」／「URL履歴」の操作でも接続できます。

ブックマーク

よく利用するウェブページのURL情報を「ブックマーク」に登録しておくと、登録したウェブページを簡単に表示させることができます。
お買い上げ時は、イー・モバイルの「EMnetサービス」が登録されています。

ブックマークを登録する

ブックマークを最大50件登録することができます。

1 登録したいウェブページを表示中に (メニュー) を押し、「ブックマーク」→「登録」を選択します。

2 自動的にウェブページがブックマークに登録されます。

■ お知らせ

- 「メインメニュー」→「EMnet」→「ブックマーク」の順に選択すると、ブックマーク画面が表示されます。ブックマーク画面で、(メニュー) を押し、「新規登録」を選択すると、タイトルとURLを直接入力してブックマークを登録することができます。
- ブックマークの登録情報を変更したい場合、ブックマーク画面で (メニュー) を押し、「編集」を選択して編集します。
- タイトルは最大半角30文字または全角15文字まで、URLは半角アルファベット（小文字、大文字）、半角数字、半角記号を最大1024文字まで入力できます。

ブックマークからウェブページに接続する

1 「メインメニュー」→「EMnet」→「ブックマーク」の順に選択すると、ブックマーク画面が表示されます。

2 カーソルを接続したいブックマークに移動し、(選択) を押します。

ブックマークを削除する

1 「メインメニュー」→「EMnet」→「ブックマーク」の順に選択すると、ブックマーク画面が表示されます。

■1件削除する

1 で削除したいブックマークを選択します。

2 (メニュー) を押し、「削除」→「１件削除」を選択します。

3 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

■複数選択して削除する

1 (メニュー) を押し、「削除」→「選択削除」の順に選択します。

6

2 削除したいブックマークを選択して □（選択）を押します。選択を取り消す場合、もう一度 □（選択）を押します。

3 ⓜ（削除）を押します。

4 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

6

■全件削除する

1 ⓜ（メニュー）を押し、「削除」→「全件削除」の順に選択します。

2 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

3 端末暗証番号（P.1-17）を入力し、□（OK）を押します。

ウェブページ閲覧中の各種操作

最新の情報に更新する

ウェブページの情報が正常に表示されなかった場合や、最新の情報を表示する場合は、ウェブページを更新します。

1 ウェブページ閲覧画面で ⓜ（メニュー）を押し、「更新」を選択します。

文字コードを変更する

ウェブページの文字が正しく表示されない場合は、文字コードを変更することで正しく表示される場合があります。

1 ウェブページ閲覧画面で ⓜ（メニュー）を押し、「文字コード変換」を選択します。

2 文字コードの形式を選択します。

■ お知らせ

- 本機では、「shift JIS」「JIS」「EUC」「UTF-8」「ASCII」の文字コードに対応しています。
- お買い上げ時は「自動認識」に設定されています。

閲覧中のウェブページをホームページとして設定する

閲覧中のウェブページをホームページとして設定することができます。

1 ウェブページ閲覧画面で (メニュー) を押し、「ホーム変更」を選択します。

閲覧画面のリンクを利用する

閲覧画面にURLのリンクが含まれている場合は、それを利用してアクセスすることができます。

ウェブページ閲覧画面でリンクを選択し、□ (選択) を押します。

ブラウザの設定

ディスプレイ設定

■文字サイズ設定

「メインメニュー」→「設定」→「ディスプレイ設定」→「文字サイズ」→「一括」の設定が「OFF」のとき、ウェブページ閲覧画面の文字サイズを「ブラウザ設定」から変更することができます。

1 「メインメニュー」→「EMnet」→「ブラウザ設定」→「ディスプレイ設定」→「文字サイズ」の順に選択します。

2 「大」／「中」／「小」を選択し、□ (選択) を押します。

3 (登録) を押します。

6

■画像再生設定

ウェブページ閲覧画面の画像を表示するかどうかを設定することができます。

1 「メインメニュー」→「EMnet」→「ブラウザ設定」→「ディスプレイ設定」→「画像再生設定」の順に選択します。

2 「ON」／「OFF」を選択し、□（選択）を押します。

3 ⓜ（登録）を押します。

タイムアウト設定

ウェブページに接続するときのタイムアウト時間（秒）を設定します。

1 「メインメニュー」→「EMnet」→「ブラウザ設定」→「タイムアウト設定」の順に選択します。

2 「30秒」／「60秒」を選択し、□（選択）を押します。

セキュリティ設定

■Referer（リファラ）送信を設定する

別の情報画面に移動するときに、リンク元の情報画面（Refererページ）を送信するかどうかを設定できます。Referer送信を「ON」に設定すると、ブラウザから送出されるRefererページを検査し、不正ページからの要求が拒否されます。

1 「メインメニュー」→「EMnet」→「ブラウザ設定」→「セキュリティ設定」→「Referer送出」の順に選択します。

2 「ON」／「OFF」を選択し、□（選択）を押します。

3 ⓜ（登録）を押します。

■キャッシュを設定する

ウェブページで表示された情報画面などのデータを一時的に記憶するかどうかを設定します。

1 「メインメニュー」→「EMnet」→「ブラウザ設定」→「セキュリティ設定」→「キャッシュ」の順に選択します。

2 「ON」／「OFF」を選択し、□(選択) を押します。

3 Ⓜ(登録) を押します。

■Cookieを設定する

Cookieを有効にすると、サイトに接続したときの設定情報がCookieとして保存されるため、次回接続時に保存されているお客様専用の環境を利用できます。

1 「メインメニュー」→「EMnet」→「ブラウザ設定」→「セキュリティ設定」→「Cookie設定」の順に選択します。

2 「有効にする」／「無効にする」を選択し、□(選択) を押します。

3 Ⓜ(登録) を押します。

■ お知らせ

- Cookieを無効にすると、ショッピングサイトなど一部のウェブサービスが正常に機能しなくなる場合がございます。

■Cookieを削除する

1 「メインメニュー」→「EMnet」→「ブラウザ設定」→「セキュリティ設定」→「Cookieを削除」の順に選択します。

2 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

3 端末暗証番号（P.1-17）を入力し、□(OK) を押します。

6

■スクリプト設定を行う

情報画面でスクリプト（プログラム）を実行するかどうかを設定できます。

1 「メインメニュー」→「EMnet」→「ブラウザ設定」→「セキュリティ設定」→「スクリプト設定」の順に選択します。

6

2 「ON」／「OFF」を選択し、□（選択）を押します。

3 （登録）を押します。

■SSL接続表示設定を行う

SSL通信が開始/終了される時に確認画面を表示するかの設定ができます。

1 「メインメニュー」→「EMnet」→「ブラウザ設定」→「セキュリティ設定」→「SSL接続表示」の順に選択します。

2 「ON」／「OFF」を選択し、□（選択）を押します。

3 （登録）を押します。

■ルート証明書を表示する

本機に登録されている電子証明書を表示できます。

1 「メインメニュー」→「EMnet」→「ブラウザ設定」→「セキュリティ設定」→「ルート証明書表示」の順に選択します。

2 ルート証明書一覧画面で確認したい証明書を選択し、□（詳細）を押します。

■認証情報を設定する
認証情報を保持するかの設定ができます。

1 「メインメニュー」→「EMnet」→「ブラウザ設定」→「セキュリティ設定」→「認証情報保持」の順に選択します。

2 「ブラウザ終了で破棄」／「ON」／「OFF」を選択し、□（選択）を押します。

3 （登録）を押します。

設定リセット

下記の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- ブラウザの各種設定
- ホームページ

1 「メインメニュー」→「EMnet」→「ブラウザ設定」→「設定リセット」の順に選択します。

2 端末暗証番号（P.1-17）を入力し、□（OK）を押します。

7 カメラ

静止画を撮影する

撮影した静止画はJPEG形式で「データフォルダ」の「マイフォト」フォルダに保存されます。撮影した静止画を壁紙に設定したり、メールまたはBluetooth®通信を利用して送信することができます。

1 待受画面で [カメラ/文字] を押すと、静止画撮影画面が表示されます。

-機能設定を変更する場合は、「カメラモードの機能(P.7-4)」をご参照ください。

2 [カメラ/文字] または [□] を押し、撮影します。撮影時に充電ランプが点滅します。

3 撮影した後（「自動保存設定」が「OFF」の場合）：

-静止画を保存したい場合は [□](保存) を押し、保存先を選択し [□](選択) を押します。

-静止画を保存したくない場合は、[電源] または [クリア] を押して「はい」を選択してください。

-撮影した画面を壁紙に設定する場合は、[NET](送信) を押し「壁紙に設定」を選択します。

-撮影した静止画をメールまたはBluetooth®で送信する場合、[NET](送信) を押し、「メール送信」または「Bluetooth送信」を選択します。

■ お知らせ

- 「自動保存設定」を「ON」に設定した場合は、撮影ボタンを押した後、保存先設定で設定した保存先に静止画が自動的に保存されます。

撮影画面で表示されるアイコン

項目	説明
1	画像サイズ ：1200×1600　：960×1280 ：480×640　：240×320 ：120×160
2	タイマー撮影 ：5秒　：10秒　：15秒 OFFの場合は表示されません。
3	ホワイトバランス ：オート　：太陽光　：トワイライト ：蛍光灯　：曇り
4	画像効果 :OFF　:セピア　:白黒　:ブルー :グリーン　:ネガ
5	画質 ：エコノミー　：ノーマル　：ファイン ：スーパーファイン
6	露出補正 ～　：範囲は-4～+4です。
7	保存先 ：本体　：メモリカード
8	撮影可能枚数

項目	説明
9	ズーム倍率 Zoom 1 ～ Zoom 4 ：範囲は1～4です。 1200×1600のときはズームできません。
10	ディスプレイ表示 ：ノーマルビュー　：フルビュー
11	自動保存 ：自動保存設定ON。 OFFの場合は表示されません。
12	シャッター音 ：パターン1　：パターン2 ：パターン3

7

カメラモードの機能

操作キー

操作するキー	説明
(上下キー)	ズームの倍率を調節します。
(左右キー)	露出補正を調節します。
1	画像サイズを設定します。
2	画質の設定をします。
3	セルフタイマーを設定します。
4	保存先の設定をします。
5	シャッター音を設定します。
6	ホワイトバランスを設定します。
7	ヘルプ画面を表示します。
8	ディスプレイ表示の切り替えをします。
9	自動保存を設定します。

メニューを選択する

待受画面で(文字)を押し、(メニュー) を押します：

項目	説明
画像サイズ	画像サイズを設定します。「1200×1600」「960×1280」「480×640」「240×320」「120×160」の中から選択できます。
連写モード	連続撮影モードの設定を「OFF」または「4ショット」から選択できます。 「4ショット」を設定する場合、連続4枚静止画を撮ることができます。連続撮影モードは480×640画素より大きい静止画を撮ることはできません。「4ショット」設定で撮影してもシャッター音は1回です。
データフォルダ	「データフォルダ」の「マイフォト」フォルダが表示されます。
画質	静止画の画質を設定します。「エコノミー」「ノーマル」「ファイン」「スーパーファイン」の中から選択できます。 画質が良い程、ファイルのサイズも大きくなります。
タイマー撮影	セルフタイマー撮影時間を設定します。 設定した時間になると自動的に撮影が開始されます。 「Off」「5秒」「10秒」「15秒」の中から選択できます。

項目	説明
設定→シャッター音	シャッター音を設定します。「パターン1」「パターン 2」「パターン 3」の中から選択できます。
設定→保存先設定	保存先を設定します。「本体」または「メモリカード」を選択できます。
設定→自動保存設定	自動保存設定のON／OFFを設定します。「ON」または「OFF」を選択できます。設定が「ON」の場合、撮影した静止画が自動的に設定された保存先に保存されます。
設定→ディスプレイ表示	画面表示のタイプを設定します。「フルビュー」または「ノーマルビュー」を選択できます。
設定→ホワイトバランス	ホワイトバランスを設定します。「オート」「太陽光」「トワイライト」「蛍光灯」「曇り」の中から選択できます。
画像効果	画像効果の設定は、「OFF」「セピア」「白黒」「ブルー」「グリーン」「ネガ」の中から選択できます。
フレーム撮影	フレーム設定のON／OFFを設定します。ONにすると、10種類のフレームの中から選択できます。240×320画素より大きい静止画、または連写モードを「4ショット」に設定した場合はフレーム撮影はできません。

項目	説明
ヘルプ	ヘルプ画面を表示します。

動画を撮影する

撮影した動画は、「3GP形式」で「マイビデオ」に保存されます。メールまたはBluetooth®通信を利用して送信できます。

1 待受画面で [カメラ/文字] 押すと、静止画撮影画面が表示されます。

-動画の設定を変更する場合は、「撮影モードの機能(P.7-7）」を参照してください。

2 [メール]（動画）を押し、動画モードに切替えます。

3 [カメラ/文字] または [□] を押すと、撮影が開始されます。撮影時に充電ランプが点滅します。

4 [□] を押すと、撮影が停止し、撮影した動画が自動的に保存されます。

5 動画を撮影した後

-撮影した動画を再生したい場合は、□（再生）を押してください。
-撮影した動画を削除したい場合は、✉（削除）を押し、「はい」を選択してください。
-撮影した動画をメールまたはBluetooth®で送信する場合は、ⓜ（送信）を押し、「メール送信」または「Bluetooth送信」を選択してください。

撮影画面で表示されるアイコン

項目	説明
1	画像サイズ ：240×320 ：144×176 ：96×128
2	タイマー撮影 ：5秒 : 10秒 15秒 OFFの場合は表示されません。
3	ホワイトバランス ：オート ：太陽光 ：トワイライト ：蛍光灯 ：曇り
4	画質 ：エコノミー ：ノーマル ：ファイン ：スーパーファイン
5	露出補正 ～ ：露出範囲は-4～+4です。
6	ズーム倍率 Zoom1 ～ Zoom4 ：範囲は1～4です。
7	保存先 ：本体 ：メモリカード
8	シャッター音 ：パターン1 ：パターン2 ：パターン3
9	撮影時間が表示されます。
10	撮影可能時間が表示されます。

撮影モードの機能

操作キー

操作するキー	説明
◎(上下)	ズームの倍率を調節します。
◎(左右)	露出補正を調節します。
1	画像サイズを設定します。
2	画質を設定します。
3	タイマー撮影を設定します。
4	動画の保存先を設定します。
5	シャッター音を設定します。
6	ホワイトバランスを設定します。
7	ヘルプ画面を表示します。

メニューを選択する

1 待受画面で (文字) 押すと、静止画撮影画面が表示されます。

2 (動画) を押し、動画モードに切替えます。

3 (メニュー) を押します：

項目	説明
画像サイズ	画像サイズを設定します。「240×320」「144×176」「96×128」の中から選択できます。「240×320」に設定した場合、「エンコード」の設定はできません。
データフォルダ	「データフォルダ」の「マイビテオ」フォルダが表示されます。
画質	画質を設定します。「エコノミー」「ノーマル」「ファイン」「スーパーファイン」の中から選択できます。 画質が良い程、ファイルのサイズも大きくなります。
タイマー撮影	セルフタイマー撮影時間を設定します。設定した時間になると自動的に撮影が開始されます。 「OFF」「5秒」「10秒」「15秒」の中から選択できます。
保存先設定	保存先を設定します。「本体」または「メモリカード」を選択できます。

7

項目	説明
シャッター音	シャッター音を設定します。「パターン1」「パターン2」「パターン3」の中から選択できます。
エンコード	エンコードの形式を選択します。「MPEG-4」形式または「H.263」形式を選択できます。「H.263」を設定した場合、「240×320」は使用できません。
ホワイトバランス	ホワイトバランスを設定します。「オート」「太陽光」「トワイライト」「蛍光灯」「曇り」の中から選択できます。
ヘルプ	ヘルプ画面を表示します。

マルチメディア

8

オーディオプレイヤー

オーディオプレイヤーで再生できるファイルの拡張子はM4A／AAC／MID／MP3／WAV／IMY／MPGA／AMR／3GP（オーディオのみ）／3G2（オーディオのみ）／MP4（オーディオのみ）です。

■ お知らせ

- 「マナーモード」設定中の場合、「オーディオプレイヤー」を起動する際に、メディア再生をするかの確認画面が表示されます。「はい」を選択すると音量3の設定で「オーディオプレイヤー」が起動します。
- オーディオプレイヤーで再生中に、[電源]を押すと、待ち受け画面に戻ります。その場合、バックグラウンド再生として、音楽を聴きながら他の機能を使えます。但し、データフォルダから音楽ファイルを選択して再生する場合、バックグラウンド再生はできません。

音楽ファイルをプレイリストに追加する

音楽を再生する前に、音楽ファイルをプレイリストに登録します。一つのプレイリストには50曲まで登録できます。

1. 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「オーディオプレイヤー」の順に選択します。
2. [m]（メニュー）を押し、「プレイリスト」を選択します。
3. 編集したいプレイリストを選択し、[□]（選択）を押します。
4. [m]（メニュー）を押し、「追加」を選択します。
5. 音楽ファイルがある場所を選択し、[□]（選択）を押します。
6. [□]（選択）を押すと選択または解除の選択ができます。追加したい音楽ファイルを選択した後、[m]（追加）を押します。

音楽ファイルを再生する

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「オーディオプレイヤー」の順に選択します。

2 (メニュー)を押し、「プレイリスト」を選択します。

3 再生したいプレイリストを選択し、(再生)を押します。

■ お知らせ

- データフォルダからも再生することができます。「メインメニュー」→「データフォルダ」の順に選択し、再生したい音楽ファイルがある場所を選択し、(選択)を押します。音楽ファイルを選択した後、(再生)を押します。
- 前回再生した音楽をもう一度再生する場合、「メインメニュー」→「マルチメディア」→「オーディオプレイヤー」の順に選択し、(再生)を押します。
- プレイリストで再生した場合に、「再生できないファイルです」と表示される場合は、選択しているファイルが再生できるかどうか、データフォルダで確認してください。

再生中のボタン操作の説明

ボタン	説明
	再生を停止します。
	メニュー項目を表示します。
	音量調節をします。
	前曲に移動／次曲に移動します。
	一時停止／再生をします。
	音楽再生を停止せずに、前の画面に戻ります。
	音楽再生を停止せずに、待ち受け画面に戻ります。
	ヘルプ画面を表示します。
／	巻き戻し／早送りをします。 ただし、IMY形式の音楽ファイルは巻き戻し／早送りができません。一時停止しているとき、巻き戻し／早送りができません。

8

プレイリストを管理する

■プレイリスト名を編集する

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「オーディオプレイヤー」の順に選択します。

2 (メニュー）を押し、「プレイリスト」を選択します。

3 編集したいプレイリストを選択し、(編集)を押します。

4 プレイリスト名を入力後、(OK）を押します。

■プレイリスト中の曲の順序を変更する

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「オーディオプレイヤー」の順に選択します。

2 (メニュー）を押し、「プレイリスト」を選択します。

3 プレイリストを選択して、(選択）を押します。

4 プレイリスト中の曲を選択して、(メニュー）を押し、「移動」を選択します。

5 を押して、上に移動、または下に移動します。(OK）を押します。

■曲の詳細を表示する

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「オーディオプレイヤー」の順に選択します。

2 (メニュー）を押し、「プレイリスト」を選択します。

3 プレイリストを選択して、(選択）を押します。

4 一覧の中から詳細表示をしたい曲を選択して、(メニュー)を押し、「詳細」を選択します。

■ お知らせ

- オーディオプレイヤーで再生中に、(メニュー)を押して、「詳細」を選択すると、再生している音楽の詳細を表示します。

■プレイリスト中の曲を削除する

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「オーディオプレイヤー」の順に選択します。

2 (メニュー)を押し、「プレイリスト」を選択します。

3 プレイリストを選択して、(選択)を押します。

-1件削除する

1.削除したい曲を選択して、(メニュー)を押し、「削除」→「1件削除」の順に選択します。

2. 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

-複数選択して削除する

1. (メニュー)を押し、「削除」→「選択削除」の順に選択します。

2.削除したい曲を選択して、(選択)を押します。選択を取り消す場合、もう一度(選択)を押します。

3. (削除)を押します。

4. 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

-全件削除する

1. (メニュー)を押し、「削除」→「全件削除」の順に選択します。

2. 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

3.端末暗証番号(P.1-17)を入力して、(OK)を押します。

■プレイリストを更新する

「データフォルダ」、及びメモリカードから音楽ファイルを削除した後、以下の方法で削除された曲をプレイリストからも削除します。

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「オーディオプレイヤー」の順に選択します。

2 (メニュー)を押し、「プレイリスト」を選択します。

3 更新したいプレイリストを選択し、□（選択）を押します。

4 Ⓜ（メニュー）を押して「更新」を選択し、更新の確認画面で「はい」を選択します。

音楽ファイルの再生を開始する位置を設定する

IMY形式のファイルを除いて、曲中の再生を開始する位置を設定できます。

8

1「メインメニュー」→「マルチメディア」→「オーディオプレイヤー」の順に選択します。

2 Ⓜ（メニュー）を押し、「タイムサーチ」を選択します。

3 開始時間を入力後、□（OK）を押します。

設定

1「メインメニュー」→「マルチメディア」→「オーディオプレイヤー」の順に選択します。

2 Ⓜ（メニュー）を押し、「設定」を選択します。設定できる機能は以下のとおりです。

項目	説明
リピートモード	リピート再生の設定をします。「OFF」「1曲」「全曲」から選択できます。
ランダムモード	ランダム再生のON／OFFを設定します。
イコライザ	音質の設定をします。「General」「Rock」「Pop」「Full Bass」「Techno」「Soft」から選択できます。

3 設定したい項目を選択し、□（選択）を押します。

4 設定を選び、□（選択）を押します。

ヘルプを表示する

1「メインメニュー」→「マルチメディア」→「オーディオプレイヤー」の順に選択します。

2 Ⓜ（メニュー）を押し、「ヘルプ」を選択します。

ビデオプレイヤー

ビデオプレイヤーで再生できるファイルの拡張子は3GP／3G2／MP4のビデオです。

■ お知らせ

- 「マナーモード」設定中の場合、「ビデオプレイヤー」を起動する際に、メディア再生をするかの確認画面が表示されます。「はい」を選択すると音量3の設定で「ビデオプレイヤー」が起動します。

ビデオファイルをプレイリストに追加する

ビデオを再生する前に、ビデオファイルをプレイリストに登録します。一つのプレイリストには50個まで登録できます。

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ビデオプレイヤー」の順に選択します。

2 (メニュー）を押し、「プレイリスト」を選択します。

3 プレイリストを選択して、□(選択）を押します。

4 (メニュー）を押し、「追加」を選択します。

5 ビデオファイルがある場所を選択し、□(選択）を押します。

6 □(選択）を押すと選択または解除の選択ができます。追加したいビデオファイルを選択した後、(追加）を押します。

8

ビデオファイルを再生する

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ビデオプレイヤー」の順に選択します。

2 ⓜ（メニュー）を押し、「プレイリスト」を選択します。

3 再生したいプレイリストを選択し、✉（再生）を押します。

■ お知らせ

- データフォルダからも再生することができます。「メインメニュー」→「データフォルダ」の順に選択し、ビデオファイルがある場所を選択し、□（選択）を押します。再生したいビデオファイルを選択した後、□（再生）を押します。
- 前回再生したビデオをもう一度再生する場合、「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ビデオプレイヤー」の順に選択し、□（再生）を押します。
- プレイリストで再生した場合に、「再生できないファイルです」と表示される場合は、選択しているファイルが再生できるかどうか、データフォルダで確認してください。

再生中のボタン操作の説明

ボタン	説明
✉	再生を停止します。
ⓜ	通常画面表示：再生を一時停止して、メニューを表示します。 全画面表示：再生を一時停止し、通常画面表示になり、メニューを表示します。
⇕	音量調節をします。
⇔	前ファイルに移動／次ファイルに移動します。
□	一時停止／再生をします。
📷	全画面／通常画面表示に切替えます。
クリア	前の画面に戻ります。
電源	待ち受け画面に戻ります。
0	ヘルプ画面を表示します。
＊／＃	巻き戻し／早送りをします。

プレイリストを管理する

■プレイリスト名を編集する

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ビデオプレイヤー」の順に選択します。

2 (メニュー)を押し、「プレイリスト」を選択します。

3 編集したいプレイリストを選択し、(編集)を押します。

4 プレイリスト名を入力後、(OK)を押します。

■プレイリスト中のビデオの順序を変更する

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ビデオプレイヤー」の順に選択します。

2 (メニュー)を押し、「プレイリスト」を選択します。

3 プレイリストを選択して、(選択)を押します。

4 プレイリスト中のビデオを選択して、(メニュー)を押し、「移動」を選択します。

5 を押して、上に移動、または下に移動します。(OK)を押します。

■ビデオの詳細を表示する

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ビデオプレイヤー」の順に選択します。

2 (メニュー)を押し、「プレイリスト」を選択します。

3 プレイリストを選択して、(選択)を押します。

4 一覧の中から詳細表示をしたいビデオを選択して、(メニュー)を押し、「詳細」を選択します。

■ お知らせ

- ビデオプレイヤーで再生中に、(メニュー) を押して、「詳細」を選択すると、再生しているビデオの詳細を表示します。

■プレイリスト中のビデオを削除する

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ビデオプレイヤー」の順に選択します。

2 (メニュー) を押し、「プレイリスト」を選択します。

3 プレイリストを選択して、(選択) を押します。

-1件削除する

1.削除したいビデオを選択して、(メニュー) を押し、「削除」→「1件削除」の順に選択します。

2. 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

-複数選択して削除する

1. (メニュー) を押し、「削除」→「選択削除」の順に選択します。

2.削除したいビデオを選択して、(選択) を押します。選択を取り消す場合、もう一度 (選択) を押します。

3. (削除) を押します。

4.削除の確認画面で、「はい」を選択します。

-全件削除する

1. (メニュー) を押し、「削除」→「全件削除」の順に選択します。

2. 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

3.端末暗証番号 (P.1-17) を入力して、(OK) を押します。

■プレイリストを更新する

「データフォルダ」、及びメモリカードからビデオファイルを削除した後、以下の方法で削除されたビデオをプレイリストからも削除します。

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ビデオプレイヤー」の順に選択します。

2 (メニュー) を押し、「プレイリスト」を選択します。

3 更新したいプレイリストを選択し、(選択) を押します。

4 （メニュー）を押して「更新」を選択し、更新の確認画面で「はい」を選択します。

ビデオファイルの再生を開始する位置を設定する

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ビデオプレイヤー」の順に選択します。

2 （メニュー）を押し、「タイムサーチ」を選択します。

3 開始時間を入力後、□（OK）を押します。

設定

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ビデオプレイヤー」の順に選択します。

2 （メニュー）を押し、「設定」を選択します。設定できる機能は以下のとおりです。

項目	説明
リピートモード	リピート再生の設定をします。「OFF」「1ファイル」「全ファイル」から選択できます。
ランダムモード	ランダム再生のON／OFFを設定します。
イコライザ	音質の設定をします。「General」「Rock」「Pop」「Full Bass」「Techno」「Soft」から選択できます。

3 設定したい項目を選択し、□（選択）を押します。

4 設定を選び、□（選択）を押します。

ヘルプを表示する

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ビデオプレイヤー」の順に選択します。

2 （メニュー）を押し、「ヘルプ」を選択します。

ボイスレコーダー

録音したファイルは「データフォルダ」の「ボイスレコーダー」フォルダに保存されます。

音声の録音

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ボイスレコーダー」の順に選択します。

2 (録音) を押して録音を開始します。録音時に充電ランプが点滅します。

3 クリア または (停止) を押して、録音を停止します。

4 録音を停止した後：
-録音したファイルを再生したい場合は、(再生)を押します。
-録音したファイルを保存しない場合は、(削除)を押して「はい」を選択します。
-メール、Bluetooth®で録音したファイルを送る場合は、(送信) を押し、「メール送信」または「Bluetooth送信」を選択します。

「ボイスレコーダー」フォルダを表示する

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ボイスレコーダー」の順に選択します。

2 (メニュー) を押し、「データフォルダ」を選択すると「ボイスレコーダー」が開きます。

8

保存場所を設定する

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ボイスレコーダー」の順に選択します。

2 (メニュー)を押し、「保存先設定」を選択します。

3 保存場所を選択して、(選択)を押します。

ストリーミング

「ストリーミング」とはストリーミングサービスを利用するためのプレイヤーです。ネットワーク上にある音楽／ビデオファイルをダウンロードせずに視聴できます。

■ お知らせ

- 「マナーモード」設定中の場合、「ストリーミング」を起動する際に、毎回、ストリーミング再生をするかの確認画面が表示されます。「はい」を選択すると音量3の設定で「ストリーミング」が起動します。

ストリーミング再生

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ストリーミング」→「URL入力」の順に選択します。または、ストリーミング再生中に、(メニュー)を押し、「URL入力」を選択します。

2 URLを入力し、(OK)を押します。

■ お知らせ

- 前回再生したストリーミングをもう一度再生する場合、「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ストリーミング」→「ラストURL」の順に選択します。

8

再生中のボタン操作の説明

ボタン	説明
[メール]	再生を停止します。
[メニュー]	通常画面表示：再生を一時停止して、メニューを表示します。 全画面表示：再生を一時停止し、通常画面表示になり、メニューを表示します。
[上下]	音量調節をします。
[□]	一時停止／再生をします。
[文字]	全画面／通常画面表示に切替えます。
[クリア]	前の画面に戻ります。
[電源]	待ち受け画面に戻ります。
[0]	ヘルプ画面を表示します。
[*]／[#]	巻き戻し／早送りをします。一時停止しているとき、巻き戻し／早送りができません。

ストリーミングファイルの再生を開始する位置を設定する

1 ストリーミング再生中に [メニュー]（メニュー）を押し、「タイムサーチ」を選択します。

2 開始時間を入力後、[□]（OK）を押します。

ブックマーク

よく利用するウェブページのURL情報を「ブックマーク」に登録しておくと、登録したウェブページを簡単に表示させることができます。ブックマークを最大50件登録することができます。ブックマークの中に10個のフォルダを作成できます。

■ブックマークに登録する

1「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ストリーミング」→「ブックマーク」の順に選択します。またはストリーミング再生中に [メニュー]（メニュー）を押し、「ブックマーク」→「リスト表示」の順に選択します。

2 (メニュー)を押し、「新規登録」を選択します。

3 ブックマークのタイトルを入力後、(OK)を押します。

4 URLを入力後、(OK)を押します。

■ お知らせ

- ストリーミング再生中に(メニュー)を押して、「ブックマーク」→「登録」の順に選択します。再生中のストリーミングのURLがブックマークに保存されます。

■フォルダを作成する

1「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ストリーミング」→「ブックマーク」の順に選択します。またはストリーミング再生中に(メニュー)を押し、「ブックマーク」→「リスト表示」の順に選択します。

2 (メニュー)を押し、「フォルダ作成」を選択します。

3 フォルダ名を入力後、(OK)を押します。

■ブックマークを編集する

1「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ストリーミング」→「ブックマーク」の順に選択します。またはストリーミング再生中に(メニュー)を押し、「ブックマーク」→「リスト表示」の順に選択します。

2 編集したいブックマークを選択後、(メニュー)を押し、「編集」を選択します。

3 編集したい項目を選択し、(選択)を押します。

4 (OK)押して編集を終了し、(登録)を押します。

■ブックマークの詳細を表示する

1「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ストリーミング」→「ブックマーク」の順に選択します。またはストリーミング再生中に (メニュー) を押し、「ブックマーク」→「リスト表示」の順に選択します。

2 詳細表示をしたいブックマークを選択後、(メニュー) を押し、「詳細」を選択します。

■赤外線、メール、Bluetooth®を使ってブックマークを送信する

1「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ストリーミング」→「ブックマーク」の順に選択します。またはストリーミング再生中に (メニュー) を押し、「ブックマーク」→「リスト表示」の順に選択します。

2 送信したいブックマークを選択し、(メニュー) を押し、「送信」を選択します。

3「赤外線送信」、「メール送信」または、「Bluetooth送信」を選択し、(選択) を押します。

■ブックマークをフォルダに移動する

1「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ストリーミング」→「ブックマーク」の順に選択します。またはストリーミング再生中に (メニュー) を押し、「ブックマーク」→「リスト表示」の順に選択します。

-1件移動する

1. 移動したいブックマークを選択して、(メニュー) を押し、「移動」→「1件移動」の順に選択します。
2. フォルダを選択します。

-複数選択して移動する

1. (メニュー) を押し、「移動」→「選択移動」の順に選択します。

8

2.移動したいブックマークを選択して □（選択）を押します。選択を取り消す場合、もう一度 □（選択）を押します。
3. （移動）を押します。
4.フォルダを選択します。
-全件移動する
1. （メニュー）を押し、「移動」→「全件移動」の順に選択します。
2. フォルダを選択します。

■ブックマークを削除する

1「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ストリーミング」→「ブックマーク」の順に選択します。またはストリーミング再生中に （メニュー）を押し、「ブックマーク」→「リスト表示」の順に選択します。

-1件削除する
1. 削除したいブックマークを選択し、（メニュー）を押し、「削除」→「1件削除」の順に選択します。
2.削除の確認画面で、「はい」を選択します。
-複数選択して削除する
1. （メニュー）を押し、「削除」→「選択削除」の順に選択します。
2.削除したいブックマークを選択して □（選択）を押します。選択を取り消す場合、もう一度 □（選択）を押します。
3. （削除）を押します。
4.削除の確認画面で、「はい」を選択します。
-全件削除する
1. （メニュー）を押し、「削除」→「全件削除」の順に選択します。
2. 削除の確認画面で、「はい」を選択します。
3.端末暗証番号（P.1-17）を入力して、（OK）を押します。

■フォルダとフォルダ中のブックマークを削除する

1「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ストリーミング」→「ブックマーク」の順に選択します。またはストリーミング再生中に （メニュー）を押し、「ブックマーク」→「リスト表示」の順に選択します。

2 削除したいフォルダを選択し、（メニュー）を押し、削除を選択します。

8

3 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

ストリーミング再生履歴の表示

最近再生したストリーミングを最大５０件保存できます。

■再生履歴からストリーミング再生をします

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ストリーミング」→「再生履歴」の順に選択します。またはストリーミング再生中に (メニュー) を押し、「再生履歴」の順に選択します。

2 再生したいストリーミングを選んで、 (再生) を押します。

■再生履歴からブックマークに登録する

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ストリーミング」→「再生履歴」の順に選択します。

2 登録したいストリーミングを選んで、 (メニュー) を押し、「ブックマーク登録」を選択します。

■再生履歴にあるストリーミングの詳細を表示する

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ストリーミング」→「再生履歴」の順に選択します。

2 詳細を表示したいストリーミングを選んで、 (メニュー) を押し、「詳細」を選択します。

■再生履歴からストリーミングを削除する

「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ストリーミング」→「再生履歴」の順に選択します。

-1件削除する

1. 削除したいストリーミングを選択し、 (メニュー) を押し、「削除」→「1件削除」の順に選択します。

8

2.削除の確認画面で、「はい」を選択します。
-複数選択して削除する
1. [メニュー] (メニュー) を押し、「削除」→「選択削除」の順に選択します。
2.削除したいストリーミングを選択して [□] (選択) を押します。選択を取り消す場合、もう一度 [□] (選択) を押します。
3. [メニュー] (削除) を押します。
4.削除の確認画面で、「はい」を選択します。
-全件削除する
1. [メニュー] (メニュー) を押し、「削除」→「全件削除」の順に選択します。
2. 削除の確認画面で、「はい」を選択します。
3.端末暗証番号 (P.1-17) を入力して、[□] (OK) を押します。

設定

1 「メインメニュー」→「マルチメディア」→「ストリーミング」→「設定」の順に選択します。またはストリーミング再生中に [メニュー] (メニュー) を押し、「設定」を選択します。

2 設定できる機能は以下のとおりです。

項目	説明
バックライト	バックライトの設定をします。「常時ON」、「常時OFF」、「通常設定連動」から選択できます。 「通常設定連動」を選択すると、「設定」→「ディスプレイ設定」→「バックライト」の設定が反映されます。
イコライザ	音質の設定をします。「General」「Rock」「Pop」「Full Bass」「Techno」「Soft」から選択できます。

3 設定したい項目を選択し、[□] (選択) を押します。

4 設定を選び、[□] (選択) を押します。

ヘルプを表示する

1 ストリーミング再生中に [メニュー] (メニュー) を押し、「ヘルプ」を選択します。

8

データフォルダ

9

本体／メモリカード

データフォルダでは本機、メモリカード内にある画像、ピクチャ、音楽、ビデオなどのファイル、または本機にプリセットされた画像、音声ファイルなどを管理します。

本体とメモリカードには下記のフォルダが設定されます。また、新規フォルダも作ることができます。

フォルダ	説明
マイフォト	本機で撮影した写真が保存されます。
マイピクチャ	ネットワークからダウンロード、Bluetooth®で受信、またはメールに添付されていたJPEG／GIF／PNG／BMP／WBMP形式のファイルが保存されます。
マイビデオ	本機で撮影した動画が保存されます。
マイムービー	ネットワークからダウンロード、Bluetooth®で受信、またはメールに添付されていた3GPP／3GPP2／MP4形式のビデオファイルが保存されます。
マイミュージック	ネットワークからダウンロード、Bluetooth®で受信、またはメールに添付されていたAAC／MIDI／MP3／WAVE／IMY／MPGA／AMR／M4A／3GPP／3GPP2／MP4形式の音楽ファイルが保存されます。
ボイスレコーダー	録音した音声が保存されます。
その他	上記以外のファイルが保存されます。

画像／ピクチャを表示する

1 「メインメニュー」→「データフォルダ」→「本体」／「メモリカード」の順に選択します。フォルダを選択して □（開く）を押します。

2 表示したい画像／ピクチャファイルを選択して □（表示）を押します。

3 表示した際に下記の操作が可能です。

ボタン	説明
□	全画面／通常画面表示を切替えます。
[◀□▶]	前ファイル／次ファイルを表示します。
[m]	「メニュー」を表示します。

■ お知らせ

- データフォルダのパス長が、240バイトを超える場合は、表示できません。
- 1フォルダあたりのファイル数が、1000ファイルを超える場合は表示できません。
- ファイル名は、全角40文字、半角80文字まで表示入力可能です。また、ファイル名が全半角80文字を超えるファイルについては表示できません。

音楽／ビデオを再生する

1 「メインメニュー」→「データフォルダ」→「本体」／「メモリカード」の順に選択します。フォルダを選択して □（開く）を押します。

2 再生したい音楽／ビデオファイルを選択して、□（再生）を押します。

新規フォルダを作成する

1 「メインメニュー」→「データフォルダ」→「本体」／「メモリカード」の順に選択します。

2 [m]（メニュー）を押し、「フォルダ作成」を選択します。

3 フォルダ名を入力して、□(OK) を押します。

画像／ピクチャを壁紙に設定する

1 「メインメニュー」→「データフォルダ」→「本体」／「メモリカード」の順に選択します。フォルダを選択して □（開く）を押します。

2 設定したい画像／ピクチャファイルを選択して、Ⓜ（メニュー）を押し、「壁紙に設定」を選択します。

音楽／ビデオファイルをプレイリストへ登録する

1 「メインメニュー」→「データフォルダ」→「本体」／「メモリカード」の順に選択します。フォルダを選択して □（開く）を押します。

2 登録したい音楽／ビデオファイルを選択して、Ⓜ（メニュー）を押し、「プレイリストへ追加」を選択します。

ファイル／フォルダの詳細情報を表示する

1 「メインメニュー」→「データフォルダ」→「本体」／「メモリカード」の順に選択します。

2 フォルダの詳細情報を表示する場合は、Ⓜ（メニュー）を押し、「詳細」を選択します。ファイルの詳細情報を表示する場合は、ファイルが保存されているフォルダを選択して □（開く）を押します。表示したいファイルを選択して、Ⓜ（メニュー）を押し、「詳細」を選択します。

メール、Bluetooth®で送信する

1 「メインメニュー」→「データフォルダ」→「本体」／「メモリカード」の順に選択します。フォルダを選択して □（開く）を押します。

2 送信したいファイルを選択し、(メニュー)を押し、「送信」→「Bluetooth送信」／「メール送信」を選択します。

ファイルの移動／コピー

ファイルを別のフォルダへ移動すると、ファイルは元のフォルダから削除されます。
「メインメニュー」→「データフォルダ」→「本体」／「メモリカード」の順に選択します。フォルダを選択して (開く) を押します。

■1件移動／1件コピーする

1 移動／コピーしたいファイルを選択し、(メニュー) を押し、「移動」／「コピー」→「1件移動」／「1件コピー」の順に選択します。

2 「本体」／「メモリカード」を選択し、(開く) を押し、「移動」／「コピー」先のフォルダを選択し、(選択) を押します。

■選択移動／選択コピーする

1 (メニュー) を押し、「移動」／「コピー」→「選択移動」／「選択コピー」の順に選択します。

2 移動／コピーしたいファイルを選択し、(移動／コピー) を押します。

3 「本体」／「メモリカード」を選択し、(開く) を押し、「移動」／「コピー」先のフォルダを選択し、(選択) を押します。

■ お知らせ

- ファイルを移動／コピーする場合、移動／コピーするファイルより大きいサイズの空き容量が必要ですので、空き容量が足りない場合はファイルを削除し、空き容量を増やしてください。

ファイルの削除

「メインメニュー」→「データフォルダ」→「本体」／「メモリカード」の順に選択します。フォルダを選択して □（開く）を押します。
ファイル一覧画面が表示されます。

■1件削除する

1 削除したいファイルを選択します。

2 ⓜ（メニュー）を押し、「削除」→「1件削除」の順に選択します。

3 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

■複数選択して削除する

1 ⓜ（メニュー）を押し、「削除」→「選択削除」の順に選択します。

2 削除したいファイルを選択し、ⓜ（削除）を押します。

3 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

■全件削除する

1 ⓜ（メニュー）を押し、「削除」→「全件削除」の順に選択します。

2 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

3 端末暗証番号（P.1-17）を入力し、□（OK）を押します。

■ お知らせ

- 全件削除の対象となるのは、選択しているファイルとそのファイルが存在するフォルダ（下位フォルダ含む）の全てのファイルとフォルダです。

作成したフォルダを削除する

フォルダとフォルダの中のファイルを削除します。お買い上げ時に設定済みのフォルダは削除できません。

1 「メインメニュー」→「データフォルダ」→「本体」／「メモリカード」の順に選択します。

2 削除したいフォルダを選択して、Ⓜ（メニュー）を押し、「フォルダ削除」を選択します。

3 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

4 端末暗証番号（P.1-17）を入力し、□（OK）を押します。

ファイルの名前を変更する

1 「メインメニュー」→「データフォルダ」→「本体」／「メモリカード」の順に選択します。フォルダを選択して□（開く）を押します。

2 変更したいファイルを選択して、Ⓜ（メニュー）を押し、「ファイル名変更」を選択します。

3 ファイル名を入力し、□（OK）を押します。

表示形式の変更

1 「メインメニュー」→「データフォルダ」→「本体」／「メモリカード」の順に選択します。

2 Ⓜ（メニュー）を押し、「表示形式」→「リスト表示」／「サムネイル表示」の順に選択します。

ソートの変更

1 「メインメニュー」→「データフォルダ」→「本体」／「メモリカード」の順に選択します。

2 Ⓜ（メニュー）を押し、「ソート」→「名前」／「日付」／「サイズ」→「昇順」／「降順」の順に選択します。

■ お知らせ

- 本設定は、本体／プリセット／メモリカードの全てに適用されます。

プリセット

「プリセット」フォルダ内には以下のフォルダがあります。

フォルダ	説明
ピクチャ	プリセットの画像ファイルがあります。
メロディ	プリセットの楽曲ファイルがあります。

画像ファイルを表示する

1 「メインメニュー」→「データフォルダ」→「プリセット」→「ピクチャ」の順に選択します。

2 表示したい画像ファイルを選択して □（表示）を押します。

3 表示した際に下記の操作が可能です。

ボタン	説明
□	全画面／通常画面表示を切替えます。
◀▶	前ファイル／次ファイルを表示します。
Ⓜ	壁紙に設定します。

画像を壁紙に設定する

1 「メインメニュー」→「データフォルダ」→「プリセット」→「ピクチャ」の順に選択します。

2 設定したい画像ファイルを選択して、Ⓜ（メニュー）を押し、「壁紙に設定」を選択します。

または設定したい画像ファイルを選択し、□（表示）→ Ⓜ（壁紙）を押します。

表示形式の変更

1 「メインメニュー」→「データフォルダ」→「プリセット」→「ピクチャ」の順に選択します。

2 [m](メニュー)を押し、「表示形式」→「リスト表示」／「サムネイル表示」の順に選択します。

楽曲ファイルの再生

1 「メインメニュー」→「データフォルダ」→「プリセット」→「メロディ」の順に選択します。

2 再生したい楽曲ファイルを選択して、[□](再生)を押します。

楽曲ファイルを音声着信／留守番電話／SMS／メール着信音に設定する

1 「メインメニュー」→「データフォルダ」→「プリセット」→「メロディ」の順に選択します。

2 設定したい楽曲ファイルを選択し、[m](設定)を押し、「音声着信」／「留守番電話」／「SMS」／「メール」を選択します。

■ お知らせ

- マナーモード設定中は、着信音の設定はできません。

9

外部接続

10

Bluetooth®

Bluetooth®を使用して、他のBluetooth®対応機器（携帯電話、ヘッドセット、パソコンなど）とワイヤレスで接続できます。

Bluetooth®をご利用になる前に

- 本機によるBluetooth®接続は、市販されているすべてのBluetooth®対応機器との接続を保証するものではありません。
- Bluetooth®搭載機器は、2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。
- 本機のBluetooth®通信機能には、Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティシステムを採用しています。Bluetooth®は電波を利用してパソコンなど他のBluetooth®機器間と情報のやり取りを行うため、ある範囲内であれば障害物を越えてすべての場所に電波が届きます。そのため、Bluetooth®通信を行う場合は十分ご注意ください。

主な仕様

対応バージョン	Bluetooth®標準規格Ver2.1＋EDR準拠
出力	Bluetooth®標準規格Power Class2
使用周波数帯	2.4GHz（2.402GHz-2.480GHz）
見通し通信距離	約10m以内
対応プロファイル	HSP：Headset Profile HFP：Hands-Free Profile DUN：Dial-Up Network Profile OPP：Object Push Profile AVRCP：Audio/Video Remote Control Profile A2DP：Advanced Audio Distribution Profile GAVDP: Generic Audio/Video Distribution Profile GOEP: Generic Object Exchange Profile FTP：File Transfer Profile

Bluetooth®機能ご使用までの手順

本機をBluetooth®対応機器と接続して使用するために、次の手順を行います。

1 Bluetooth®を起動します。

2 Bluetooth®対応機器を検索します。

3 検索された機器の中から、使用する機器を選択し登録します。

4 登録した機器と接続し、操作やデータの送受信を行います。

Bluetooth®機能を起動／終了する

1「メインメニュー」→「外部接続」→「Bluetooth」→「ON/OFF」の順に選択します。

2 Bluetooth®機能を起動する場合は、「ON」を選択します。「」が表示されます。
Bluetooth®機能を終了する場合は、「OFF」を選択します。

新しいデバイスを検索して登録する

1「メインメニュー」→「外部接続」→「Bluetooth」→「登録済デバイス」の順に選択します。

2 （履歴）を押します。

3 （検索）を押し、周囲のBluetooth®対応デバイスを検索します。検索が終了すると、検索結果として、画面にはデバイスから取得した名称が表示されます。

検索中画面で（停止）を押すと、検索が中止されます。検索を再開する場合は（検索）を押します。

10

4 登録したいデバイスを選択し、□（接続）を押し、登録するかどうかの選択画面で、「はい」を選択します。

登録したいデバイスによって、パスキーの入力が必要な場合があります。その場合は、パスキーを入力して□（OK）を押します。

5 信頼デバイスとして登録するかどうかの選択画面が表示されます。「はい」を選択すると、該当デバイスを信頼デバイスに設定します。信頼デバイスとして登録した場合は、自動的にデバイスからの接続要求を受け入れたり、送信されたファイルなどを受信したりすることができます。

「いいえ」を選択した場合は、非信頼デバイスとして登録され、非信頼デバイスから接続要求があったときは、接続の確認画面を表示し、接続に同意した場合のみ接続できます。

登録済デバイス画面で、デバイスを選択し、（メニュー）を押し、「信頼デバイスに設定」／「非信頼デバイスに設定」を選択し、デバイスを信頼デバイス／非信頼デバイスに設定することができます。

データを送受信する

■送受信できるデータ

本機は、次のデータをBluetooth®で送受信できます。

項目	説明
アドレス帳	全件または複数のアドレス帳を送受信できます。
ユーザ情報	名前、電話番号、メールアドレスなどのプロフィールデータを送受信できます。
データフォルダ内の各ファイル	1件ずつ送受信することができます。
アクセス履歴、ブックマーク	インターネットのアクセス履歴とブックマークを1件ずつ送受信できます。

■データを受信する

信頼デバイスから受信する場合：

1 受信確認画面が表示されます。

2「はい」を選択すると、受信を開始します。

非信頼デバイスから受信する場合：

1 接続要求を通知する画面が表示されます。

2「はい」を選択します。

3 受信確認画面が表示されます。

4「はい」を選択すると、受信を開始します。

■データを送信する

アドレス帳を送信する場合：

1「メインメニュー」→「アドレス帳」→「アドレス帳」の順に選択します。

2 送信したいアドレス帳を選択し、(メニュー）を押し、「外部送信」→「Bluetooth送信」の順に選択します。

複数選択して送信する場合は、(メニュー）を押し、「管理」→「外部送信」→「Bluetooth送信」→「選択送信」の順に選択し、送信したいアドレス帳を選択し、(送信）を押します。

全件送信する場合は、(メニュー）を押し、「管理」→「外部送信」→「Bluetooth送信」→「全件送信」の順に選択します。端末暗証番号（P.1-17）を入力し、(OK）を押します。

3 登録済デバイスからデバイスを選択して、(接続）を押します。

ユーザ情報を送信する場合：

1「メインメニュー」→「ユーザ情報」の順に選択します。

2 (送信）押し、「Bluetooth送信」を選択します。

3 登録済デバイスからデバイスを選択して、(接続）を押します。

データフォルダ内のファイルを送信する場合：

10

1 「メインメニュー」→「データフォルダ」→「本体」／「メモリカード」の順に選択します。フォルダを選択して□(開く）を押します。

2 送信したいファイルを選択し、Ⓜ(メニュー)を押し、「送信」→「Bluetooth送信」の順に選択します。

3 登録済デバイスからデバイスを選択して、□(接続）を押します。

アクセス履歴／ブックマークを送信する場合：

1 「メインメニュー」→「EMnet」→「ブックマーク」／「アクセス履歴」の順に選択します。

2 送信したいブックマーク／アクセス履歴を選択して、Ⓜ（メニュー）を押し、「送信」→「Bluetooth送信」の順に選択します。

3 登録済デバイスからデバイスを選択して、□(接続）を押します。

Bluetooth®を設定する

Bluetooth®機能に関する次の設定を行います。

項目	説明
公開設定	公開／非公開を設定します。
デバイス名	デバイス名を設定します。
保存先設定	保存先を本体／メモリカードに設定することができます。

1 「メインメニュー」→「外部接続」→「Bluetooth」→「デバイス設定」の順に選択します。

2 項目を選択し、設定します。

赤外線通信

赤外線通信について

赤外線通信を利用してアドレス帳やブックマークなどを赤外線通信対応機や赤外線通信対応のパソコンなどと、送受信できます。

■ お知らせ

- 赤外線ポートが汚れているときは、傷がつかないように柔らかい布で拭き取ってください。赤外線通信失敗の原因になる場合がございます。
- ファイルの送受信が完了するまで、赤外線ポートを向き合わせたまま動かさないでください。
- 直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合がございます。
- 本機と赤外線通信対応機などを約20cm以内に近づけ、両方の赤外線ポートがまっすぐ向き合うようにしてください。また、間にものを置かないようにしてください。
- 本機の赤外線通信は、IrMC1.2に準拠しています。ただし、相手側の機器がIrMC1.2に準拠していても、機器の仕様などにより、送受信できない場合がございます。

赤外線通信の利用

■送受信できるデータ

本機は、赤外線通信を利用して次のデータを送受信できます。

項目	説明
アドレス帳	1件または全件のアドレス帳を送受信できます。
ユーザ情報	名前、電話番号、メールアドレスなどのプロフィールデータを送受信できます。
アクセス履歴、ブックマーク	インターネットのアクセス履歴とブックマークを1件ずつ送受信できます。

■データを受信する

1 「メインメニュー」→「赤外線通信」→「受信」の順に選択します。

2 赤外線通信の起動確認画面で、「はい」を選択すると、接続を開始します。

■データを送信する

アドレス帳を送信する場合：

1「メインメニュー」→「アドレス帳」→「アドレス帳」の順に選択します。

2 送信したいアドレス帳を選択して、[NET] (メニュー) を押し、「外部送信」→「赤外線送信」の順に選択します。

全件送信する場合は、[NET] (メニュー) を押し、「管理」→「外部送信」→「赤外線送信」→「全件送信」の順に選択します。端末暗証番号 (P.1-17) を入力し、[□] (OK) を押します。

続けて、赤外線通信で全件送受信を行うための専用パスワード (任意の4桁) を入力し、[□] (OK) を押します。(専用パスワードは、送信側／受信側とも同じパスワードを入力する必要があります)

ユーザ情報を送信する場合：

1「メインメニュー」→「ユーザ情報」の順に選択します。

2 [NET] (送信) 押し、「赤外線送信」を選択します。

「メインメニュ」→「赤外線通信」→「ユーザ情報送信」の順に選択しても、ユーザ情報を送信することができます。

ブックマーク／アクセス履歴を送信する場合：

1「メインメニュー」→「EMnet」→「ブックマーク」／「アクセス履歴」の順に選択します。

2 送信したいブックマーク／アクセス履歴を選択して、[NET] (メニュー) を押し、「送信」→「赤外線送信」の順に選択します。

■ お知らせ

- 送信を途中で止めたい場合は、「中止」を押します。

USB接続

USB接続について

本機を付属のUSBケーブルでパソコンと接続できます。
主に次のような機能を利用できます。

■EMOBILE H31IAユーティリティを利用してデータをやり取りする
ユーティリティを利用して、本機の情報を確認することができます。アドレス帳、SMS／メールをパソコンにバックアップしたり、本機にリストアしたりすることができます。また画像、音楽ファイルを本機に転送したりパソコンに保存したりすることができます。

■ダイヤルアップインターネットを利用して通信をする
ダイヤルアップインターネットを利用して、インターネットにアクセスすることができます。

ソフトウェアをインストールする

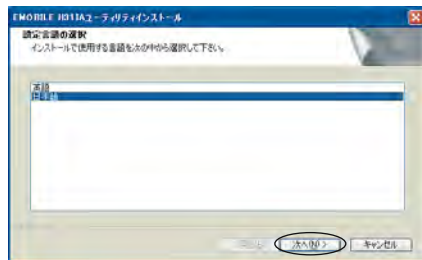
本機能をご使用なさるには、パソコンとUSB接続するためのソフトウェアをインストールする必要があります。
ソフトウェアは付属のCD-ROMに収録されています。
本機と接続可能なパソコンの動作環境は次のとおりです。

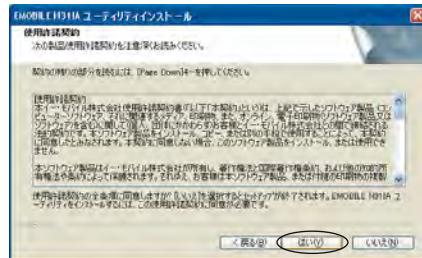
項目	説明
パソコン	USBポートを搭載しているもの
OS	Windows XP Home edition,SP1,SP2,SP3 Windows XP Professional,SP1,SP2,SP3 Windows Vista Home Basic,SP1,SP2（32bit） Windows Vista Home Premium,SP1,SP2（32bit） Windows Vista Business,SP1,SP2（32bit） Windows Vista Ultimate,SP1,SP2（32bit） Windows 7 Home Premium（32bit） Windows 7 Professional（32bit） Windows 7 Ultimate（32bit） Windows 7 Starter（32bit）
メモリ容量	512Mバイト以上（1Gバイト以上を推奨）
ハードディスクの空き容量	30Mバイト以上（100Mバイト以上を推奨）

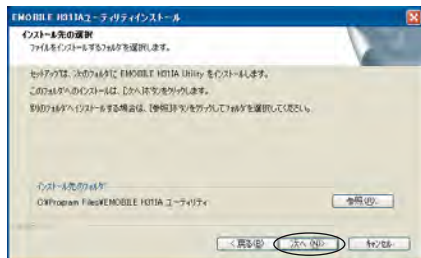
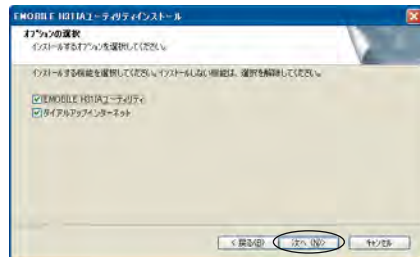
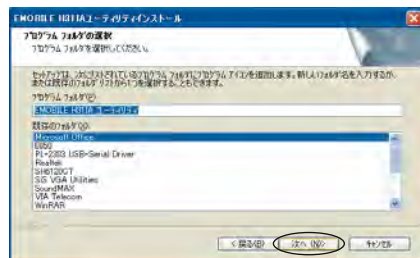
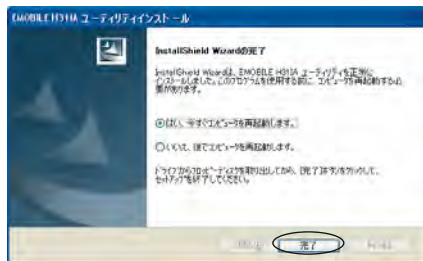
10

1 パソコンの電源を入れ、OSを起動します。

2 付属のCD-ROMをCDドライブにセットします。

3 言語を選択し、「次へ」をクリックします。

4 「次へ」をクリックします。

5 「使用許諾契約」を確認し、「はい」をクリックします。

6 インストールするフォルダを指定します。（画面ではデフォルトの「C:¥Program Files¥EMOBILE H31IA ユーティリティ」が表示されます）必要に応じて、本画面でインストール先を変更できます。

インストール先を確認し、「次へ」をクリックします。

7 インストールするソフトウェアを選択し、「次へ」をクリックします。

8 「次へ」をクリックすると、ソフトウェアのインストールが開始されます。

9 インストールが完了すると、パソコンの再起動を促すメッセージ画面が表示されます。「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、「完了」をクリックすると、パソコンを再起動します。

■ お知らせ

- インストールは、必ず管理者権限を持ったユーザーアカウントで、パソコンにログインしてから行ってください。
- インストールを行う場合は、あらかじめ起動中の他のソフトウェアを終了させてください。

ソフトウェアをアンインストールする

1 パソコンの「スタート」→「プログラム」→「EMOBILE H31IA ユーティリティ」→「ユーティリティアンインストール」の順に選択します。

2 アンインストール確認画面で、「OK」をクリックすると、ソフトウェアのアンインストールが開始されます。

3 アンインストール終了後、「完了」をクリックすると、アンインストールが完了します。

ユーティリティについて

本機をUSBケーブルでパソコンと接続し、H31IA ユーティリティを使用して、各種データやファイルの転送、バックアップをすることができます。

1 本機をUSBケーブルでパソコンと接続します。

2 本機上で「マスストレージ」を選択すると、「マスストレージモード」になります。

3 パソコンの「スタート」→「プログラム」→「EMOBILE H31IA ユーティリティ」→「EMOBILE H31IA ユーティリティ」の順に選択します。またはデスクトップ上のアイコンをダブルクリックします。

■ お知らせ

- ユーティリティの操作や機能など詳細については、ユーティリティを起動した後、そのヘルプファイルをご参照ください。
- データやファイルの転送、バックアップ中に、USBケーブルを抜かないでください。

ダイヤルアップインターネットについて

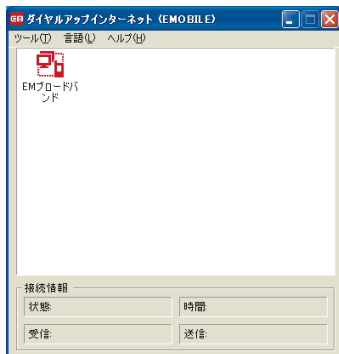
ダイヤルアップインターネットでインターネットに接続する

1 本機をUSBケーブルでパソコンと接続します。

2 本機上で「USB通信」を選択すると、「USB通信モード」になります。

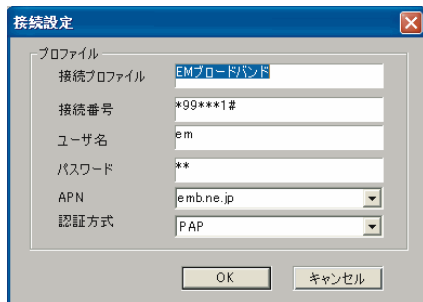
3 パソコンの「スタート」→「プログラム」→「EMOBILE H31IA ユーティリティ」→「ダイヤルアップインターネット」の順に選択します。またはデスクトップのダイヤルアップインターネットをダブルクリックします。

4 ダイヤルアップインターネット画面に、現在接続できる接続先が表示されます。

接続したい接続先のアイコンをダブルクリックすると、インターネットに接続することができます。接続先がすでにインターネットに接続されている場合、この接続先の送受信パケット量、接続状態、接続時間が表示されます。
接続中の接続先のアイコンを右クリックし、「切断」を選択すると、接続が切断されます。

ダイヤルアップを設定する

■接続プロファイル
「ツール」→「接続管理」の順に選択します。

プロファイルを新規登録する
「新規」を選択すると、新しい接続先を設定することができます。「接続プロファイル」を任意の名称に変更できます。各項目の設定が完了したら、「OK」をクリックします。

10

各項目のデフォルト設定値は以下のとおりです。

項目	デフォルト設定値
接続プロファイル	EMブロードバンド
接続番号	*99***1#
ユーザ名	em
パスワード	em
APN	emb.ne.jp
認証方式	PAP

プロファイルを変更する

変更したい接続プロファイルを選択し、「編集」をクリックすると、各項目の設定を編集することができます。

プロファイルを削除する

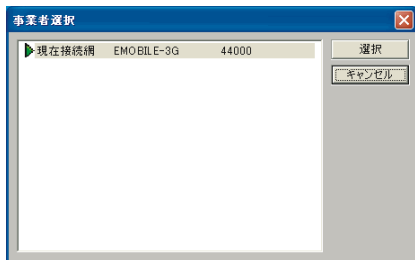
削除したい接続プロファイルを選択し、「削除」をクリックします。削除確認画面で、「はい」を選択すると、選択した接続先が削除されます。

履歴を確認する

確認したい接続プロファイルを選択し、「履歴」をクリックすると、ダイヤル履歴の画面が表示されます。ダイヤル履歴画面では、インターネットの接続日時、接続時間、送受信パケット量などが表示されます。

ダイヤル履歴画面で、「削除」をクリックすると、開始日から終了日までの記録を削除することができます。「すべてリセット」をクリックすると、すべての記録が削除されます。

■事業者選択

「ツール」→「事業者選択」の順に選択します。
事業者選択画面で、現在使用できる事業者リストを表示します。事業者を選択し、「選択」をクリックすると、事業者を選択することができます。

■ネットワーク選択

「ツール」→「ネットワーク選択」の順に選択します。
インターネットに接続するときのネットワークを選択します。

■言語設定

「言語」→「English」／「日本語」を選択して、ダイヤルアップインターネットのインタフェースの言語を設定することができます。

USB電池充電

USBケーブルでパソコンと端末を接続している状態で、充電するかどうかを設定します。

1「メインメニュー」→「外部接続」→「USB電池充電」の順に選択します。

2「ON」／「OFF」を選択します。

■ お知らせ

- 本設定がOFFの場合でも、本製品の電源を切っている状態でパソコンに接続すると、充電されます。

ツール 11

アラーム

アラーム設定は10件まで登録できます。
以下の機能設定ができます。

項目	説明
アラーム名	アラーム名の設定をします。
アラーム時刻	アラーム時刻の設定（24時間制）をします。
アラーム音	アラーム音の設定をします。
アラーム音量	アラーム音量の設定をします。
バイブ設定	アラームのバイブレータ形式の設定またはアラームのバイブレータの解除を設定します。
鳴動時間	アラームの鳴動時間を設定します。継続時間は10秒～99秒です。
繰り返し	アラームの周期を設定します。「1回のみ」／「毎日」／「月～金」／「土、日」の中から選択できます。
スヌーズ	アラームを停止した後、指定した時間おきに2回アラームを鳴らします。スヌーズ設定をすると、合計3回（アラーム1回・スヌーズ2回）アラームが鳴ります。 「OFF」／「2分」／「5分」／「10分」／「20分」の中から選択できます。

アラームをON／OFFする

1 「メインメニュー」→「ツール」→「アラーム」の順に選択します。

2 カーソルを設定したいアラームに移動します。

[*] ／ [#] を押すと、前の画面／次の画面に移動します。

3 [NET]（ON/OFF）を押します。

アラーム設定

1 「メインメニュー」→「ツール」→「アラーム」の順に選択します。

2 設定するアラームを選択し、□（選択）を押します。

3 設定する項目を選択し、□（選択）を押します。

4 指定する時間を入力または内容を選択し、□（OK）または □（選択）を押します。

5 設定が完了したら、Ⓜ（登録）を押します。

アラーム時刻になると

バイブレータが動作し、アラーム画面が表示されます。

「スヌーズ」を「オフ」に設定した場合：

Ⓜ（停止）／電源／クリア／0わ～9ら を押すと、アラーム音／バイブレータが動作しなくなります。

「スヌーズ」を「オン」に設定した場合：

指定した時間おきにアラーム音／バイブレータが動作します。（合計3回アラームが動作します）

□（スヌーズ）を押すとアラーム音／バイブレータが一時停止します。アラーム画面の表示がされなくなります。

Ⓜ（停止）／電源／クリア／0わ～9らを押すと、現在動作しているアラーム音／バイブレータが停止します。Ⓜ（停止）／電源／クリア を押す場合、“スヌーズを停止しますか？”とディスプレイに表示されます。「はい」を選択すると、スヌーズ機能が動作しなくなり、「いいえ」を選択すると指定した時間おきにアラームが動作します。

11

カレンダー

カレンダーの中には、100件までスケジュールの登録ができます。

カレンダー画面表示について

1ヶ月単位、2ヶ月単位、週単位でカレンダーを表示することができます。スケジュールが登録されている日付には、下線が表示されます。

■画面表示を切り替える

1 「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

2 (メニュー)を押し、「表示切替」を選択します。

■1ヶ月表示

選択した日付が四角で囲まれ表示されます。画面の下側に休日とスケジュールが表示されます。

／／／を押すと、日付を選択することができます。

／を押すと先月／来月のカレンダー画面が表示されます。

■2ヶ月表示

選択した日付が四角で囲まれ表示されます。

[↑]／[↓]／[←]／[→]を押すと、日付を選択することができます。

[＊]／[＃]を押すと、2ヶ月前／2ヶ月後のカレンダー画面が表示されます。

■週表示

選択した日付が四角で囲まれ表示されます。画面の下側には休日とスケジュールが表示されます。

[←]／[→]を押すと、日付を選択することができます。

[＊]／[＃]を押すと、先週／来週のカレンダー画面が表示されます。

11

■ デフォルト画面を設定する

1 「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

2 (メニュー) を押し、「カレンダー設定」→「初期表示」の順に選択します。

3 「1ヶ月表示」／「2ヶ月表示」／「週間表示」の中から、設定したい表示を選択し、(選択) を押します。

新規スケジュールを登録する

1 「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

2 (新規) を押します。

3 設定する項目を選択し、(選択) を押します。
設定できる内容は以下のとおりです。

項目	説明
用件	スケジュールのタイトルを登録します。
場所	場所を登録します。
内容	スケジュールの内容を登録します。
開始日時	開始日時を登録します。
終了日時	終了日時を登録します。
カテゴリ	設定したいカテゴリを選択します。
アラーム音	アラーム音の種類を設定します。
アラーム音量	アラームの音量を設定します。
バイブ設定	バイブ設定のOFF、またはバイブの種類の設定をします。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。10秒~99秒から選択できます。
繰り返し	アラームの周期を設定します。「1回のみ」／「毎日」／「毎週」／「毎月」／「毎年」から選択できます。
アラーム	アラームのON／OFFを設定します。
シークレット	スケジュールの表示／非表示を設定できます。

4 入力または内容を選択し、(OK) または (選択) を押します。

5 設定が完了した後、(登録) を押します。

スケジュールアラーム設定時刻になると

「アラーム」設定を「ON」／「バイブ」の種類を選択した場合、スケジュール開始時刻になると、アラーム音／バイブレータが動作し、画面にはスケジュールのタイトルが表示されます。

□（詳細）を押すとアラーム音／バイブレータが停止し、スケジュールの詳細を見ることができます。

［通話］／［クリア］／［0］～［9］を押すと、アラーム音／バイブレータが停止します。

［電源］を押すとアラーム音／バイブレータが停止し、待ち受け画面が表示されます。

日付を入力し、スケジュールを検索する

■ 当日のスケジュールを表示する

1 「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

2 ［メニュー］（メニュー）を押し、「今日」を選択すると、当日の日付が四角で囲まれ表示されます。

■ 入力した日付のスケジュールを表示する

1 「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

2 ［メニュー］（メニュー）を押し、「ジャンプ」を選択します。

3 表示したい日付を入力します。（範囲は2000/01/01～2030/12/31です）□（OK）を押すと、入力した日付が四角で囲まれ表示されます。

11

指定したスケジュールを表示する

1 「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

2 表示したい日付を選択し、□（選択）を押します。

もし予定がなければ、画面のスケジュール予定欄には何も表示されません。
◀□／□▶を押すと、前日／翌日のスケジュールを見ることができます。

3 表示したいスケジュールを選択し、□（選択）を押します。
画面にスケジュールの詳細内容が表示されます。

スケジュールを編集する

1 「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

2 編集したいスケジュールの日付を選択し、□（選択）を押します。

3 編集したいスケジュールを選択し、Ⓜ（メニュー）を押し、「編集」を選択します。
もしくは編集したいスケジュールを選択後、□（選択）を押し、□（編集）を押します。

4 設定したい項目または編集したい項目を選択します。

5 編集が終了したら、Ⓜ（登録）を押します。

スケジュールを削除する

■当日のスケジュールを削除する

1件削除する

1 「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

2 [方向キー] で日付を選択し、[□]（選択）を押します。

3 削除したいスケジュールを選択し、[m]（メニュー）を押し、「削除」→「1件削除」の順に選択します。

もしくは、削除したいスケジュールを選択し、[□]（選択）を押します。[m]（メニュー）を押し、「削除」を選択します。

4 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

複数選択して削除する

1 「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

2 [方向キー] で日付を選択し、[□]（選択）を押します。

3 スケジュールを選択し、[m]（メニュー）を押し、「削除」→「選択削除」の順に選択します。

4 [方向キー] で削除したいスケジュールを選択し、[□]（選択）を押します。選択を取り消す場合、もう一度 [□]（選択）を押します。

5 [m]（削除）を押します。

6 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

全件削除する

1 「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

2 [方向キー] で日付を選択し、[□]（選択）を押します。

3 スケジュールを選択し、Ⓜ（メニュー）を押し、「削除」→「全件削除」の順に選択します。

4 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

5 端末暗証番号（P.1-17）を入力して、□（OK）を押します。

■当月のスケジュールを削除する

1 「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

11

2 スケジュールがある当月の任意の日付を選択し、Ⓜ（メニュー）を押し、「削除」→「当月分削除」の順に選択します。

もしくは、カレンダー画面で、スケジュールがある当月の任意の日付を選択し、□（選択）を押します。スケジュールを選択し、Ⓜ（メニュー）を押し、「削除」→「当月分削除」の順に選択します。

3 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

■選択した日付より過去のスケジュールを全て削除する

1 「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

2 日付を選択し、Ⓜ（メニュー）を押し、「削除」→「過去全件削除」の順に選択します。

もしくは、カレンダー画面で、日付を選択し、□（選択）を押します。スケジュールを選択し、Ⓜ（メニュー）を押し、「削除」→「過去全件削除」の順に選択します。選択された日付より過去のスケジュールが全て削除されます。

3 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

文字色設定をする

日付、または曜日の色を9種類の色から選択し、設定することができます。

■日付の色設定

1「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

2 日付を選択します。

3 (メニュー)を押し、「カレンダー設定」→「文字色設定」→「日単位」の順に選択します。

4 設定したい色を選択し、(選択)を押します。

■曜日の色を設定する

1「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

2 カレンダー画面で(メニュー)を押し、「カレンダー設定」→「文字色設定」→「週単位」の順に選択します。

3 色をつけたい曜日を選択し、(選択)を押します。

4 設定したい色を選択し、(選択)を押します。

休日を設定する

カレンダーには、休日と祝日を設定することができます。

■休日

休日を編集する

1 「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

2 (メニュー)を押し、「カレンダー設定」→「休日設定」→「休日」の順に選択します。

3 編集したい休日を選択し、(編集)を押します。

4 編集する項目を選択し、(選択)を押します。

5 内容を入力または選択し、(OK)または(選択)を押します。

6 編集が完了したら(登録)を押します。

休日を設定する

1 「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

2 (メニュー)を押し、「カレンダー設定」→「休日設定」→「休日」の順に選択します。

3 設定したい休日を選択します。

(選択)を押すと、解除または選択の選択ができます。

■祝日

1 「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

2 (メニュー)を押し、「カレンダー設定」→「休日設定」→「祝日」の順に選択します。

3 設定したい祝日を選択します。

□（選択）を押すと、解除または選択の選択ができます。

Ⓜ（メニュー）を押し、「全件選択」を選択もしくは「全件解除」を選択すると、全件選択あるいは全件解除することができます。

今日の休日一覧を表示する

1 「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

2 休日を設定した日付を選択し、Ⓜ（メニュー）を押し、「今日の休日一覧」を選択します。

メモリ容量を確認する

1 「メインメニュー」→「カレンダー」の順に選択します。

2 Ⓜ（メニュー）を押し、「メモリ容量確認」を選択します。

電卓

12桁の計算ができます。

1「メインメニュー」→「ツール」→「電卓」の順に選択します。

2 計算します。

電卓のキーパット操作は以下のとおりです。

キーパット	説明
0~9	数字0～9
(発信キー)	MS（電卓のスクリーンに表示されている数字を保存します）
電源	待ち受け画面に戻ります。
クリア	1回クリアボタンを押すと、以前計算した値がクリアされ、最初の計算画面が表示されます。 2回この操作をすると、入力した数字、または記号が削除されます。
文字	MR（記憶されている数字が電卓のスクリーンに表示されます）
(キー)	MC（記憶されていた数値をクリアします）
(メールキー)	メニュー：√x（平方根）、%（パーセント）、1/x（逆数）
NET	電卓画面を終了します。 M+（数値と電卓に記憶された数値が足し算されます）
(上)／(下)／(左)／(右)	＋（足し算）／－（引き算）／×（掛け算）／÷（割り算）
*	小数点を入力します。
#	＋／－記号を切り替えます。
(決定キー)	＝（計算の実行）

世界時計<ワールドタイム>

世界の主要都市や時刻を表示できます。

現地の都市を設定する

1「メインメニュー」→「ツール」→「世界時計」の順に選択します。

2 1行目の地方都市を選択し、□(選択) を押します。

現在地が世界地図上に赤い線で表示されます。

3 ▲/▼/◀/▶を押すまたは ⓘ(都市) を押し、都市を変更します。

4 □ (OK/選択) を押します。

世界都市を設定する

1「メインメニュー」→「ツール」→「世界時計」の順に選択します。

2 5行目の世界都市を選択し、□ (選択) を押します。

現在地が世界地図上に赤い線で表示されます。

3 ▲/▼/◀/▶を押すまたは ⓘ (都市) を押し、都市を変更します。

4 □(OK/選択) を押します。

サマータイム機能をON/OFFする

サマータイム機能を設定すると、現地の都市または世界都市の時間が自動的に1時間進みます。

1「メインメニュー」→「ツール」→「世界時計」の順に選択します。

2 現地都市または世界都市の[サマータイム]項目を選択し、ⓘ (ON/OFF) を押します。

簡易留守録

通話中の録音及び伝言を再生、管理します。

伝言を再生する

1 「メインメニュー」→「ツール」→「簡易留守録」の順に選択します。

2 再生したい伝言を選択し、□(再生)を押します。

伝言を削除する

「メインメニュー」→「ツール」→「簡易留守録」の順に選択します。
伝言の一覧画面が表示されます。

■1件削除する

1 削除したい伝言を選択します。

2 (削除)を押し、「1件削除」を選択します。

3 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

■複数選択して削除する

1 (削除)を押し、「選択削除」を選択します。

2 削除したい伝言を選択し、(削除)を押します。

3 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

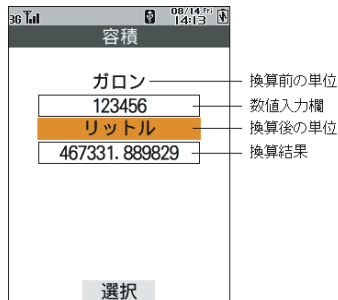
■全件削除する

1 (削除)を押し、「全件削除」を選択します。

2 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

3 端末暗証番号(P.1-17)を入力し、□(OK)を押します。

単位換算ツールを使用する

長さ／面積／容積／重さの単位を換算することができます。

1「メインメニュー」→「ツール」→「単位換算」の順に選択します。

2 変換項目を選択し、□（選択）を押します。

3「換算前の単位」にカーソルを移動し、□（選択）を押します。[◇]で変換前の単位を選択し、□（選択）を押します。

4「数値入力欄」にカーソルを移動し、単位換算する数値を入力します。最大12文字まで数字を入力し計算できます。[＊]を押すと、小数点が入力できます。[クリア]を押すと、カーソルの左側の数字が削除されます。

5「換算後の単位」にカーソルを移動し、□（選択）を押します。[◇]で変換後の単位を選択し、□（選択）を押します。

6「換算結果」欄に換算結果が表示されます。

11

ストップウォッチ

所要時間を1／100秒単位で計測できます。計測中の経過時間を20件まで記録し、表示できます。
本機のストップウォッチ機能は、下記の2種類があります。ストップウォッチ使用中、メールの受信などが優先されます。

1 スプリットタイム

2 ラップタイム

スプリットタイム

1 「メインメニュー」→「ツール」→「ストップウォッチ」→「スプリットタイム」の順に選択します。

2 □（スタート）を押すと、計測を開始します。
計測時、Ⓜ（スプリット）を押すと、計測時間が記録されます。

3 □（ストップ）を押すと、計測が停止します。
ストップウォッチを停止した後、□（リスタート）を押すと続けて計測し、Ⓜ（リセット）を押すと、計測数値がクリアされます。

ラップタイム

1 「メインメニュー」→「ツール」→「ストップウォッチ」→「ラップタイム」の順に選択します。

2 □（スタート）を押すと、計測を開始します。
Ⓜ（ラップ）を押すと、経過時間を記録します。

3 □（ストップ）を押すと、計測が停止します。
ストップウォッチを停止した後、□（リスタート）を押すと続けて計測し、Ⓜ（リセット）を押すと計測した数値がクリアされます。

設定 12

一般設定

時計設定

日付と時間の設定をします。

1「メインメニュー」→「設定」→「一般設定」→「時計設定」の順に選択します。

2 以下の項目を設定できます。

項目	説明
日時設定	日付と時間を設定します。自動時刻補正OFF時のみ有効です。
日付表示形式	日付の表示形式を設定します。
12H/24H設定	時間の表示形式を設定します。
自動時刻補正	自動時刻補正の「ON」または「OFF」を設定します。

ユーザ入力

文字入力に関する設定をします。

1「メインメニュー」→「設定」→「一般設定」→「ユーザ入力」の順に選択します。

2 以下の項目を設定できます。

項目	説明
ユーザ辞書	よく使う用語を登録できます。 (P.3-8)
学習履歴クリア	予測変換機能で学習した内容をお買い上げ時の設定に戻します。
予測変換設定	文字入力をするときの予測変換機能を「ON」または「OFF」するかどうかを設定します。

定型文

よく使うフレーズ、顔文字、アドレスなどが編集できます。

1「メインメニュー」→「設定」→「一般設定」→「定型文」の順に選択します。

2 以下の項目を編集できます。

項目	説明
一般	よく使うフレーズの編集をします。
顔文字	顔文字の編集をします。
インターネット	インターネット、メールで良く使うURLの一部、またはアドレスの編集をします。

3「一般」／「顔文字」／「インターネット」の画面で、(メニュー)→「1件リセット」／「全件リセット」の順に選択すると、1件または全件をお買い上げ時の状態にリセットします。「全件リセット」を選択する場合、端末暗証番号（P.1-17）を入力する必要があります。

ディスプレイ設定

画面テーマ

画面の全体のデザインを変更します。

1「メインメニュー」→「設定」→「ディスプレイ設定」→「画面テーマ」の順に選択します。

2 設定したい画面テーマを選択し、(選択)を押します。

待ち受け画面

待ち受け画面の表示方法を設定します。

1「メインメニュー」→「設定」→「ディスプレイ設定」→「待ち受け画面」の順に選択します。

2 以下の項目を設定できます。

項目	説明
壁紙	待ち受け画面に表示する壁紙を設定します。
時計	待ち受け画面に表示する時計のタイプの選択、または「OFF」の設定ができます。
カレンダー	待ち受け画面に表示するカレンダーのタイプの選択、または「OFF」の設定ができます。

お知らせ

不在着信、未読メールなどがあるとき、ランプおよび待受画面でお知らせするかどうかを設定します。

1「メインメニュー」→「設定」→「ディスプレイ設定」→「お知らせ」の順に選択します。

2 以下の項目を設定できます。

項目	説明
お知らせランプ	「ON」に設定されている場合、不在着信、未読メールなどがあるとき、お知らせランプでお知らせします。
お知らせ画面表示	「ON」に設定されている場合、不在着信、未読メールなどがあるとき、待ち受け画面にお知らせが表示されます。

省電力

無操作の状態で、設定した時間が経過したときに、ディスプレイの表示を消して、電池の消耗を抑えます。

1「メインメニュー」→「設定」→「ディスプレイ設定」→「省電力」の順に選択します。

2 設定したい時間を選択し、▢（選択）を押します。

バックライト

画面の明るさ、バックライトとキーバックライトの設定をします。

1「メインメニュー」→「設定」→「ディスプレイ設定」→「バックライト」の順に選択します。

2 以下の項目を設定できます。

項目	説明
明るさ	ディスプレイの明るさを設定します。
バックライト照明時間	ディスプレイの照明が暗くなるまでの時間を設定します。
キーバックライト	キーバックライトの「ON」または「OFF」を設定します。

Language<言語選択>

画面に表示する言語を選択します。
日本語に設定されている場合:

1「メインメニュー」→「設定」→「ディスプレイ設定」→「Language」の順に選択します。

2 設定したい言語を選択し、□(選択) を押します。

When the display language is English:

1 Select 「Main Menu」→「Settings」→「Display Settings」→「言語選択」.

2 Select the desired language and press □ (Select) .

項目	説明
日本語	言語表示を日本語に設定します。
English	言語表示を英語に設定します。

文字サイズ

画面に表示する文字のサイズを設定します。

1「メインメニュー」→「設定」→「ディスプレイ設定」→「文字サイズ」の順に選択します。

2 以下の項目を設定できます。

項目	説明
一括	メール、アドレス帳、文字入力、ブラウザ画面表示時の文字サイズを設定します。（OFF／大／中／小）
メール	メール画面表示時の文字サイズを設定します。（大／中／小）
アドレス帳	アドレス帳画面表示時の文字サイズを設定します。（大／中／小）
文字入力	文字入力画面表示時の文字サイズを設定します。（大／中／小）
ブラウザ	ブラウザ画面表示時の文字サイズを設定します。（大／中／小）

■ お知らせ

- 一括が大／中／小に設定されている場合は、メール／アドレス帳／文字入力／ブラウザ画面表示時の文字サイズを設定することができません。

画面・お知らせランプ設定

■画面設定

電話の発着信、SMS／メールの送信時、電源ON／OFF時に表示する画像を設定します。

1「メインメニュー」→「設定」→「ディスプレイ設定」→「画面・お知らせランプ」→「画面設定」の順に選択します。

2 以下の項目を設定できます。

項目	説明
音声着信	電話の着信時に表示する画像を設定します。
音声発信	電話の発信時に表示する画像を設定します。
SMS送信	SMS送信時に表示する画像を設定します。
メール送信	メール送信時に表示する画像を設定します。
電源ON	電源をONにしたときに表示する画像を設定します。
電源OFF	電源をOFFにしたときに表示する画像を設定します。

■お知らせランプ

電話の着信時、留守番電話のお知らせ／SMS／メール受信時、お知らせランプを点滅させてお知らせするかどうかを設定します。

1「メインメニュー」→「設定」→「ディスプレイ設定」→「画面・お知らせランプ」→「お知らせランプ」の順に選択します。

2 以下の項目を設定できます。

項目	説明
音声着信	電話の着信時、お知らせランプを点滅させてお知らせするかどうかを設定します。
留守番電話	留守番電話のお知らせを受けたときに、お知らせランプの点滅をさせてお知らせするかどうかを設定します。
SMS受信	SMS受信時に、お知らせランプの点滅をさせてお知らせするかどうかを設定します。
メール受信	メール受信時に、お知らせランプの点滅をさせてお知らせするかどうかを設定します。

事業者名表示

待ち受け画面に利用中の通信事業者名の表示をするかどうかを設定します。

1「メインメニュー」→「設定」→「ディスプレイ設定」→「事業者名表示」の順に選択します。

2「ON」または「OFF」を選択し、▢（選択）を押します。

音・バイブ設定

着信音

電話の着信時、留守番電話のお知らせ／SMS／メール受信時の着信音を設定します。

1「メインメニュー」→「設定」→「音・バイブ設定」→「着信音」の順に選択します。

2 以下の項目を設定できます。

項目	説明
音声着信	電話の着信音を設定します。
留守番電話	留守番電話のお知らせを受けたときの着信音を設定します。
SMS	SMS受信時の着信音および鳴動時間を設定します。
メール	メール受信時の着信音および鳴動時間を設定します。メールを手動受信した場合は着信音は鳴動しません。

効果音

効果音の設定をします。

1「メインメニュー」→「設定」→「音・バイブ設定」→「効果音」の順に設定します。

2 以下の項目を設定できます。

12

項目	説明
キー操作音	キー操作音のパターンまたは「OFF」の設定をします。
警告音	警告音の「ON」または「OFF」を設定します。
電源ON音	電源をONにしたときの音のパターンまたは「OFF」の設定をします。
電源OFF音	電源をOFFにしたときの音のパターンまたは「OFF」の設定をします。
充電完了音	充電が完了したとき、音で知らせるかどうかを設定します。
電池残量警告音	電池残量が少なくなったとき音で知らせるかどうかを設定します。
本体オープン	本体を開いたときに、音を鳴らすかどうかを設定します。
本体クローズ	本体を閉じたときに、音を鳴らすかどうかを設定します。

音量を設定する

音量を設定します。

1「メインメニュー」→「設定」→「音・バイブ設定」→「音量」の順に設定します。

2 以下の項目を設定できます。

項目	説明
音声着信	電話の着信時の音量を設定します。
留守番電話	留守番電話のお知らせを受けたときの着信音量を設定します。
SMS	SMS受信時の着信音量を設定します。
メール	メール受信時の着信音量を設定します。
キー操作音	キーを操作するときの音量を設定します。
データ再生	マルチメディアを再生するときの音量を設定します。
電源ON	電源をONにしたときの音量を設定します。
電源OFF	電源をOFFにしたときの音量を設定します。

バイブレータ

電話の着信時、留守番電話のお知らせ／SMS／メール受信時のバイブレータ形式を設定します。

1「メインメニュー」→「設定」→「音・バイブ設定」→「バイブレータ」の順に選択します。

2 以下の項目を設定できます。

項目	説明
音声着信	電話の着信時のバイブレータ形式またはOFFの設定をします。
留守番電話	留守番電話のお知らせを受けたときのバイブレータ形式またはOFFの設定をします。
SMS	SMS受信時のバイブレータ形式またはOFFの設定をします。
メール	メール受信時のバイブレータ形式またはOFFの設定をします。

受話音量

レシーバ（受話口）やイヤホンマイクから流れる通話音量を設定します。

1「メインメニュー」→「設定」→「音・バイブ設定」→「受話音量」の順に選択します。

2 設定したい音量を選択し、□（OK）を押します。

スピーカー音量

スピーカーの音量を設定します。

1「メインメニュー」→「設定」→「音・バイブ設定」→「スピーカー音量」の順に選択します。

2 設定したい音量を選択し、□（OK）を押します。

マナーモード

■マナーモードを設定する

1「メインメニュー」→「設定」→「音・バイブ設定」→「マナーモード」の順に選択します。

2 設定したい形式を選択し、□（選択）を押します。

12

■オリジナルマナーを設定する

1 「メインメニュー」→「設定」→「音・バイブ設定」→「マナーモード」の順に選択します。

2 カーソルをオリジナルマナーに移動して、[メール]（編集）を押します。

3 以下の項目を設定できます。

項目	説明
着信音	電話の着信時、留守番電話のお知らせ／SMS／メール受信時の着信音を設定します。
効果音	キー操作音、警告音などの効果音を設定します。
音量	電話の着信、留守番電話のお知らせを受けたときの着信音などの音量を設定します。
バイブレータ	電話の着信時、留守番電話のお知らせ／SMS／メール受信時のバイブレータ形式を設定します。
受話音量	レシーバ（受話口）やイヤホンマイクから流れる通話音量を設定します。
スピーカー音量	スピーカーの音量を設定します。

■オリジナルマナーの各項目の設定をリセットする

1 「メインメニュー」→「設定」→「音・バイブ設定」→「マナーモード」の順に選択します。

2 カーソルをオリジナルマナーに移動して、[NET]（リセット）を押し、リセット確認画面で「はい」を選択します。端末暗証番号（P.1-17）を入力すると、オリジナルマナーの各項目の設定をお買い上げ時の状態にリセットします。

通話設定

簡易留守録

電話の着信時に簡易留守録を使用するかどうかを設定します。

1「メインメニュー」→「設定」→「通話設定」→「簡易留守録」の順に選択します。

2 以下の項目を設定できます。

項目	説明
ON/OFF	「ON」に設定した場合、設定した時間が過ぎると簡易留守録が自動応答します。
応答時間設定	簡易留守録が自動応答するまでの時間を設定します。

発信者番号通知

電話の発信の際に、自分の電話番号を相手に通知するか、非通知にするかを設定します。

1「メインメニュー」→「設定」→「通話設定」→「発信者番号通知」の順に選択します。

2「ON」、「OFF」または「設定無し」を選択し、□（選択）を押します。

エニーキーアンサー

電話がかかってきたとき、✉／Ⓜ／電源 以外のボタンを押して、通話ができるようにするかどうかを設定します。

1「メインメニュー」→「設定」→「通話設定」→「エニーキーアンサー」の順に選択します。

2「ON」または「OFF」を選択し、□（選択）を押します。

12

国際電話・プレフィックス

国際電話の国番号とプレフィックスを設定します。

■国際電話を設定する

1 「メインメニュー」→「設定」→「通話設定」→「国際電話・プレフィックス」→「国際電話」の順に選択します。

2 カーソルを設定したい項目に移動して、□(編集）を押します。

3 国名を入力して、□ (OK) を押します。

4 国番号を入力して、□(登録) を押します。

■プレフィックスを設定する

1 「メインメニュー」→「設定」→「通話設定」→「国際電話・プレフィックス」→「プレフィックス」の順に選択します。

2 カーソルを設定したい項目に移動して、(編集）を押します。

3 登録名／プレフィックスを入力して 、□ (OK／登録) を押します。

4 (登録) を押します。

自動着信応答

電話がかかってきたとき、自動的に電話を受けるように設定できます。
この機能を使用する前に、イヤホンマイクが本機に接続されているか確認してください。

1 「メインメニュー」→「設定」→「通話設定」→「自動着信応答」の順に選択します。

2 以下の項目を設定できます。

項目	説明
ON/OFF	「ON」に設定した場合、イヤホンマイクが接続しているとき、設定した時間が過ぎると自動的に電話を受けることができます。
応答時間設定	電話を受けるまでの時間を設定します。

通話時間表示

通話画面に通話時間を表示するかどうかを設定します。

1「メインメニュー」→「設定」→「通話設定」→「通話時間表示」の順に選択します。

2「ON」または「OFF」を選択し、□（選択）を押します。

ネットワーク設定

留守番・転送

このサービスは電波の届かない場所にいるときや電話に出られないときに利用できるサービスです。別の電話番号に転送、または留守番電話センターでお預かりができます。このサービスの詳細については、「13 オプションサービス」をご参照ください。

1「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「留守番・転送」の順に選択します。

2 以下の項目を設定できます。

12

項目		説明
留守番電話	サービス設定	留守番電話センターに電話を転送するときの転送条件を設定します。
	留守番電話センター	留守番電話センターの番号またはローミング中転送番号を設定します。
転送電話	全転送	かかってきた電話を本機に着信させずに転送します。
	話中転送	通話中にかかってきた電話を転送します。
	無応答時転送	転送開始時間内に電話に出なかったときに、かかってきた電話を転送します。転送開始までの時間を「5秒」～「30秒」（5秒間隔）から選択します。
	圏外・電源OFF時転送	電波の届かない場所にいるときまたは電源OFFのときに、かかってきた電話を転送します。
全設定解除		転送電話、留守番電話の全ての設定を解除します。
設定確認		転送電話、留守番電話の設定状況を調べます。

留守番メッセージ確認

留守番電話センターに発信して、留守番電話センターに録音されているメッセージを聞くことができます。

1 「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「留守番メッセージ確認」の順に選択します。

2 留守番電話センターに発信されます。

割込通話

割込通話サービスをご利用になるには、別途お申し込みが必要です。

1 「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「割込通話」の順に選択します。

2 以下の項目を設定できます。

12

項目	説明
ON	割込通話をONに設定します。
OFF	割込通話をOFFに設定します。
設定確認	割込通話の設定状況を調べます。

発着信規制

このサービスを使用すると、電話の発着信を状況に合わせて制限することができます。

1「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「発着信規制」の順に選択します。

2 以下の項目を設定できます。

項目		説明
発信規制	全発信規制	緊急通話以外の電話をかけられないようにします。
	国際電話発信規制	国際電話をかけられないようにします。
	滞在国及び日本以外	滞在国と日本以外の国へ国際電話をかけられないようにします。
	全規制解除	すべての発信規制を停止します。
着信規制	全着信規制	すべての電話を受けられないようにします。
	海外での着信規制	海外では、すべての電話を受けられないようにします。
	全規制解除	すべての着信規制を停止します。
発着信規制暗証番号	発着信規制用の暗証番号を変更します。	

12

ネットワーク選択方式

本機の使用するネットワークを選択します。

1「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「ネットワーク選択方式」の順に選択します。

2 以下の項目を設定できます。

項目	説明
自動	利用できるネットワークを自動的に検索し、接続します。
手動	ネットワーク一覧表の中から、利用するネットワークを選択します。
ネットワーク設定	優先して利用するネットワークを設定します。

12

接続選択

ネットワーク形式を選択します。

1「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「接続選択」の順に選択します。

2「自動」、「3G」または「GSM/GPRS」を選択し、□（選択）を押します。

インターネット設定

ブラウザ設定、メール設定、ストリーミング設定を含むネットワークの設定ファイルを作成、設定できます。イー・モバイルをご利用の方は、「EMOBILE」を選択してください。

■接続を設定する

1「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「インターネット設定」の順に選択します。

2 EMOBILE、プロファイル 1～プロファイル 4のいずれかを選択し、□（選択）を押すと接続が設定されます。

■リネームする

1 「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「インターネット設定」の順に選択します。

2 プロファイル 1～プロファイル 4のいずれかを選択し、[メール]（リネーム）押すと、プロファイル名を編集する画面が表示されます。

3 編集後、[□]（OK）を押します。

■ お知らせ

- お買い上げ時に登録されている「EMOBILE」はリネームできません。

■編集する

1 「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「インターネット設定」の順に選択します。

2 プロファイル 1～プロファイル 4のいずれかを選択し、[NET]（編集）を押すとブラウザ設定、メール設定、ストリーミングの設定ができます。

3 以下の項目を編集できます。

ブラウザ設定	メール設定	ストリーミング設定
GPRSアクセスポイント	メールサーバ	GPRSアクセスポイント
ユーザ名	GPRSアクセスポイント	ユーザ名
パスワード	ユーザ名	パスワード
ライセンスモード	パスワード	ライセンスモード
ゲートウェイサーバ	ゲートウェイサーバ	ゲートウェイサーバ
ポート	ポート	ポート

■ お知らせ

- お買い上げ時に登録されている「EMOBILE」は編集できません。

12

セキュリティ設定

ダイヤル発信制限

この機能をONに設定した後は、アドレス帳／通話履歴などから、または直接電話番号を入力しての電話の発信時、端末暗証番号（P.1-17）の入力が必要となります。

1 「メインメニュー」→「設定」→「セキュリティ設定」の順に選択します。

2 「ダイヤル発信制限」を選択し、□（選択）を押します。

3 「ON」を選択し、□（選択）を押します。

4 端末暗証番号（P.1-17）を入力して、□(OK)を押します。

データ通信制限

この機能をONに設定した後は、ダイヤルアップインターネットを利用してインターネットに接続する場合に、端末暗証番号（P.1-17）の入力が必要となります。
Windowsのダイヤルアップ接続機能を利用した場合、データ通信制限は有効ですが、端末暗証番号入力画面は表示されません。

1 「メインメニュー」→「設定」→「セキュリティ設定」の順に選択します。

2 「データ通信制限」を選択し、□（選択）を押します。

3 「ON」を選択し、□（選択）を押します。

4 端末暗証番号（P.1-17）を入力して、□(OK)を押します。

機能ロック

この機能をONにすると、「アドレス帳」、「メール」、「カレンダー」、「データフォルダ」、「通話履歴」を選択した場合、画面を表示するときに端末暗証番号（P.1-17）の入力が必要となります。

1 「メインメニュー」→「設定」→「セキュリティ設定」の順に選択します。

2 「機能ロック」を選択し、□（選択）を押します。

3 端末暗証番号（P.1-17）を入力して、□(OK)を押します。

4 「アドレス帳」／「メール」／「カレンダー」／「データフォルダ」／「通話履歴」を選択し、□（選択）を押します。

5 Ⓜ(登録）を押します。

シークレットモード

シークレットをONにして登録したアドレス帳などを表示するかどうかの設定をします。（ON：表示　OFF：非表示）

1 「メインメニュー」→「設定」→「セキュリティ設定」の順に選択します。

2 「シークレットモード」を選択し、□(選択)を押します。

3 「ON」を選択し、□(選択）を押します。

4 端末暗証番号（P.1-17）を入力して、□(OK)を押します。

12

着信拒否設定

1 「メインメニュー」→「設定」→「セキュリティ設定」の順に選択します。

2 「着信拒否設定」を選択し、□（選択）を押します。

3 端末暗証番号（P.1-17）を入力して、□（OK）を押します。

■音声着信拒否設定

1 「音声着信拒否設定」を選択し、□（選択）を押します。

2 「拒否設定」を選択し、□（選択）を押します。

3 「指定番号着信拒否」／「ユーザ非通知」／「公衆電話」／「通知不可」／「アドレス帳以外」を選択し、□（選択）を押します。

4 ⓜ（登録）を押します。

「指定番号着信拒否」：指定番号着信拒否で設定された電話番号からの着信を拒否します。

「ユーザ非通知」：非通知設定の番号からの着信を拒否します。

「公衆電話」：公衆電話からの着信を拒否します。

「通知不可」：通知不可の番号からの着信を拒否します。

「アドレス帳以外」：アドレス帳に登録されていない電話番号からの着信を拒否します。

拒否する電話番号を登録する（指定番号着信拒否）

1 音声着信拒否設定画面で「指定番号着信拒否」を選択し、□（選択）を押します。

2 ⓜ（編集）を押します。

3 「電話番号入力」／「アドレス帳」を選択し、□（選択）を押します。

「電話番号入力」を選択した場合は、直接番号を入力して登録します。

「アドレス帳」を選択した場合は、アドレス帳に登録済みのアドレスから、選択して登録します。

4 指定番号着信拒否画面で、設定する項目を選択し、□（選択）を押します。

■SMS受信拒否設定

1「SMS受信拒否設定」を選択し、□（選択）を押します。

2「全て許可」／「許可番号リスト」／「拒否番号リスト」／「全て拒否」を選択し、□（選択）を押します。

「全て許可」：すべてのSMSを許可します。
「許可番号リスト」：許可番号リストに登録されている電話番号から送られてきたSMSのみ許可します。
「拒否番号リスト」：拒否番号リストに登録されている電話番号から送られてきたSMSのみ拒否します。
「全て拒否」：すべてのSMSを拒否します。

許可する番号を登録する（許可番号リスト）

1 SMS受信拒否設定画面で「許可番号リスト」を選択し、m（編集）を押します。

2「アドレス帳」またはそれ以外を選択します。

「アドレス帳」を選択した場合は、アドレス帳に登録済みの全ての番号が対象となります。
アドレス帳以外を選択した場合は、m（編集）を押して、以下の操作で番号を登録します。
「電話番号入力」または「アドレス帳」を選択し、□（選択）を押します。
「電話番号入力」を選択した場合は、直接番号を入力して登録します。
「アドレス帳」を選択した場合は、アドレス帳に登録済みのアドレスから、選択して登録します。

3 許可番号リスト画面で、設定する項目を選択し、□（選択）を押します。

拒否する番号を登録する（拒否番号リスト）

1 SMS受信拒否設定画面で「拒否番号リスト」を選択し、Ⓜ（編集）を押します。

2 登録したい箇所を選択し、Ⓜ（編集）を押します。

3 「電話番号入力」または「アドレス帳」を選択し、□（選択）を押します。

「電話番号入力」を選択した場合は、直接番号を入力して登録します。

「アドレス帳」を選択した場合は、アドレス帳に登録済みのアドレスから、選択して登録します。

4 拒否番号リスト画面で、設定する項目を選択し、□（選択）を押します。

■メール受信拒否設定

1 「メール受信拒否設定」を選択し、□（選択）を押します。

2 「全て許可」／「許可アドレスリスト」／「拒否アドレスリスト」／「全て拒否」を選択し、□（選択）を押します。

「全て許可」：すべてのメールを許可します。

「許可アドレスリスト」：許可アドレスリストに登録されているメールアドレスから送られてきたメールのみ許可します。

「拒否アドレスリスト」：拒否アドレスリストに登録されているメールアドレスから送られてきた新着メール通知のみ拒否します。

「全て拒否」：すべてのメールを拒否します。

許可するアドレスを登録する（許可アドレスリスト）

1 メール受信拒否設定画面で「許可アドレスリスト」を選択し、Ⓜ（編集）を押します。

2 「アドレス帳」またはそれ以外を選択します。

「アドレス帳」を選択した場合は、アドレス帳に登録済みの全てのアドレスが対象となります。

アドレス帳以外を選択した場合は、Ⓜ（編集）を押して、以下の操作でメールアドレスを登録します。

「アドレス入力」または「アドレス帳」を選択し、□（選択）を押します。
「アドレス入力」を選択した場合は、直接メールアドレスを入力して登録します。
「アドレス帳」を選択した場合は、アドレス帳に登録済みのアドレスから、選択して登録します。

3 許可アドレスリスト画面で、設定する項目を選択し、□（選択）を押します。

拒否するアドレスを登録する（拒否アドレスリスト）

1 メール受信拒否設定画面で「拒否アドレスリスト」を選択し、m（編集）を押します。

2 登録したい箇所を選択し、m（編集）を押します。

3 「アドレス入力」または「アドレス帳」を選択し、□（選択）を押します。

「アドレス入力」を選択した場合は、直接メールアドレスを入力して登録します。
「アドレス帳」を選択した場合は、アドレス帳に登録済みのアドレスから、選択して登録します。

4 拒否アドレスリスト画面で、設定する項目を選択し、□（選択）を押します。

リセット

リセット機能を利用して、本機の設定および、本体メモリをお買い上げ時の状態にリセットします（EM chipに登録されている内容、メモリカードに保存されているデータを除く）。本機のお買い上げ時の状態は「メインメニューの機能」（P.14-2）をご参照ください。

1 「メインメニュー」→「設定」→「セキュリティ設定」の順に選択します。

2 「リセット」を選択し、□（選択）を押します。

3 「設定リセット」／「本体メモリクリア」／「オールリセット」を選択し、□（選択）を押します。

4 リセット／クリアの確認画面で、「はい」を選択します。

5 端末暗証番号（P.1-17）を入力して、□(OK)を押します。

「設定リセット」：各種設定をお買い上げ時の状態に戻します。
「本体メモリクリア」：本体メモリに保存されているデータを削除します。
「オールリセット」：各種設定をお買い上げ時の状態に戻し、本体メモリに保存されているデータを削除します。

端末操作ロック

1 「メインメニュー」→「設定」→「セキュリティ設定」の順に選択します。

2 「端末操作ロック」を選択し、□(選択）を押します。

3 「電源OFF」／「本体クローズ」／「省電力」を選択し、□(選択）を押します。

4 「ON」を選択して、□(選択）を押します。

5 端末暗証番号（P.1-17）を入力して、□(OK)を押します。

「電源OFF」：「電源OFF」の後、電源をONにしたときに端末暗証番号（P.1-17）の入力が必要になります。
「本体クローズ」：本体を開いたときに、端末暗証番号(P.1-17)の入力が必要になります。
「省電力」：ディスプレイの表示が消えた後、操作を行うときに、端末暗証番号（P.1-17）の入力が必要になります。

PINロック

この機能をONにすると、毎回電源をONにしたときにPINの入力が必要になります。

1 「メインメニュー」→「設定」→「セキュリティ設定」の順に選択します。

2 「PINロック」を選択し、□(選択）を押します。

3 「ON」を選択して、□(選択）を押します。

4 PINを入力して、□（OK）を押します。

注意：PINを3回間違えて入力した場合、PUKの入力が必要となります。

暗証番号変更

本機の端末暗証番号とPIN、PIN2を変更できます。

1 「メインメニュー」→「設定」→「セキュリティ設定」の順に選択します。

2 「暗証番号変更」を選択し、□（選択）を押します。

3 「暗証番号」／「PIN」／「PIN2」を選択し、□（選択）を押します。

■暗証番号

1 「暗証番号」を選択し、□（選択）を押します。

2 現在の暗証番号（P.1-17）を入力して、□（OK）を押します。

3 新しい暗証番号を入力して、□（OK）を押します。

4 確認のため、新しい暗証番号をもう一度入力して、□（OK）を押します。

■PIN

PINを変更するには、PINロックがONに設定されている必要があります。

1 「PIN」を選択し、□（選択）を押します。

2 現在のPINを入力して、□（OK）を押します。

3 新しいPINを入力して、□（OK）を押します。

4 確認のため、新しいPINをもう一度入力して、□（OK）を押します。

■PIN2

1 「PIN2」を選択し、□（選択）を押します。

2 現在のPIN2を入力して、□（OK）を押します。

3 新しいPIN2を入力して、□（OK）を押します。

4 確認のため、新しいPIN2をもう一度入力して、□（OK）を押します。

メモリ設定

メール、アドレス帳、スケジュール、ブックマーク、データフォルダ、メモリカード、デジタル著作権管理のメモリ使用状況を調べます。

1 「メインメニュー」→「設定」→「メモリ設定」を選択します。

2 調べたい項目を選択し、□（選択）を押すと、メール、アドレス帳、スケジュール、ブックマーク、データフォルダ、メモリカードのメモリ使用状況を調べます。また、デジタル著作権データの管理を行えます。

デジタル著作権データを管理する

本機にはデジタル著作権データを最大1000件まで保存できます。1000件を超える場合、保存できません。「再生可」または「再生不可」または「総件数」からデータを削除してください。
また、データフォルダからデジタル著作権データを削除することもできます。

■全件削除する

1 「メインメニュー」→「設定」→「メモリ設定」→「デジタル著作権管理」の順に選択します。

2 「再生可」または「再生不可」または「総件数」を選択し、[m](メニュー)→「全件削除」の順に選択します。

3 削除の確認画面で、「はい」を選択します。

4 端末暗証番号（P.1-17）を入力して、[□](OK)を押します。

■ お知らせ

• 削除には、数分かかる場合があります。

カスタマーセンター接続

1 「メインメニュー」→「設定」→「カスタマーセンター接続」を選択します。

2 「はい」を選択し、[□](選択）を押すと、「イー･モバイル カスタマーセンター」に発信されます。

オプションサービス

13

オプションサービスの概要

イー・モバイルでは、次のようなオプションサービスを提供しています。
オプションサービスの詳細については、イー・モバイルのホームページにてご確認ください。
オプションサービスは、電波の届かない場所では本機から操作できません。

サービス名	概要	申込み	使用料
転送電話	電波の届かない場所にいるときや、電源を切っているとき、または電話に出られないときなどに、かかってきた電話を指定した電話番号に転送するサービスです。	不要	無料
留守番電話	電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときなどに、相手のメッセージを留守番電話センターでお預かりするサービスです。 留守番電話センターでメッセージをお預かりすると、SMSでお知らせします。	不要	無料
割込通話	現在の通話を保留にして、かかってきた電話を受けることができるようにするサービスです。	必要	有料
発信者番号通知	自分の電話番号を相手に通知したり、非通知にしたりするサービスです。	不要	無料
電話番号リクエスト	発信者番号を通知に設定している発信者からの電話のみ着信させるサービスです。	不要	無料
発着信規制	電話の発信や着信を状況に合わせて制限するサービスです。	不要	無料
国際電話	日本国内から海外へ電話をかけることができるサービスです。	不要	無料
国際ローミング	国際ローミング対応携帯電話で、現在ご利用の携帯電話番号・メールアドレスを海外でもそのままご利用いただけるサービスです。	不要	無料

転送電話

電波の届かない場所にいるときや、電源を切っているとき、または電話に出られないときなどに、かかってきた電話を指定した電話番号に転送します。

転送電話を設定／開始する

転送条件と転送先の電話番号を設定できます。転送条件は次の項目から選択します。

項目	説明
全転送	かかってきた電話を本機に着信させずに転送します。
話中転送	通話中にかかってきた電話を転送します。
無応答時転送	転送開始時間内に電話に出なかったときに、かかってきた電話を転送します。 転送開始までの時間を「5秒」～「30秒」（5秒間隔）から選択します。
圏外・電源OFF時転送	電波の届かない場所にいるときや電源がOFFになっているときに、かかってきた電話を転送します。

お買い上げ時、転送先の電話番号は留守番電話センターに設定されています。

1「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「留守番・転送」→「転送電話」の順に選択します。

2「全転送」／「話中転送」／「無応答時転送」／「圏外・電源OFF時転送」のいずれかを選択します。

3「電話番号入力」を選択し、転送先の電話番号を入力します。または、「アドレス帳」を選択し、アドレス帳から転送先の電話番号を選択します。

■ お知らせ

- 「全転送」以外の設定をしている場合、転送電話設定中でも、着信音が鳴っている間は、電話を受けることができます。
- 転送条件が同一の設定項目には、転送電話と留守番電話を同時に設定できません。

転送電話・留守番電話を停止する

1 「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「留守番・転送」→「全設定解除」の順に選択します。

2 解除の確認画面で、「はい」を選択します。

留守番電話

電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときなどに、相手のメッセージを留守番電話センターでお預かりします。
留守番電話センターでメッセージをお預かりすると、SMSでお知らせします。

留守番電話を設定／開始する

転送条件ごとに留守番電話センターへの転送を設定できます。
転送条件は、「全転送」／「話中転送」／「無応答時転送」／「圏外・電源OFF時転送」から選択できます。転送条件については、P13-3の表をご参照ください。

1 「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「留守番・転送」→「留守番電話」→「サービス設定」の順に選択します。

2 「全転送」／「話中転送」／「無応答時転送」／「圏外・電源OFF時転送」のいずれかを選択して、設定します。

■ お知らせ

- 「全転送」以外の設定をしている場合は、留守番電話設定中でも、着信音が鳴っている間は、電話を受けることができます。
- 転送条件が同一の設定項目には、転送電話と留守番電話を同時に設定できません。

伝言メッセージを聞く

留守番電話センターに録音されているメッセージを聞くことができます。

1 待受画面で「1416」を入力し、[通話キー]を押す、または「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「留守番メッセージ確認」の順に選択し、留守番電話センターに接続します。

2 音声ガイダンスに従って操作します。

留守番電話の番号を設定する

お買い上げ時、本機には留守番電話センターの番号が登録されています。登録されている番号は、確認や変更ができます。

1「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「留守番・転送」→「留守番電話」→「留守番電話センター」の順に選択します。

2「番号設定」を選択すると、登録されている番号の確認、変更ができます。
[メールキー]（リセット）押すと、お買い上げ時に登録されていた留守番電話センターの番号へリセットされます。

■ お知らせ

- 携帯電話から「1417」に電話をかけると、留守番電話センターに繋がります。
  その場合、下記の操作をすることができます。
  -オリジナル応答メッセージの設定
  -不在メッセージの設定
  -名前応答メッセージの設定
  -応答メッセージの切替え
  -言語切替え（日本語／英語）
  -伝言・着信通知の設定変更
- 携帯電話から「1418」に電話をかけると、留守番電話センターに繋がります。
  相手先を呼び出さずに直接留守番電話センターに音声メッセージを残すことができます。
- 実際の設定内容についてはイー･モバイルのホームページをご参照ください。
- イー・モバイル以外のUSIMを使用して、その通信事業者の留守番電話センターを利用したい場合は「ローミング中番号設定」に番号を登録することで利用できます。

13

割込通話

今まで話していた相手との通話を保留にし、通話中にかかってきた電話を受けることができます。また、通話中の相手と保留中の相手を切り替えて通話できます。

割込通話を設定する

1 「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「割込通話」の順に選択します。

2 「ON」を選択します。

■ お知らせ

- 割込通話を停止する場合は、「OFF」を選択します。
- 現在の設定状況を確認する場合は、「設定確認」を選択します。
- 割込通話と合わせて転送電話または留守番電話を開始しているときに、通話中にかかってきた電話に応答しなかった場合は、かかってきた電話は設定に応じて転送先または留守番電話センターに接続されます。
- 転送電話または留守番電話の「全転送」に設定している場合は、着信しないため、割込通話をご利用になれません。

通話中にかかってきた電話を受ける

最初に話していた相手との通話を保留にし、かかってきた相手の着信に応答します。

1 通話中に割込通話を着信すると、着信通知が画面に表示されます。

2 [通話]を押すと、最初に話していた相手との通話が保留され、かかってきた相手との通話が開始されます。画面には2人の電話番号または名前が表示されます。

■ お知らせ

- 割込通話の着信を拒否する場合は、[✉]（拒否）または[電源]を押します。

通話の相手を切り替える

通話の相手を切り替え、保留中の相手と通話します。

通話中に[□]（切替）を押します。または[m]（メニュー）を押し、「通話・保留切替」を選択します。

通話中の電話を切って、かかってきた電話を受ける

通話中に [m] (メニュー) を押し、「切断して応答」を選択します。

通話中にかかってきた電話を転送する

通話中に [m] (メニュー) を押し、「転送」を選択します

■ お知らせ

- 留守番電話または転送電話を開始しているときは、設定された電話番号または留守番電話センターに転送されます。
- 留守番電話または転送電話を開始していないときは、通話が切断されます。

通話中とかかってきた電話を切る

通話中に [m] (メニュー) を押し、「全通話切断」を選択します。

発信者番号通知

電話をかけるとき、自分の電話番号を相手に通知するかどうかをあらかじめ設定しておくことができます。発信者番号を非通知に設定した場合、電話をかけた相手には「非通知設定」と表示されます。

項目	説明
ON	相手に自分の電話番号を通知します。
OFF	自分の電話番号を非通知にします。
設定無し	電話番号が表示されるかどうかは、ネットワークにより決定されます。

1 「メインメニュー」→「設定」→「通話設定」→「発信者番号通知」の順に選択します。

2 「ON」/「OFF」/「設定無し」のいずれかを選択します。

発着信規制

電話の発信や着信を状況に合わせて制限することができます。

■ お知らせ

- 転送電話または留守番電話をご利用の場合、全発信規制および全着信規制はご利用になれません（転送電話または留守番電話が優先されます）。
- 全発信規制および全着信規制をご利用になる場合は、事前に転送電話または留守番電話の設定を解除してから全発信規制および全着信規制の設定を行ってください。
- 発信規制を設定した場合、音声電話の発信、SMS送信がご利用できません。着信規制を設定した場合、音声電話の着信、SMS受信だけでなくEMnetメールの受信、留守番電話の伝言通知機能など、一部サービスがご利用できなくなりますのでご注意ください。

発着信規制を設定／開始／停止する

発信、着信を次の規制内容で制限できます。

■発信規制：

項目	説明
全発信規制	緊急通話以外の電話をかけられないようにします。
国際電話発信規制	国際電話をかけられないようにします。
滞在国及び日本以外	滞在国と日本以外の国へ国際電話をかけられないようにします。
全規制解除	すべての発信規制を停止します。

1 「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「発着信規制」→「発信規制」の順に選択します。

2 「全発信規制」／「国際電話発信規制」／「滞在国及び日本以外」のいずれかを選択します。

3 「ON」または「OFF」を選択します。

4 発着信規制用暗証番号を入力します。

■ お知らせ

- 「設定確認」を選択すると、現在の設定状況を確認することができます。

■着信規制：

項目	説明
全着信規制	すべての電話を受けられないようにします。
海外での着信規制	海外で、すべての電話を受けられないようにします。
全規制解除	すべての着信規制を停止します。

1「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「発着信規制」→「着信規制」の順に選択します。

2「全着信規制」／「海外での着信規制」のいずれかを選択します。

3「ON」または「OFF」を選択します。

4 発着信規制用暗証番号を入力します。

■ お知らせ

- 「設定確認」を選択すると、現在の設定状況を確認することができます。

発着信規制用暗証番号を変更する

発着信規制用暗証番号は変更することができます。
発着信規制用暗証番号の初期設定は、イー・モバイル新規ご契約時の4桁のネットワーク暗証番号（P.1-17）です。

1「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「発着信規制」→「発着信規制暗証番号」の順に選択します。

2 現在の発着信規制用暗証番号（4桁）を入力します。

3 新しい発着信規制用暗証番号（4桁）を入力します。

4 もう一度新しい発着信規制用暗証番号（4桁）を入力します。

国際電話サービス

本機で日本国内から海外へ電話をかけたり、海外からかかってきた電話を受けたりすることができます。
イー・モバイル国際電話を利用できる国や地域など、サービスの詳細については、イー・モバイルのホームページにてご確認ください。

日本国内から国際電話をかける

イー・モバイル国際電話のサービスを利用して、日本国内から国際電話をかけることができます。国際電話識別番号「010」の後に相手先国番号、相手先電話番号をダイヤルしていただくだけでご利用いただけます。相手先電話番号が「0」から始まる場合は、最初の「0」を除いて入力します（一部の国・地域を除く）。

「010」ー「相手先の国番号」ー「相手先の電話番号」を入力し、[発信]を押します。

13

国際ローミングサービス

国際ローミングの概要

国際ローミングは、提携する海外の通信事業者のネットワークを利用して、現在ご使用の携帯電話番号やメールアドレスを海外でもそのまま利用できるサービスです。
日本国内にいるときと同様に、音声電話、メール、SMS、インターネット、データ通信、留守番電話などが利用できます。
滞在先で接続する通信事業者やネットワークによっては、利用できないサービスがあります。
国際ローミングを利用できる国や地域など、サービスの詳細については、イー・モバイルのホームページにてご確認ください。

ネットワークの検索方法を設定する

利用中のネットワークが圏外になった場合、自動的にネットワークを検索するか、または手動で別の通信事業者に接続するかを設定します。

項目	説明
自動	利用できるネットワークを自動的に検索し、接続します。
手動	ネットワーク一覧表の中から、利用するネットワークを選択します。

1「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「ネットワーク選択方式」の順に選択します。

2「自動」を選択すると、自動的にネットワークを検索します。「手動」を選択すると、ネットワーク情報を取得し、接続する通信事業者を選択することができます。

通信事業者を追加する

1「メインメニュー」→「設定」→「ネットワーク設定」→「ネットワーク選択方式」→「ネットワーク設定」の順に選択します。

2 Ⓜ（メニュー）を押し、「新規ファイル追加」を選択し、□（選択）を押します。

既に有効になっているネットワークが設定済みの場合、リスト表示されます。
その場合は、リスト表示画面で、新しく登録する位置にカーソルを移動し、Ⓜ（メニュー）を押し、「新規ファイル追加」を選択し、□（選択）を押し、さらに□（選択）を押し、「追加」を選択し、□（選択）を押します。手順4に進みます。

3「追加」を選択し、□（選択）を押します。

4「国番号」／「ネットワークコード」／「ネットワーク名」を入力します。

5 1つ前の画面に戻り、「この行に追加」または「最終行に追加」を選択し、□（選択）を押します。

6 設定を有効にするネットワークを選択し、□（選択）を押します。

滞在先で電話をかける／受ける

国際ローミングを利用して、海外から音声電話をかけたり、海外で音声電話を受けたりできます。
海外でのご利用料金については、イー・モバイルのホームページにてご確認ください。

■滞在国内の一般電話や携帯電話に電話をかける

日本国内にいるときと同様の操作で一般電話や携帯電話に電話をかけることができます。相手の電話番号が「0」から始まる場合は、最初の「0」を除いて入力します（一部の国・地域を除く）。

1 待受画面で電話番号を入力します。

2 電話番号を確認し、[✓] を押します。

3 通話を終了する場合は、[電源] を押します。

■滞在国から日本や日本以外の国の一般電話や携帯電話に電話をかける

滞在国から日本または日本以外の国の一般電話や携帯電話に電話をかけます。相手先の電話番号が「0」から始まる場合は、最初の「0」を除いて入力します（一部の国・地域を除く）。

1「＋」（0を長押しするまたは＊を2回押す）－「相手先の国番号」－「相手先の電話番号」を入力します。

2 電話番号を確認し、[✓] を押します。

3 通話を終了する場合は、[電源] を押します。

■滞在先で電話を受ける
日本国内にいるときと同様の操作で電話を受けることができます。

1 電話がかかってきたとき、[✓] を押すと、電話がつながります。

2 通話を終了するときは、[電源] を押します。

■滞在先に電話をかけてもらう

日本からイー・モバイル携帯電話に電話をかけてもらう場合：
日本国内にいるときと同様にお客様の電話番号のみを入力し、電話をかけてもらいます。
日本以外の国からイー・モバイル携帯電話に電話をかけてもらう場合：
滞在先にかかわらず日本への国際電話として電話をかけてもらいます。
「発信国の国際電話アクセス番号」－「日本の国番号（81）」－「お客様の携帯電話番号（先頭の「0」を除く）」を入力し、電話をかけてもらいます。

13

付録

14

機能一覧

メインメニューの機能

メインメニュー	項目		お買い上げ時	参照先
メール	受信メール		ー	P.5-2 P.5-18
	新規作成		ー	P.5-3
	送信メール		ー	P.5-4 P.5-18
	下書き		ー	P.5-13
	未送信メール		ー	P.5-13
	SMS新規作成		ー	P.5-6
	サーバメール操作		ー	P.5-20
	設定	設定Web	ー	P.5-22
		一般設定	リスト項目表示：アドレス／件名表示	P.5-22
			スクロール単位：1行単位	P.5-22
			バックアップ／リストア：すべてのチェックボックスはチェックなし	P.5-22
			受信メール表示：フォルダ表示	P.5-22
			送信メール表示：フォルダ表示	P.5-22
		メール設定	署名設定：署名なし	P.5-23
			自動受信設定：ホームのみ	P.5-23
			配信レポート：OFF	P.5-23

メインメニュー	項目		お買い上げ時	参照先
メール	設定	メール設定	メッセージ有効期間：30日	P.5-23
		SMS設定	ショートメッセージセンター：EMOBILE	P.5-23
			署名設定：署名なし	P.5-23
			配信レポート：OFF	P.5-23
			メッセージ有効期間：最大	P.5-23
			返信先設定：OFF	P.5-23
		メモリ容量確認	ー	P.5-24
カレンダー	今日		ー	P.11-7
	ジャンプ		ー	P.11-7
	今日の休日一覧		ー	P.11-13
	カレンダー設定		文字色設定：標準	P.11-11
			休日設定：休日：すべてのチェックボックスはチェックなし 祝日:すべてのチェックボックスはチェックあり	P.11-12
			初期表示：１ヶ月表示	P.11-6
	表示切替		ー	P.11-4
	メモリ容量確認		ー	P.11-13
	削除		ー	P.11-9
EMnet	ホーム		http://open.emnet.ne.jp	P.6-5
	ブックマーク		http://service.emnet.ne.jp	P.6-6
	URL入力	直接入力	ー	P.6-5
		URL履歴	ー	P.6-5
	アクセス履歴		ー	P.6-6

メインメニュー	項目		お買い上げ時	参照先
EMnet	ブラウザ設定	ディスプレイ設定	文字サイズ：中	P.6-9
			画像再生設定：ON	P.6-10
		タイムアウト設定	30秒	P.6-10
		セキュリティ設定	Referer送出：ON	P.6-10
			キャッシュ：ON	P.6-11
			Cookie設定：有効にする	P.6-11
			Cookieを削除：－	P.6-11
			スクリプト設定：ON	P.6-12
			SSL接続表示：ON	P.6-12
			ルート証明書表示：－	P.6-12
			認証情報保持:ブラウザ終了で破棄	P.6-13
		設定リセット	－	P.6-13
カメラ（静止画）	画像サイズ		480×640	P.7-4
	連写モード		OFF	P.7-4
	データフォルダ		本体	P.7-4
	画質		ノーマル	P.7-4
	タイマー撮影		OFF	P.7-4
	設定		シャッター音：パターン1	P.7-5
			保存先設定：本体	P.7-5
			自動保存設定：OFF	P.7-5
			ディスプレイ表示：フルビュー	P.7-5
			ホワイトバランス：オート	P.7-5
	画像効果		OFF	P.7-5

メインメニュー	項目	お買い上げ時	参照先
カメラ（静止画）	フレーム撮影	OFF	P.7-5
	ヘルプ	−	P.7-5
カメラ（動画）	画像サイズ	240×320	P.7-7
	データフォルダ	本体	P.7-7
	画質	ノーマル	P.7-7
	タイマー撮影	OFF	P.7-7
	保存先設定	本体	P.7-7
	シャッター音	パターン1	P.7-8
	エンコード	MPEG-4	P.7-8
	ホワイトバランス	オート	P.7-8
	ヘルプ	−	P.7-8
データフォルダ	本体	−	P.9-2
	プリセット	−	P.9-8
	メモリカード	−	P.9-2
ツール	アラーム	アラーム名：アラーム1〜10（内容は未登録）	P.11-2
		アラーム時刻：00:00	P.11-2
		アラーム音:メロディ04.mid	P.11-2
		アラーム音量:レベル3	P.11-2
		バイブ設定：OFF	P.11-2
		鳴動時間:30秒	P.11-2
		繰り返し：1回のみ	P.11-2
		スヌーズ：OFF	P.11-2
	電卓	−	P.11-14

14

メインメニュー	項目		お買い上げ時	参照先
ツール	世界時計		東京：サマータイム：OFF ニューヨーク：サマータイム：OFF	P.11-14
	簡易留守録		－	P.11-16
	単位換算		長さ：マイル→m	P.11-17
			面積：平方マイル→㎡	
			容積：ガロン→リットル	
			重さ：ポンド→kg	
	ストップウォッチ		スプリットタイム：－	P.11-18
			ラップタイム：－	P.11-18
マルチメディア	オーディオプレイヤー／ビデオプレイヤー	プレイリスト	プレイリスト名：プレイリスト1～10（内容は未設定）	P.8-2 P.8-7
		詳細	－	P.8-4 P.8-9
		タイムサーチ	－	P.8-6 P.8-11
		設定	リピートモード：OFF	P.8-6 P.8-11
			ランダムモード：OFF	P.8-6 P.8-11
			イコライザ：General	P.8-6 P.8-11
		ヘルプ	－	P.8-6 P.8-11
	ボイスレコーダー		データフォルダ：本体	P.8-12
			保存先設定：本体	P.8-13
	ストリーミング	ラストURL	－	P.8-13
		URL入力	－	P.8-13
		ブックマーク	－	P.8-14
		再生履歴	－	P.8-18

メインメニュー	項目		お買い上げ時	参照先
マルチメディア	ストリーミング	設定	バックライト：通常設定連動	P.8-19
			イコライザ：General	P.8-19
アドレス帳	アドレス帳		ー	P.4-2
	検索		ー	P.4-9
	新規登録		ー	P.4-3
	通話履歴		ー	P.4-5
	カテゴリ設定		カテゴリ名：カテゴリなし、カテゴリ1〜10（内容は未設定）	P.4-6
	短縮ダイヤルリスト		1〜9（内容は未登録）	P.4-13
	設定		ソート：50音順	P.4-14
			表示切替：本体	P.4-14
			保存先設定：本体	P.4-15
	管理		ー	P.4-15
外部接続	Bluetooth	ON/OFF	OFF	P.10-3
		登録済みデバイス	ー	P.10-3
		デバイス設定	公開設定:非公開 デバイス名:H31IA 保存先設定:本体	P.10-6
	マスストレージ		ー	P.10-13
	USB電池充電		ON	P.10-16
	USB通信		ー	P.10-13
赤外線通信	受信		ー	P.10-7
	ユーザ情報送信		ー	P.10-8

メインメニュー	項目	お買い上げ時	参照先
ユーザ情報	ー	ー	P.4-12
設定	「設定メニューの機能」をご参照ください。		P.14-9

設定メニューの機能

設定メニュー	設定項目		お買い上げ時	参照先
一般設定	時計設定	日時設定	2010-01-01 00:00	P.12-2
		日付表示形式	年/月/日	P.12-2
		12H/24H設定	24H	P.12-2
		自動時刻補正	ON	P.12-2
	ユーザ入力	ユーザ辞書	100件（内容は未登録）	P.12-2
		学習履歴クリア	－	P.12-2
		予測変換設定	ON	P.12-2
	定型文	一般	「定型文一覧」をご参照ください。	P.14-21
		顔文字		P.14-21
		インターネット		P.14-22
ディスプレイ設定	画面テーマ		画面テーマ1	P.12-3
	待ち受け画面	壁紙	壁紙01.png（画面テーマ1）／壁紙02.png（画面テーマ2）	P.12-3
		時計	時計2	P.12-3
		カレンダー	OFF	P.12-3
	お知らせ	お知らせランプ	ON	P.12-4
		お知らせ画面表示	ON	P.12-4
	省電力		30秒	P.12-4
	バックライト	明るさ	明るさ5	P.12-4
		バックライト照明時間	30秒	P.12-4

設定メニュー	設定項目		お買い上げ時	参照先
ディスプレイ設定	バックライト	キーバックライト	ON	P.12-4
	Language		日本語	P.12-4
	文字サイズ	一括	中	P.12-5
		メール	中	P.12-5
		アドレス帳	中	P.12-5
		文字入力	中	P.12-5
		ブラウザ	中	P.12-5
	画面・お知らせランプ	画面設定	音声着信：着信01.gif（画面テーマ1）／着信02.gif（画面テーマ2）	P.12-6
			音声発信：発信01.gif（画面テーマ1）／発信02.gif（画面テーマ2）	P.12-6
			SMS送信：SMS送信01.gif（画面テーマ1）／SMS送信02.gif（画面テーマ2）	P.12-6
			メール送信：メール送信01.gif（画面テーマ1）／メール送信02.gif（画面テーマ2）	P.12-6
			電源ON：電源ON.gif	P.12-6
			電源OFF：電源OFF.gif	P.12-6
		お知らせランプ	音声着信：ON	P.12-6
			留守番電話：ON	P.12-6
			SMS受信：ON	P.12-6
			メール受信：ON	P.12-6
	事業者名表示		OFF	P.12-7

設定メニュー	設定項目		お買い上げ時	参照先
音・バイブ設定	着信音	音声着信	ミュージック01.mid	P.12-7
		留守番電話	メロディ02.mid	P.12-7
		SMS	着信音：メロディ01.mid 鳴動時間：5秒	P.12-7
		メール	着信音：メロディ03.mid 鳴動時間：5秒	P.12-7
	効果音	キー操作音	OFF	P.12-8
		警告音	ON	P.12-8
		電源ON音	OFF	P.12-8
		電源OFF音	OFF	P.12-8
		充電完了音	ON	P.12-8
		電池残量警告音	ON	P.12-8
		本体オープン	OFF	P.12-8
		本体クローズ	OFF	P.12-8
	音量	音声着信	レベル3	P.12-8
		留守番電話	レベル3	P.12-8
		SMS	レベル3	P.12-8
		メール	レベル3	P.12-8
		キー操作音	レベル3	P.12-8
		データ再生	レベル3	P.12-8
		電源ON	レベル3	P.12-8
		電源OFF	レベル3	P.12-8
	バイブレータ	音声着信	パターン1	P.12-9
		留守番電話	パターン1	P.12-9
		SMS	パターン1	P.12-9

設定メニュー	設定項目		お買い上げ時	参照先
音・バイブ設定	バイブレータ	メール	パターン1	P.12-9
	受話音量		レベル4	P.12-9
	スピーカー音量		レベル5	P.12-9
	マナーモード		通常マナー	P.12-9
通話設定	簡易留守録	ON/OFF	OFF	P.12-11
		応答時間設定	10秒	P.12-11
	発信者番号通知		ON	P.12-11
	エニーキーアンサー		OFF	P.12-11
	国際電話・プレフィックス	プレフィックス	未登録	P.12-12
		国際電話	1～0（内容は未登録）	P.12-12
	自動着信応答	ON/OFF	OFF	P.12-13
		応答時間設定	20秒	P.12-13
	通話時間表示		ON	P.12-13
ネットワーク設定	留守番・転送	留守番電話	ー	P.12-14
		転送電話	ー	P.12-14
		全設定解除	ー	P.12-14
		設定確認	ー	P.12-14
	留守番メッセージ確認		1416	P.12-14
	割込通話		ー	P.12-14
	発着信規制		発信規制:ー 着信規制:ー 発着信規制暗証番号:ネットワーク暗証番号	P.12-15
	ネットワーク選択方式		自動	P.12-16

設定メニュー	設定項目		お買い上げ時	参照先
ネットワーク設定	接続選択		自動	P.12-16
	インターネット設定		EMOBILE	P.12-16
セキュリティ設定	ダイヤル発信制限		OFF	P.12-18
	データ通信制限		OFF	P.12-18
	機能ロック		すべてのチェックボックスはチェックなし	P.12-19
	シークレットモード		OFF	P.12-19
	着信拒否設定	音声着信拒否設定	指定番号着信拒否：すべてのチェックボックスはチェックなし 拒否設定：すべてのチェックボックスはチェックなし	P.12-20
		SMS受信拒否設定	全て許可	P.12-21
		メール受信拒否設定	全て許可	P.12-22
	リセット	設定リセット	ー	P.12-23
		本体メモリクリア	ー	P.12-23
		オールリセット	ー	P.12-23
	端末操作ロック	電源OFF	OFF	P.12-24
		本体クローズ	OFF	P.12-24
		省電力	OFF	P.12-24
	PINロック		OFF	P.12-24
	暗証番号変更	暗証番号	1234	P.12-25
		PIN	9999	P.12-25
		PIN2	9999	P.12-26

設定メニュー	設定項目		お買い上げ時	参照先
メモリ設定	メール	受信メール	ー	P.12-26
		送信メール	ー	
		下書き	ー	
		未送信メール	ー	
	アドレス帳		ー	
	スケジュール		ー	
	ブックマーク		ー	
	データフォルダ		ー	
	メモリカード		ー	
	デジタル著作権管理		ー	
カスタマーセンター接続	ー		157	P.12-27

14

故障かな？と思ったら

現象	確認すること／対処方法
電源が入らない	･電源キーを約1秒以上押しましたか？ ･電池切れになっていませんか？ ･電池パックは正しく取り付けられていますか？
電池パックを充電できない	･ACアダプタのコネクタがしっかりと本機に接続されていることをご確認ください。 ･ACアダプタのプラグがしっかりと家庭用コンセントに差し込まれていることをご確認ください。 ･電池パックが本機に正しく取り付けられているかどうかご確認ください。 ･電池パックは5～35℃の範囲で充電を行っていますか？ ･電池パックが劣化している可能性がありますので、新しい電池パックをお買い求めください。 ･外部接続端子、電池パックの端子などが汚れているかどうかご確認ください。
電源を入れたのに、通常の操作ができない	･PIN認証画面が表示されていませんか？ 「PINロック」（P.12-24）が「ON」に設定されています。PINコードを入力してください。 ･「端末操作ロック」と表示されていませんか？ 端末操作ロック（P.12-24）が設定されています。端末暗証番号（P.1-17）を入力してください。 ･「EM chipが未挿入です　電源OFF後EM chipを挿入してください」と表示されていませんか？ 電源を切り、EM chipが正しく取り付けられていることを確認してください（P.1-3）。

14

現象	確認すること/対処方法
電話がつながらない、またはメールやEMnet／インターネットが利用できない	･待受画面に「圏外」が表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？ 電波の届く場所に移動してかけ直してください。
電話がかけられない	･市外局番を含んだ電話番号全桁を入力してかけていますか？ ･「接続できません　しばらくお待ちください」と表示されていませんか？ 回線が混みあっています。しばらくたってからもう一度かけ直してください。
電話が着信しない	･「全着信規制」（国際ローミング中は「海外での着信規制」含む）を設定していませんか？（P.13-9） ･転送電話サービス（P.13-3）や留守番電話サービス（P.13-4）を「全転送」に設定していませんか？
メールが受信できない	･待受画面に「圏外」が表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？ 電波の届く場所に移動してください。 ･メール受信拒否設定を全て拒否に設定していませんか？（P.12-22）
通話の途中に途切れたり、切れたりする	･待受画面に「圏外」が表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？ 電波の届く場所に移動してください。 ･内蔵アンテナ部分を手などで覆っていませんか？（P.1-6）
ボタンを押しても、何も反応しない	･「端末操作ロック」と表示されていませんか？ 端末操作ロック（P.12-24）が設定されています。端末暗証番号（P.1-17）を入力してください。

現象	確認すること/対処方法
本機／ACアダプタが温かい	･長時間の連続使用、充電などで本機、ACアダプタが温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、長時間触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。
本機の待受時間および通話／通信時間が短い	･気温、充電条件、電波の強さ、設定などにより異なります。 ･電池パックは充電・放電の繰り返しにより利用可能時間は徐々に短くなります。利用可能時間が短くなったら新しい電池パックをお買い求めください。

■ お知らせ

- 問題が解決できない場合は、お問い合わせ先（P.14-33）にご連絡ください。

14

ソフトウェアバージョンアップ

本機のソフトウェアをバージョンアップする方法は以下の通りです。

■バージョンアップツール
本機を専用のUSBケーブルでパソコンと接続して、バージョンアップツールにて、バージョンアップします。

■本機
メモリカードを利用して、バージョンアップ用ソフトウェアでバージョンアップします。

■ お知らせ

- バージョンアップ中は、他の機能を操作できません。
- バージョンアップは、電池パックが十分に充電されている状態で実行してください。電池残量が不十分な場合は、バージョンアップに失敗したり、バージョンアップが開始できなかったりすることがございます。充電を行った状態でバージョンアップすることをお勧めします。
- バージョンアップ中に電池パックを取り外さないでください。
- バージョンアップは、本機に登録されたアドレス帳、画像、音楽などを残したまま行うことができますが、本機の状態（故障・破損・水漏れなど）によってはデータの保護ができない場合がございます。必要なデータはバックアップを取っていただくことをお勧めします。
- バージョンアップに失敗した場合、本機を使用できなくなることがございます。お問い合わせ先（P.14-33）にご連絡ください。

バージョンアップツールを使用してバージョンアップする

本機を専用のUSB ケーブルでパソコンと接続し、バージョンアップツールを使用して、バージョンアップします。

1 本機の電源を入れます。

2 バージョンアップツールを起動します。

3 パソコンに保存されているファームウェアバージョンが端末のファームウェアバージョンより新しい場合、バージョンアップが開始されます。

4 以降の操作は画面の指示に従ってください。

5 バージョンアップ完了後、本ツールの「ご注意」欄に再起動の旨が表示され、本機が自動的に再起動します。

6「終了」をクリックして、本ツールを終了します。

■ お知らせ

- 本ツールは64 ビット版のOSに対応しておりません。
- 本ツールは管理者権限を持ったユーザーアカウントのみ使用できます。
- バージョンアップは、本機にEM chipを取り付けてから行ってください。

本機でバージョンアップする

パソコンでバージョンアップ用のソフトウェアをウェブページからダウンロードし、専用のUSBケーブルで本機のメモリカードのルート・ディレクトリにコピーします。または、本機でバージョンアップ用のソフトウェアをウェブページからダウンロードし、メモリカードのルート・ディレクトリに保存します。

1 本機の電源を切ります。

2 本機の電源を入れます。

3 メモリーカードに保存されているファームウェアバージョンが端末のファームウェアバージョンより新しい場合、バージョンアップが開始されます。

4 以降の操作は画面の指示に従ってください。

5 バージョンアップ完了後、成功を通知する画面が表示され、本機が自動的に再起動します。

■ お知らせ

- バージョンアップするためには、メモリカードには30Mバイトの空き容量が必要です。
- バージョンアップ中、キー操作無効です。
- バージョンアップ中は、通知画面が表示されずに、再起動することがあります。
- バージョンアップには10分程度の時間がかかります。

記号一覧

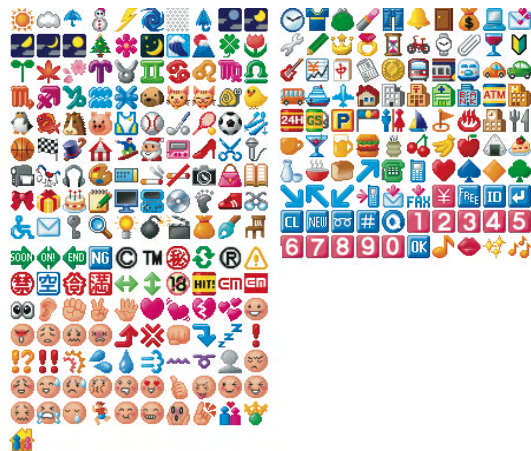
全角記号

、。，．・：；？！゛゜´｀¨＾￣＿ヽヾゝゞ〃仝
々〆〇ー―‐／＼～∥｜…‥‘’“”（）〔〕［］｛
｝〈〉《》「」『』【】＋－±×÷＝≠＜＞≦≧∞∴
♂♀°′″℃￥＄￠￡％＃＆＊＠§☆★○●◎◇◆
□■△▲▽▼※〒→←↑↓〓∈∋⊆⊇⊂⊃
∪∩∧∨￢⇒⇔∀∃∠⊥⌒∂∇≡≒≪≫√
∽∝∵∫∬Å‰♯♭♪†‡¶◯ΑΒΓΔΕ
ΖΗΘΙΚΛΜΝΞΟΠΡΣΤΥΦΧΨΩ
αβγδεζηθικλμνξοπρσ
τυφχψωАБВГДЕЁЖЗИЙКЛМНОПРС
ТУФХЦЧШЩЪЫЬЭЮЯабвгдеёжзи
йклмнопрстуфхцчшщъыьэю
я─│┌┐┘└├┬┤┴┼━┃┏┓┛┗┣┳
┫┻╋┠┯┨┷┿┝┰┥┸╂①②③④⑤⑥
⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳ⅠⅡⅢⅣⅤ
ⅥⅦⅧⅨⅩ㍉㌔㌢㍍㌘㌧㌃㌶㍑㍗㌍㌦㌣㌫
㍊㌻㎜㎝㎞㎎㎏㏄㎡㍻〝〟№㏍℡㊤㊥㊦㊧
㊨㈱㈲㈹㍾㍽㍼≒≡∫∮∑√⊥∠∟⊿∵∩∪

14

半角記号

!"#$%&'()*+,-./:;<=>?@[¥]^_`{|}~
。「」、・ー゛゜

絵文字一覧

定型文一覧

一般

1	ありがとうございます。	2	おはようございます。
3	お疲れさまです。	4	お世話になります。
5	よろしくお願いします。	6	メールありがとう。
7	今から帰ります。	8	了解です。
9	只今電話に出られません、後ほど連絡します。	0	改めてご連絡お願いします。

顔文字

1	＼(^-^)／	2	(◎o◎)
3	(-_-#)	4	w(゜ o゜)w
5	(o^∀^o)	6	:-)
7	(^_-)～☆	8	m(._.)m
9	(-.-)zzZ	0	(^3^)-☆Chu!!

14

インターネット

1	@emnet.ne.jp	2	@docomo.ne.jp
3	@ezweb.ne.jp	4	@softbank.ne.jp
5	http://www.	6	.co.jp
7	.ne.jp	8	.com
9	.net	0	emobile.jp

メモリ容量一覧

機能		件数
メール	受信メール	SMS件数：最大300件 メール件数：最大1500件
	送信メール	SMS件数：最大50件 メール件数：最大300件
	下書き	SMS件数：最大100件 メール件数：最大100件
	未送信メール	SMS件数：最大100件 メール件数：最大100件
ブラウザ	ブックマーク	最大50件
	URL履歴	最大10件
	アクセス履歴	最大10件
アドレス帳	本体	最大1000件
	EM chip	最大50件
通話履歴	着信	最大50件
	発信	最大50件
カレンダー	スケジュール	最大100件
データフォルダー	本体	29.2Mバイト

■ お知らせ

- メールの保存できる件数は、データサイズと空きメモリの容量により異なります。受信メール（7MB）、送信メール（2MB）、下書き（1MB）、未送信メール（1MB）まで保存することができます。

主な仕様

■本体

項目	仕様
重量	約110g
サイズ（W×H×D）	約50mmx約99mmx約16.1mm
連続待受時間	約350時間
連続通話時間	約4時間
連続再生時間	約6時間
ACアダプタ充電時間	約2時間

- 上記は、電池パック装着時の数値です。
- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
- 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所（ビル内、車内、カバンの中など）や、圏外表示の状態での待受では、ご利用時間が約半分以下になることがあります。また、使用環境（ローミングサービス利用中、充電状態、気温など）によってはご利用時間が変動することがあります。
- 電池の利用可能時間は、電波が安定した状態で算出した当社の計算値です。電波の弱い場所での通話や、圏外表示での待受は電池の消耗が多いため、ご利用時間が半分以下になることがあります。利用可能時間が短くなったら新しい電池パックをお買い求めください。
- 画面の照明が点灯している状態でのご利用（EMnet／インターネットご利用時など）が多い場合は、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。
- 液晶ディスプレイは、ドット落ち（画素欠け）や常時点灯する画素がある場合もありますので、あらかじめご了承ください。

■電池パック

項目	仕様
電圧	3.7V
使用電池	リチウムイオン
容量	820mAh

■AC アダプタ

項目	仕様
電源	100～240V
入力電流	0.15A
出力電圧／電流	5V／1A

用語集

用語	説明
EM chip	本機に取り付けて使います。EM chip 内にはお客様の電話番号や契約している携帯電話の情報などが記憶されています。また、アドレス帳などを保存することができます。携帯電話機を変更する際も同じEM chip を継続して利用することにより、その情報を新しい携帯電話機へ引き継ぐことができます。
HSDPA	High Speed Downlink Packet Access の略です。携帯電話で使用されるW-CDMAのデータ通信を高速化した通信規格です。
PIN	Personal Identification Number（個人識別番号）の略で、本機でEM chipを使うために必要な暗証番号のことです。本機が紛失・盗難などにあった場合でも、第三者が携帯電話を使えないようにできます。
PUK	Personal Unblocking Keyの略です。PINロック解除キーのことです。

用語	説明
SMS	Short Message Serviceの略です。携帯電話同士で短い文字メッセージを送受信できる機能です。
キャッシュ	「EMnet」や「インターネット」で表示された情報画面などのデータを一時的に記憶しておく場所です。
ローミング	携帯電話事業者間の合意により他事業者エリア内でも携帯電話を利用できるサービスです。
Bluetooth®	2.4GHz帯の電波を使って、数メートル程度離れた機器間の接続に使用される短距離無線通信技術です。

14

索引

英数字

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

保証とアフターサービス

保証について

お買上げいただくと、保証書が添付されています。保証書に「お買上げ日」および「販売店」の記載がされているかをご確認の上、内容をよくお読みになって大切に保管してください。「お買上げ日」や「販売店」の記載が無い場合や改ざんのある場合は保証対象外となりますのでご注意ください。
保証内容については、保証書に記載されています。

修理について

- 修理を依頼される場合、本書の「故障かな?と思ったら」（P.14-15）をお読みになり、もう一度ご使用方法や設定状態をご確認ください。それでも正常に戻らない場合には、お問い合わせ先（P.14-33）にご連絡ください。
- 保証期間中の修理：保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間経過後の修理：修理によって使用できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがございます。

■ お知らせ

- 本機は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがございますので、あらかじめご了承ください。また本機の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録・設定した内容が消失・変化する場合がございますので、アドレス帳など大切なデータは控えを取っておかれることをお勧めします。なお、故障または修理の際に、本機に登録したデータ（アドレス帳やデータフォルダの内容など）や設定した内容が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機を分解・改造すると電波法に触れることがございます。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- アフターサービスについてご不明な場合は、お問い合わせ先（P.14-33）にご連絡ください。

修理用部品について

本機および周辺機器の補修用性能部品の最低保有期間は、生産終了後6年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口にご連絡ください。電話番号はお間違いのないようおかけください。

イー・モバイル カスタマーセンター
イー・モバイル携帯電話から：157（無料）
一般電話から：0120-736-157（無料）
海外から：＋81-3-6831-3333（有料）
受付時間9：00〜21：00（年中無休）
ホームページhttp://emobile.jp/